京城日報　夕刊　十月廿四日（木）
發行所 京城日報社

料理 水炊 本町二 喜久家 電本一三八三 風呂が沸いてゐます

新地租法の原案成る
課税標準を改正して
賃貸價格二百圓以下は免税
五年度劈頭より實施の方針

【東京電話】二十三日の大藏省議は來議會に提出すべき新地租法案の主税局案を本として協議の結果大體左の如き成案を得た
一、課税標準は現在の法定地價から賃貸價格に改む
一、賃貸價格は十年毎に更新す
一、税率は單一比例税一本とし、税率は大體百分の四、五とならう
一、賃貸價格二百圓以下は小農保護のため免税
一、改正の結果負擔激增するものに對しては緩和規定を設く
一、新法は昭和五年四月一日より實施す

各省の復活要求には
一切應ぜぬ方針
節約不能なるものは
他の費目と繰替へよ

【東京電話】明年度豫算編成の根幹をなす既定經費の節約は、さきに大藏省より各省に內示せる如く一億四千八十萬七千圓になり、しかもこれだけの節約は財政緊縮を徹底させる上にけやむを得ざるものとして過般の閣議において復活要求をなさざる事に方針の決定を見てゐるにも拘らず、各省とも猛烈なる復活要求が開始される形勢であるが、右に對し大藏省においては復活要求には一切應ぜず各省において節約不可能なるものは他の費目と繰替を行ふ方針で交渉にあたるはずであると

地方豫算總額
十六億九千餘萬圓

【東京電話】二十三日全國道府縣市町村の豫算並に繼續費の總額を完成したので、內務省から發表した本年度地方豫算總額は、十八億四千五百二十四萬六千圓で右節約額は一億四千七百十四萬七千圓、總額の約八步に當たり、結局本年度の實行豫算總額は十六億九千八百九萬八千圓となる

機密費の削減
大藏省で再調査

【東京電話】大藏省は明年度豫算にて各省機密費を三割減となしたが減俸緊縮のため、代り財源捻出の必要上三割減でもなほ巨額にある各省機密費を徹底的に削減すべく目下調査中である

土方總裁を召され
金融問題御聽取

【東京電話】天皇陛下にはさきに浜口首相、井上藏相を召され金解禁に關する御說話を聞召されたが更に來る三十一日午後二時より宮中に日本銀行總裁土方久徵氏を召させられ一般金融問題に關する御說話を御聽取遊ばされる旨御沙汰があつた

若槻全權の顧問は
川崎長官に決定

【東京電報】川崎法制局長官はロンドン海軍會議首席全權若槻禮次郎氏の政治的顧問格隨員として若槻氏と同伴米國經由ロンドンに赴くことに決定した

倫敦會議費用
百四五十萬圓の見込
第二豫備金より支出か

【東京電報】ロンドン會議經費については外務省では會期が約三ケ月にわたるものとし、ジュネーヴ三國會議當時の事情と比較し、約百四、五十萬圓と見て第二豫備金より支出せしむべく、近く大藏省へ移牒することゝなつた

陸軍豫算
査定額
二千三百二十五萬圓

【東京電報】陸軍省明年度豫算に對する大藏省の査定總額二千三百二十五萬圓に對し陸軍では一千三百九十三萬圓を承認し、殘餘の九百三十二萬圓は絕對に承認せざることに決定。二十四日大藏省に復活要求案を廻附した、復活要求內容は航空部三百九十三萬圓、臨時部五百三十九萬圓で內容は防空施設費二百萬圓を初め滿洲獨立守備隊設費、陸地測量費、兵器費等の大部分その他整理節約費の削減止め等である

綿糸關稅改正
特別委員會で決定

【東京電報】二十三日の關稅調查會特別委員會は綿糸關稅を現行稅率に比し約三割五分輕減し、日本にて製造せず又は生産少き綿糸は關稅を撤廢する案を決定した

選擧の結果に
民政意氣揚る

【東京電報】民政黨は減俸案撤回が地方選擧におよぼす影響をおそれてゐたが最近の道府縣會議員の補選に何れも勝利し殊に政府成立以來の補選十五回中最初の一回を除く外全部民政黨の勝利となつてゐるので氣をよくしてゐる、一方政友會側は與黨の選擧干涉の結果と評してゐる

兵役義務者
優遇審議會
總裁は宇垣陸相

【東京電報】兵役義務者および遺族の優遇に關する審議會總裁はいよ〱宇垣陸相に決定した。なほ委員は貴衆兩院議員民間有識者から成る委員は廿四日決定發表のはず

御大典の功で
兩氏に敍勳
近く御沙汰ある筈

【東京電報】畏き邊りでは御大典の功により左の如く敍勳の御沙汰あるはず
從三位勳二等　望月圭介
宮內省大膳頭 正四位勳二等　上野季三郎

唐氏に鄭州死守を命じ
許昌の馮軍を挾擊
▽……馮軍進出に狼狽した蔣氏

【東京電報】その筋入電によれば馮軍の許昌占領に恐れをなした蔣介石氏は南京に滯在中の唐生智氏に多額の軍費を與へて鄭州死守の命を含め、鄭州に急行せしめ自身も今明日中に漢口に向ひ同地の主力軍を指揮して唐氏と協力、許昌の馮軍を挾擊することゝなつた

政府軍稍盛返す

【鄭州廿三日發電】中央政府軍はやゝ勢を盛返して來た、總攻擊命令は未だ發せられてゐないが武漢線時軍の北上部隊の集結を待ち進擊に轉ずべしと

佐分利公使
條約改訂を研究
廿四日上海出發
支那各地を踏查

【上海二十三日發電】佐分利公使は明日午前九時發の奉天丸で上海發、青島に向ふことゝなつた。青島から膠濟鐵道經由北平に赴き、約一週間滯在の上奉天を訪問し、張學良氏と會見の上大連經由歸朝し、外務本省と條約改訂交涉に關する協議を行ひ、最近の支那時局に處する我態度を決定したる上十一月下旬歸任することに決定した

多年の懸案たる
冤罪賠償案
愈よ來議會に提出

【東京電報】政府は司法省の立案に基づく冤罪に關する國家賠償法案をいよ〱來議會に提出の方針であるがその內容は
▲大審院で確定し再審を仰いだ結果再審成立し無罪又は大赦減刑になつた場合
▲非常上告成立の場合
▲一審有罪二審無罪確定の場合
▲豫審免訴の場合
▲殺人、放火罪が無罪になつた場合
▲一、二審とも有罪で大審院で無罪となりたる場合
以上の場合には國家より冤罪者賠償の規定賠償金を被害者に提供するといふにある

商品陳列館改稱
【朝鮮總督府商工獎勵館】と

南大門通に新築された商品陳列館は從來朝鮮總督府商品陳列館と呼んでゐたが近く朝鮮總督府商工獎勵館と改稱されることになる

獨逸總領事激昂

【ハルビン二十三日發電】第二回勞農總領事館手入れに關し當地ドイツ總領事ストッペ氏は大いに激昂し、二十三日夜各國總領事と會議を開き支那に對し警告を發す

勞農總領事館
又復手入れ騷ぎ
館員五名を逮捕

【ハルビン廿三日發電】二十三日午後一時當地支那警察は又もや勞農總領事館を突如捜査し、午後五時三十分に至り館員五名を逮捕して一まづ引揚げた、右は一兩日前市中に潜伏中の共產黨員十七名逮捕の際、少くもハルビン騷擾の陰謀が勞農總領事館を中心に計畫中なる事判明し、遂に第二回の手入れとなつたものである

時事小言
・露支交涉

東支鐵道問題を端緒として幕をあげた露支國交斷絕の喜活劇は一時は相當の人氣を呼び支那側の登場役者などは國際聯盟や不戰條約まで擔ぎ出して大きなセリフを使つたものだが、何分忙しい世間の事とて見物人は一人立ち二人立ち、今ではあの廣い露支交涉座も空々寂々、絕望には一人の見物人もないと言つたサビレ方それにも拘らず、根氣よく興行を續けて居る處、流石に露國と支那である、氣の長い點においては、ドッチもドッチだが、その氣の長い露國も終にシビレを切らし今度は南京政府を除けものにして奉天の張學良相手に最後の談判を持ち込んだとやら聞いた見物人は『ホヽーまだこんな芝居をやつて居るのか』と驚いて居る。

◇

反蔣派の景氣がよくなれば、蔣介石の勢力は縮んで行く、それだけ南京政府の支配權も弱まる道理で、縁の遠い東三省の外交問題にまで采配を握る力は屆かなくなつて居る、滿洲の外交權を取り上げられたので、不平滿々の張學良が時こそ來たれで、乘り出して來るのは理の當然、露支問題を早く片付けやうと思ふなら、滿洲の事は張學良に一手に委ぬる方が一番近道だらう、馮蔣南北の勝負の付くのを待つて居たには交涉再開の時期は當分ない

◇

蔣南軍が許昌に敗れてから反蔣軍の氣勢俄に加はり鄭州も危險に瀕して居るといふ事だ、此調子なら國民政府も洞ヶ峠をきめるかも知れない、張學良もその態度を一決することになるかも知れない、何れも、蔣介石のために好ましからざる結果になるのだから蔣氏の地位も亦危いかなだ、さうなるといよく露支交涉は張學良へ持ち込むより外に途はなくなる、露支問題の發生當時之を利用して張學良を窮地に陷れた蔣介石が今は張學良のためキユーへ言はされて居る形、因果は巡る小車の、か。

◇

馮蔣兩軍の勝敗は今の處は全く見當は付かぬが、何れにして完全なる中央集權の樹立は當分不可能だ、日本の滿洲問題對策なども大いに此形勢に鑑みる處がなくてはならない。

武部學務局長
廿四日東京發赴任

敍勳一等授瑞寶章（各通）

【東京支局特電】新學務局長武部欽一氏は廿四日午前十時東京驛發特急で赴任の途についた、何しろ十九年間も文部省にゐた關係上、同省の各局課長をはじめ貴族院議員、職員、女子大校長、早稻田大學長、私立學校長等數百名の見送り人があつた

吳光新氏
山陰に向ふ
海陸聯合演習觀戰の爲

【佐賀電報】山陰における海陸聯合演習觀戰のため佐賀に滯在中の吳光新氏は二十三日當地出發山陰に向つた

總督も出迎ひ歸任、草間財務局長と共に歸つた、武部氏は途中釜山に一泊、廿六日夕京城着の豫定である

明治節の
拜賀式次第

十一月三日の明治節は三大節の例により本府では拜賀式を擧行することになつてゐるが次第は午前十時から總督總監は第一會議室において各局部長、局課長、外國人の祝賀を受け十時二十分からは兩陛下の御眞影を玉座に掲げ總督府勅任官一同拜賀をなし終つて午前十時四十分から大ホールにおいて判任官以下の拜賀があり、同三十分からは總督府奏任官以下の各廳職員の拜賀をなし終つて各種團體、有位有勳者の拜賀をなしたる後、天長節同樣萬歲を三唱し目出度く明治節の祝賀式を終ることになつてゐる

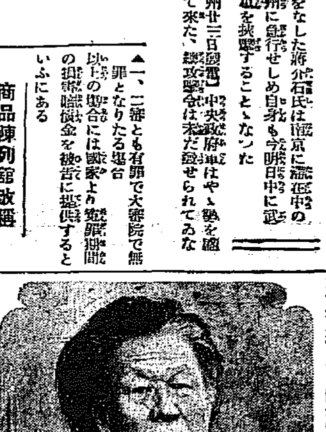
布告示で公布されるはず

太平洋會議の
役員、議題決定
京都本會議々長に
新渡戸博士任命さる

【京都電報】太平洋會議中央理事會の結果役員議題左の如く決定した
一、京都本會議々長　新渡戸稻造（日本）
一、中央理事會副長　餘日章（支那）
一、役員エグレストン（濠洲）▲ニュートン、ローウエル（加奈陀）▲カーチス（英國）▲ジェローム、マセツン（新西蘭）▲グリーン（米國）▲新渡戸稻造（日本）
一、名譽委員　ヘシャム（濠洲）▲鶴谷芳郎（日本）
一、幹事　カーター（米國）▲齋藤惣一（日本）
一、會計　アサトン（米國）
しかしてその他の大會準備委員プログラム、編輯調査、各委員も同時に任命を見たが、二十三日夜の第一回プログラムおよび調査委員會においては本會議の圓卓會議に上程すべき議題および順序として左の如く決定した
一、機械文明と傳統文化の關係
二、人口食糧問題、外國投資問題、通信問題
三、滿洲問題、支那外交問題、太平洋關係問題
なほ二十四日から更に小委員會を開き各議題を詳細に審査決定のはずである

石川博士の
生物講演會
廿五、六の兩日
本社來青閣で開催

日本における生物學の權威石川千代松博士は朝鮮における多數の門下生にすゝめられ朝博の視察と淡水魚の採集を兼ね廿四日午前八時五十分入城した、博士の入城を機とし朝鮮教育會および本社は左の通り廿五、六兩日にわたり本社來青閣で講演會を開催することになつた、廿五日は午後二時から約二時間主として教育關係者のために『生物學と教育』と題し現代の教育者にとつて最も重要なる事項について講話があり、廿六日は午後七時から一般のために『男と女』と題し男女兩性その他に關し大衆的な講演をなすことになつてゐるが兩日とも入場無料である博士は東大教授にして生物學界においては世界的の學者である。（寫眞は石川博士）



石川千代松博士
生物學講演會
題　生物學と教育
廿五日【午後二時から約二時間 主として教育者の爲に】　本社來青閣て
主催　朝鮮教育會　京畿道教育會　朝鮮博物學會
後援　京城日報社

地方費豫算も
明年度は大緊縮
內務局から方針通牒か

本府は政府の大緊縮方針に從つて來年度豫算において既定經費中から二千三百萬餘圓を緊縮削減したが、この緊縮は獨り本府豫算のみに限らず道、府、學校費、學校組合費等にもおよぼす方針で近く明年度豫算編成方針に關し內務局からそれ〲通牒を發する模樣である。が昭和四年度地方費豫算は道三千三百二十六萬圓、府千六百二十五萬圓、學校費一千四百八十三萬圓、學校組合六百六十萬圓、面二千百七十三萬圓、計九千二百十九萬圓で三年度の分より六百九十二萬圓を增加してゐるが本府は先に右九千二百十八萬圓に對し相當緊縮するやう通牒する所があつたので道府面以下それ〲實行豫算を編成し、近く本府に報告し來るはずである。緊縮は道府を主とし、約百萬圓內外と見られ、面、學校費、學校組合等の豫算は殆ど緊縮の餘地を存せぬ現狀である、明年度豫算においても主として道府の豫算につき緊縮を加へられるはずであるが緊縮額は精々二三百萬圓程度と見られてゐる

朝鮮學位令
所要經費要求
明年度豫算に二萬圓

學務當局で立案研究中の朝鮮學位令は武部新學務局長の來任後改めて豫算關係その他の事情を調査し、五年度豫算に新規經費二萬圓を要求して實現を期することになつてゐるが所要經費の過半は資格審査に充當さるゝものであるから、本令が制定となれば手續き上よりの問題を緩和し得るといふより寧ろ京城大學の權威が朝鮮學界に擴充することによつて大學の權威は一層認識さるゝに到るだらうと

布哇、加州間の
空輸會社成立
卅六時間で兩地往復
日本、比律賓にも航路延長

【ニューヨーク廿二日發電】ハワイ、加州間の空中運輸を目的とする太平洋ツェッペリン航空會社は本日成立兩地間を三十六時間にて往復し、漸次日本および比律賓方面にその航路を延長するはずであると。右計畫に要する資本金は全米的のものでその內のグッドエーヤツェッペリン會社は目下設計依囑による運輸飛行船の建造を急ぎ、次第、本會社用の飛行船の作成に取かゝるはず

……會……

●京城都市計劃研究會幹事會　京城都市計劃研究會では廿四日午後一時から府廳に同會幹事會を招集、來る二十六日午後二時朝鮮ホテルに於て開催の件及び目下入鮮中の斯界の權威工學博士直木倫太郎氏及岡崎早太郎氏の講演會開催の件を附議した
●甲子俱樂部社屋落成式　甲子俱樂部と大正親睦會では豫て長谷川町に新築中の二階建社屋が竣工したので來る廿八日午後四時より官民有志多數を招待し同新社屋に於て落成式を兼ね披露宴を催す
●朝鮮專門學校第四回聯合競技會　來る廿七日午前九時十五分より京城運動場において開催
●全鮮工業協會役員會　全鮮工業協會では二十五日午後二時より京城商議に於て役員會を開き左の議案を附議する筈
一、商品相談役推薦報告の件
二、社團法人組織屆出及登記の件
三、事務所決定の件
四、事務員採用の件
五、職制の件
六、京城商議研究補助金請求書作製の件
七、寄附金調查の件
八、其他の事項

……人……

◇石川千代松氏（理學博士）▲六條隆正子（貴族院議員）▲坂西利八郎氏（陸軍中將貴族院議員）廿四日朝鮮ホテルへ
◇寺內壽一中將　廿四日朝京城通過南行
◇淺田通雄氏（洋畫家）廿四日京城發渡歐
◇藤岡光長氏（東大教授理博）▲今村正美氏（慶北知事）▲河野節夫氏（同警察部長）▲松澤國治氏（全北警察部長）廿四日朝入城備前屋へ
◇石崎勳久氏（鐵道局庶務課長）咸鏡線視察出張中の處廿五日朝歸任
◇佐藤德三部氏（專賣局技師）二十四日夜歸平壤、京城方面へ出張二十八日朝歸任豫定

あすの天氣（25）

豫報　晴後曇
移動性高氣壓は朝鮮と本邦とに跨つてゐる、低氣壓は沖の海上にあるが未だ其の延長は詳らかでない、各地は至る處天氣が良く氣溫は昨日より稍高くなつた、明日は次第に曇る
廿四日正午（一九・二度）
廿三日最低（一・三度）

競賣入札廣告
一、清酒　櫻正宗（海難品）
大樽百九樽　一升瓶詰三十一函
外小樽及裸瓶詰若干
一、期日　十月二十九日　下見午前中 開札午後二時より
一、場所　大阪商船仁川支店樓上
●詳細は仁川大阪商船支店電話四二番又は京城日本海上保險會社電話本局一八六一番に御照會下されたし
日本海上保險株式會社
仁川代理店　慶田組本店

株式名義書換停止公告
當社定款第十六條ノ規定ニ依リ來ル十一月一日ヨリ第四回定時株主總會終結ノ日迄株式名義書換ヲ停止致候也
昭和四年十月廿五日
朝鮮煙草元賣捌株式會社

優良なる鹽の出現!!
自信を以て皆樣に
お奬め致します
鹽の需要期にいりました。よく乾燥した品質の極く良い、而も價格の最も安い「當社精製鹽」(內地式)を、切にお奬め致します。鹽は味の大元です、良い鹽でないと、總ての物が良い味になりません。
仁川港
朝鮮鹽業株式會社
今回朝鮮博覽會に於て
銅牌受領の光榮を擔ふ
多少と遠近とに不拘御用命を乞ふ
御一報次第御說明及見本進呈可仕候

營業課目
米穀貿易　精米委託　外米卸賣　私設倉庫保税倉庫米直輸入　一般倉庫　保險代理業
朝鮮鎭南浦
新井新藏商店
電話長距離 三四四 六 京城 七一四 九一七 … 一二三

朝博受賞御披露
朝鮮博覽會ニ弊組合員ヨリ出品シタル原木及製品ニ對シ鴨江木材株式會社ノ金牌ヲ始メトシ銀牌六、銅牌九、褒狀一四計三〇個ヲ受領シタルハ弊組合ノ光榮トセル處ニ候就テハ自今一層勉强シ大方ノ貴需ニ可應何卒御用命賜リ度右御披露旁々御願申上候
受賞者氏名
鴨江木材株式會社
新義州製材所
滿鮮製函木材株式會社新義州支店
平安木材株式會社
近藤商店製材所
柴田製材所
三葉商會製材所
田島商行製材所
丸中商會製材所
新義州製材業組合

昨夜、持兇器强盜 漢城銀行を襲ふ

挌鬪して賊を捕へた 殊勳の抱大工小林君

市內稀しの强盜玉興俊が逮捕されて漸く落ちつきかゝつたところ、けさ京城におけるメーンストリート南大門通一丁目の嚴めしい建物、漢城銀行を襲ふた强盗があつた、しかし犯人は沈着にして度胸のいゝ同行抱大工小林治六(三)君と急報で驅けつけた本町署松崎織三巡査の手によつて挌鬪三十分の後賊は遂に一物をも得ずして逮捕されるに至つた

强盜を捕へた小林君と松崎巡査

愛犬の聲に 賊の侵入を知る

日本刀と庖丁で 渡り合つて捕ふ

廿四日午前二時頃に大京城の北部府內南大門通り漢城銀行總手代行食堂の表門を押破り一名の怪漢侵入內部をうかゞひをるを同行抱大工小林治六君が飼犬ポチがかぎつけしきりとほえ始めたのに起入小林君が何者かの侵入したことを感知、早速用意の刃渡二尺三寸の白鞘日本刀を提げて賊の入つた六疊の事務室をドア越の淡い月影にすかして見ると賊はマッチをすつて室內の隅子机の引出しを調べつゝあるに小林君は威嚇的に大聲を張り上げて『今頃何にしに來たかこの曲者奴』と怒鳴りつけるや飛び上つた賊は忽ち隠し持つたる刺身庖丁を逆手にかざし明瞭なる內地語を以て『今頃狼つてゐるものは大抵判つてゐる筈じやないか、騒ぐとこれだぞ』と一刺しにせんとする態勢を示した、こゝで小林君は『この强盗奴』とばかりスラリと日本刀の鞘を拂つて一太刀浴びせんとするや賊はこの氣勢に吞まれて逃走せんとしたので『逃がしてたまるか』と逃げれば追ひ二つにせんと小林君が追るので賊も死物狂ひ絶體絶命と覺悟をきめた賊は攻勢に轉じ、こゝに兩者大立廻りとなつて渡り合ひ小林君が左頰に峯打ちを喰はすやられたと思つた賊は必死となつて戸外に逃れ小林君が追ふて出る所を一刺しにせんとして賊は庖丁を持つたまゝ、小林君は空手となつて今度は組み打ちとなり上になり下になりして挌鬪中この物音とポチの聲きつくやうに吠える騒ぎに同行隣接三角町七三番地木尾辯護士が驅けつけ直にこの樣子を黄金町一丁目派出所に急報したので同所より松崎巡査驅けつけ捕へんとするやなほも抵抗し今度は松崎巡査に飛びかゝつて來た處を兩人共力して漸く逮捕するを得たのである」

銀行として 感謝する

五十嵐庶務課長談

なほ小林治六君の勇敢な行動によつて大事を免れ得た漢城銀行では小林君の行爲に何等かの表彰方法を講ずるはずであるが五十嵐庶務課長は語る

小林君はふだんから落着いた男で仕事も陰ひなたなくやつて吳れます、今曉の大活動は常人には出來ないことで全く身を挺して銀行の大事を防いで吳れたので銀行としても表彰したい考えです

十八日には 和信商會を襲ふ

平壤から入り込んだ 前科一犯の犯人

取調べの結果右强盗犯人は原籍平壤府新倉里八三番地無職および住所不定前科一犯李南德(二三)とて昭和二年六月一年六ケ月の刑期を終へて平壤刑務所を出所、九月初旬まで平壤で無免許のまゝ入齒醫をやつてみたがいよ〳〵技工免許狀をうべく九月五日京城に來り明治町湖南旅館に止宿中であつたが金に窮して試驗は受けられず宿から催促せめられる始末にやゝ自暴自棄となつて平壤よりまさかの時にと所持して來た刺身庖丁と入れ盗用モデリングを以て作つたにせピストル所持十八日鍾路二丁目和信商會へ忍び込み店員に騒がれ一物も得ず逃走したほか朝鮮銀行、殖産銀行、を覗はんとして嚴重に手が出ず遂に二十四日漢城銀行食堂を覗つたもので犯人は

「こんなに世智辛い世間なら一つ大金を强盗して拳銃を買入れ不逞漢を糾して京城市中を一大騒亂に陷にしてやろうつもりであつた」と嘯いてゐる

小林君謙遜 して語る

一方この大賊と大格鬪逮捕せしめた小林治六君は廿四日正午漢城銀行裏手工事場で謙遜しながら語る

別にお賞めを戴く程のものではありまんが、愛犬ポチが吠える聲にさては曲者がと感付いて調子を窺つてゐるとマッチを擦つてコソ〳〵やつてゐる最初は實かしたら縮みよるかと思ひの外庖丁をふりかざしてかゝつて來る始末にこの三ぴん野郎がとばかりに渡り合ひとなりさては組打となつて來ると死物狂ひと云ふ奴でせう今度は私が下へ押へられてゐました、この時木尾先生が來られて派出所へ急報されると共に逮捕するを得ました

見あげた小林君 表彰を申請

右强盗犯人をその場で逮捕したものは一に同行抱大工小林治六君の沈着にして大膽なる行爲と松崎巡査木尾辯護士等の敏速な活動によるもので小松本町署長は直に右三氏に對し表彰方を總督京畿道知事に申請したが中村警務主任は語る

小林、松崎、木尾三氏の行爲は表彰に値するもので表彰方申請の手續を取つたが殊に小林君の勇敢な行動に就ては賞讃の外なくある刃した出合腕に自信のあるものでも一寸へき易するものであるに拘はらず賊と挌鬪して而かもこれに負傷せしめず逮捕を容易ならしめたことは見上げたものである

超大飛行機の試驗飛行 見事に成功

【ミラン廿三日發電】イタリー陸軍當局はミランに於てカプロニ式超大飛行機の試驗飛行を行つたが最も滿足すべき結果を得た同機は千馬力のモーター六臺を備へ優に百五十名を搭載する能力を有し本日の試驗では九十二秒をもつて離陸し然も一操縱者と一機械工夫の手で運轉し三十分飛行の後見事着陸した

ゆふべ産業北館で 奇怪な盜難事件

金塊模型と貴金屬を盜む 犯人は外部の者か

朝鮮博覽會もいよ〳〵終りに近づいた折柄嚴重な監視の下に置かれてゐる出品物が何時の間にか紛失したといふ奇怪な事件があつた。廿三日午後六時まで閉館の際には異常がなかつた産業北館貴金屬陳列所の前がいつの間にか紛失され陳列してあつた本府鑛務課出品の擧大の金塊模型二個價格二圓および朝鮮人側商店出品の指環十個時價百七十圓が消えうせてゐるのを今廿四日朝開館の時に發見大騒ぎとなり、早速朝博內鍾路派出所に屆け出たので同所では時を移さず本署に通知、藤田司法主任以下の應援を得て現場檢證を行ふと共に關係者を引致して嚴重な取調べを進めてゐるが、朝博にては午後五時閉館六時までに各館を閉鎖し嚴重に鍵前をかけ夜は數回巡視してゐるにかゝはらずかゝる事件が突發したのは全く奇怪極まるもので、その巧妙な鍵前破壞の手口および模型と知らず金塊を盜取したる點などから見て外部から侵入したものと見込みをつけ捜査を進めてゐる

わが滯空新記錄

齋藤機の十五時間十三分 臺灣飛行見事成功

【太刀洗電話】廿三日午前七時屏東を出發した齋藤中尉操縱、加藤大尉同乘の八八式機は非常の難航を續け十五時間十三分を要し午後十時十分無事太刀洗に着いた、これは我國における滯空時間の新記錄である

第四十號機着く

【太刀洗電話】臺灣に向つた陸軍機第四十號は二十三日午後八時十八分、又第四十一號機は同十時十分何れも無事太刀洗に歸還した

貴重な三つの新記錄

【東京電話】陸軍臺灣飛行の大成功につき陸軍航空本部では狂喜して語る

今度の大飛行は大成功であるが、更に三つの貴重な記錄を作つたことは殊に愉快だ、其の一は第四十號機が石垣島、口永良部島間約一キロ(東京、鹿兒島間の距離に當る)を羅針盤一つを頼りに飛んだこと、一つは四十一號機齋藤中尉が自己の持つ耐空日本記錄十四時間六分を破つて十五時間十三分のレコードを作つたこと、更に一つは五時間以上の海上飛行をしたことである。尙此の外に貴重な經驗は、四十號機が雲の上を飛んで割合早く到着したに反し、四十一號機は同じコースながら雲の下を飛んで十五乃至二十メートルの季節逆風に遮ひ三時間も遅れて着いたことである

航空本部飛行隊では二十四日四勇士の歸還を待ち祝賀會を行ふはず

三中井呉服店 新館五階にて
二十四日 二十五日 兩日限り(夜間十時まで)
全鮮名産出品展 一掃大特賣デー
平壤栗、鎭南浦りんご、樂浪燒、全南竹器、名産展みやげ、實用下駄、等々全出品物を擧げて最後の一掃大特賣……
主催 京城日報社

二萬餘圓の土地を騙取

府內鍾路五ノ四〇六韓內醫(三四)府內壽松洞三三張相煥(二)昌信洞五三七楊瑞燦(三〇)鍾路四ノ九一陳應根外二名は京畿道抱川郡二東面肯岩里地主李元在(四一)が十月十一日朝鮮博覽會見物に加はつて入城博覽會見物中雜踏を失ひ東大門外昌信洞昌信旅館楊瑞燦方に投宿せるを知り李元在が財産家なるにつけ入り詐欺して金をまきあげんと企て仁義洞一一〇天香閣に連出し同洞一二三張貞淑方よりキーサン三名をよんで徹宵大散財をなし百五圓四十二錢は支拂ひ不能のため仁義洞一三六湖南旅館主金鎭明の引受けにて同旅館に入つたが六名は李元在を一室に監禁しキーサン料小紅の料理代を支拂はない場合は無錢飲食にて警察に告訴すると恐喝し或は小紅の抱主張貞淑と謀議して約一千百圓を請求强要して約束手形を作成せしめこれを支拂はせるため土地を賣拂せよとて李元在所有土地五萬二千八百四十七坪時價二萬三千圓を强制賣却なり二千五百圓にて太平通り二代書業朴容洛方にて賣買契約書類を作成し手續を終り騙取したもの廿二日本町署に探知され全部逮捕取調べ中である

大成功を覗ふ 朝博最後の日曜

一等には自動車一台の賞品 廿七日の福引デー

朝博も豫定の通り大成功で終りに近づいてゆくが、來る廿七日は朝博最後の日曜日なので、京城協贊會主催となり掉尾の賑ひをみせるべくこの日に『朝博成功祝賀福引デー』を行ふ事となり、目下準備をすすめてゐるが、賞品も大對で一等自動車一臺、二等蓄音器、三等一ニング一揃ひ二本、三等婦人服(京都館陳列中のもの)以下賞品山の如くである、この外廿八、廿九兩日は學生デーとして、學生でこの日入場したものには總て抽籤させ、一等金側腕時計二個、二等クローム側腕時計六個、三等クローム側腕時計十個以下賞品を出す又廿六日にはメートルデーの第二回も催して拙籤實行主催のメートル福引があるはず

專門學校陸上競技大會

京城運動場で

朝鮮官公私立專門學校體育聯盟の秋季陸上競技大會は二十七日(日曜)午前九時から京城運動場に於て各校代表選手參加出場の上盛大に擧行される

雷神の出しもの 東京の『光りの祭から』

竹中氏表彰さる

人命救助で

去る九日午前八時府內旭町一丁目三番地朝日奬勵院鈴木くに方から出火同家および隣家國府正方に燃え移つた際、折柄火事と知つてかけつけた府內旭町花廊竹中鯉藏氏は自家の危險をかへり見ず、直に猛火のうちに飛び込んで重病にて就床中の主人正同人妻かず長男正次郎の三名をすくひ出し自宅に收容手當てを加へた勇敢な行爲を賞するため本町署では人命救助表彰方を京畿道知事に申請中のところ二十四日道知事より表彰狀および金一封を下附された

第二世滔天 講演會を開く

第二世宮崎滔天氏講演會は、來る廿九、三十の兩日午後六時から府內長谷川町公會堂で開催することになつた、宮崎君は故第一世滔天氏の二子、故父君の遺業をつぎ、支那の名士と親交があり、本年春南京における故孫文の遺骸移祭にも參列した、又早大在學當時より故桃中軒雲右衛門の愛弟となり浪花節に頭角をあらはしてなり、支那革命の風雲兒、浪界の麒麟兒、今回の來鮮は各方面から歡迎を受けてゐる

今朝出發に際しては御多用中御見送り下され厚く御禮申上候

十月廿四日

遠田運雄

第二回子供の汽車デー

廿三日の朝博子供の汽車デーは非常な人氣を呼んだが懸品の主なるものが大變好つたので更に來る廿六日の日曜日に子供の汽車感謝デーを催し殘つてゐる一等一本(ベビーオルガン)二等一本(子供自動車)三等二本(卓上ピアノ)四等三本(子供三輪車)等以下十四等まで一萬本を福引賞品として第二回の子供デーを盛大に催ほすこととなつた

高級みやげ品 名物 風俗せんべい 三越 明治屋 大和軒

ダイトマン機 消息不明

【ロンドン廿三日發電】アメリカを出發當地訪問飛行の途にあるダイトマン機は出發後二十六時間を經過したが到着しないのでクロイドン飛行場は今夜中照明を行ひ待つてゐるが航空當局は今夜中に到着困難と見てゐる

あすの朝博

▲協贊會主催福引デー 大福引デーを擧行、有料入場者に抽籤させ、一等白米十俵二等白米五俵三等白米一俵五人以下からくじなし賞品たくさん

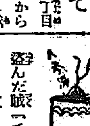
▲大阪デー 先着一萬五千人に大阪名物おこしを呈し、婦人五千にはクリームを進呈

▲平北デー 福引を平北館で行ふ

▲三重縣デー 三重館で一等から十一等まで千八百六十三點の福引賞品を呈す

▲演藝館 本祭番(正午より一時迄)演藝(一時より二時まで)

▲第二回は二時半から



朝博北館に忍び込んで金塊を盗んだ賊『チエツ模型か!』

×

府廳議員の池田長次郎氏、この一週間ばかりの間に二度スリにあつた。一度は金を取られたが一度は財布に入れたカギ束を取られた。このスリも『チエツ、鍵か……』といつたであらう

Ⓐ 十月二十五日より十一月五日まで
せいもん拂
御婚礼衣裳の大特賣
特別大奉仕品
々場銘仙 壹反 四圓半
純毛裏毛シヤツ 壹枚 貳圓半
裏毛シヤツ 壹枚 五拾錢
本毛斯八掛 壹枚分 壹圓
花色裏池 壹反 七拾五錢
堀出物豊富 特別大提供
本町三丁目 丸英呉服店 電本 三五六〇 六九一

オーバ・トンビ・コート豫約
〆切十月三十一日限り
豫約の大衆化と共に、品質はいよ〳〵高級化しました、品質の精選は申す迄もなく、柄行に色合に對時代感念を基とし、半島の流行界に、常に一歩を先ずる丁子屋の豫約は値段に於ても極度の大衆化を斷行してゐます。
△オーバ
A 英國製カシミヤ 六五・〇〇
B 英國製ベロア及ウエーブ 五五・〇〇
C 英國製ベロア 四五・〇〇
△トンビ(總絹裏)
A 英國製高級ラクダメルトン 七三・〇〇
B 同 六三・〇〇
C 同純上メルトン 五三・〇〇
△婦人コート 表地=ラクダメルトン 裏地=純絹袷 パレス
A 六五・〇〇
B 五五・〇〇
C 四八・〇〇
詳細案內進呈致します
京城南大門通 丁子屋
山元|平壤|釜山

受領 金牌
本椿香油
髪を黒く長うつやを増す
本舖 大阪西區京町堀通一 三宅

眞正 支那直輸入
カワウソ モキ 獺の肝
附說明書定價
肺(肺尖カタル)肋膜、心臟、腎臟、腹膜、肋間神經痛、腦神經衰弱、神經痛、婦人病一切貧血等の諸病に効力偉大 大お望みの方へお分譲します
京城府太平通り二ノ二八七 池田 藥店
(僞品に注意 諸先生の鑑定表と産地に御注意)

朝鮮みやげは三越

懐中 要藥
セイシンタン 清心丹
主成分 殺菌劑 健胃劑 固腸劑 興奮劑 清涼劑
暑氣 宿醉 食滯 乘物醉 胸の不快 腹痛 嘔吐 下痢 時候アタリ等の際
常用すれば口中清涼 氣分爽快
胃腸を强健にし食アタリ惡疫等に對する抵抗力を增大ならしむ
本舖 東京 高木與兵衛
効能本位

地圖兵書軍需品 龍山練兵町 小林又七出張店

わが家の緊縮 何としても健康第一

藥費をのぞく心がけ

丁子屋用達部主任 建部夫人談

何と申しましても健康が第一です性來あまり達者ではなく今度も病氣で轉地療養を余儀なくされた私には健康これ緊縮の根本をなすのではないかと堅く信じてゐます

◇

借家住まひでなく主人が買つた家に住んで居ますことゝて家賃だけの余剩が生じる譯です。ぜいたく品は禁物で、東京に居住し早稻田にかよつてゐる長男への仕送りも嚴重に最少限度にとどめてゐますので、絶對に無駄はせぬはずですがその家賃代すら廢すことは仲々困難ですこれは私が不健康な點に歸してゐるのでどうかして健康に、達者になりたいと念じてゐます

◇

藥價代が月末の家計簿にあらはれるをみて多少でも考へまして昨年まで髮結さんの手を借りてゐた髮を自分で結ぶことにいたしました

◇

南山小學校にかよふ次男が學校からの注意と申しましておやつをよしましたので特別のお客さんでない限り間食もよすことにしました夜の食卓の副食物は主人がもとから一皿主義なものですからこれからはそれを徹底したいと考へます

◇

なんといつても健康第一です

日本國民の生活法の缺陷

本來の意義に遡つて習慣様式を批判せよ

棚橋源太郎氏談

わが日本人の生活方法における缺陷の一つと目做すべきものは衣食住、社交等本來の意義を沒却して甚だ無意義な不合理極まる生活に甘んじてゐることである。例へば日々食膳に上す**材料**の如きも成るべく安價で榮養價値に富んだものを選んで買ふとはせずに初物や走りものゝやうな珍しいばかりで滋養に乏しい不經濟極まるものを平氣で然も得意になつて買ひ求めてゐるではないか、そしてその調理の仕方を見ても燃料の消費は勿論野菜や魚類で相當な役立つ部分や貴重な成分を惜氣もなくうち捨たり又かの取扱ひ方を誤つて徒らに食味を損じ營養價値を失つて聊も意に介しない、これ等は少し考へて改善したならば費用の點だけでもたしかに二割方の節約を行ひ、同時に少からず手數もはぶけてなほかつ**健康**に必要な營養を十分においしくとらせることが出來るのである。衣類にしても又同樣である。幾通りもの常備服を必要なものだけに整理し、洋服常用者は二重に和服の禮服までもつくらぬやうにし、衣服地の選擇衣類の保存に注意し、縫替洗濯し再造等によつて更に幾年か壽命を延ばすやうに少し工夫を凝らせばこれまた家族の健康便利、外觀等の點で少しも失ふ所もなくて、なほかつ節儉に經濟二三割方或はそれ以上を節し、同時に少からぬ手數を省いて婦人に必要な時間の余裕をつくる事が**出來**ると思ふのである。獨り食物や衣服ばかりでなく萬事がこの通りで物資の浪費や無駄な手數はいたる處に見出され、それが一年中を通じて總計されてゐるのである。これを國民經濟の上から見たならば實に莫大な額に達し、その全損失は恐らく幾億圓といふ巨額に達してゐるであらう。我國民がこんな不合理な生活を敢てして怪しみないのは畢竟彼等が科學的知識に乏しく經濟上の思想に缺けてゐる爲だらうと思ふ、ゆえに衣食住社交の本來の意義にさかのぼつて在來の習慣様式を**批判**し不適當なるものは斷然これを改めて常に改良進歩を計る能力と勇氣とを養はねばならぬと思ふのである

豆乳の作方

牛乳よりも安價 蛋白と脂肪豐富

大豆には非常な榮養があり、特に蛋白質および脂肪に豐富である。又カロリーの多い事は他に比類を見ない位である。わが國では大豆利用の食品として、もやし、納豆、豆腐をはじめとしていろんな處に用ひられてゐるが、大豆の汁液は豆乳といつて、病人**子供**のために大變よいものである。この豆乳は自分でも作る事が出來る。即ち大豆を水に浸して軟かにし、石臼でひいて粉とし二三倍の水を加へて釜に入れ、とろ火で、沸騰するまで熟してから木綿の袋で漉せば乳狀の液が出るそれが豆乳なのであるが、豆腐はこの豆乳に更に手を加へて作るのである豆乳をとろ火で煮つめる時に表面に薄い皮が出來るが、これを取つて炭火で乾燥すれば湯皮になるのである。これは淡黄色の光澤があり、蛋白質と脂肪に富んだ食品となる。豆乳は豆の臭味があるが性質は動物の乳に類似してをり、これによつて乾酪を作る可能性があるが、まだ**實行**されてゐない。豆乳を牛乳と比較すると、多少劣つてゐる處がある。たとへば糖分および灰分が牛乳より少くヴイタミンの含有量も少い。そして豆臭をおびてをり味も劣つてをり、固形分が沈降してしまふしその固形分は舌ざはりが好ましくないこれ等の缺點を補ふ爲に、いろんな方法が考案されてゐる。その一二を示せば大豆の粉を水および少量の燐酸アルカリと共にかくはんし、混合物を漉し、煮沸するまで熱した後冷却して出來た溶液に、適量の食用脂および食鹽又は燐酸曹達を加へる。他の方法として生大豆をロール**又は**臼にて粗く挽潰して微溫湯にひたし、充分水を吸收した時分少量の過酸化曹達を加へて暫く置き、組織を膨大ならしめて生大豆の臭味を除き、これに適量の山芋、および炒り胡麻を加へて粉にし水および砂糖その他の調味料を加へると大變美味しい滋養飲料が出來る。

JODK

プログラム

十月二十五日（金曜日）

午前一〇、三〇 氣象概況、各地天氣實況
同一一、〇〇 料理獻立『豚肉の信田卷』日用品値段
正午 時報、ニュース
午後〇、三〇 ラヂオ學校
同二、一五 家庭講座『祭禮と祭禮（二）』 曾田嘉伊智
音樂の學び方（五） 洪蘭坡
同三、四五 ニュース、官廳公示事項、氣象概況、各地天氣實況
同五、四五 ラヂオ體操 稲本茂雄
同六、〇〇 童話（鮮語）『紅白寺物語』 宋榮
同六、三〇 初等英語講座 笠谷保太郎
同七、一〇 ニュース、官廳公示事項
同七、二五 朝鮮博覽會記念講演 宮田儀作
同八、〇〇 常磐津『三世相』一、福島屋之段 二、道行之段 淨瑠璃 常磐津常磐太夫 同 常磐津也世志 三味線 ……
同八、五〇 尺八（東京より）
同九、一〇 長唄（東京より）『傾城』 唄 吉住小平次 同 吉住小三八 三味線 稀音家四郎助 同 稀音家五郎
同九、三〇 翌日プログラム發表、氣象概況、各地天氣實況、時報 ニュース（鮮語）
同九、五〇 南道短歌獨唱 金昌龍 鼓手 韓成俊

將棋新手合（二）

於東京市日本橋區蠣殼町一丁目 海呂木將棋所

右香落 △四段 樋口義雄 ▲二段 塚田正夫

（圖は九六步迄の局面）

持駒 △樋口氏 ナシ ▲塚田氏 ナシ

△九四步 ▲一四步 △同 步 ▲同 香 △三六步 ▲二四步
△同 步 ▲三六步 △一三步 ▲二二步 △同 飛 ▲一三香成
△同 桂 ▲一四步 △一二飛 ▲一八飛 △二五桂 ▲一六飛
△一一香 ▲二三步 △三二飛 ▲一三步成 （以下次號）

（海呂木七段講評）（上手）九四步と、端を受けるのは普通の形である、茲で九筋を受けずに七二銀と締まる手もあるが、敵がその時早仕掛けに出ず、持久戰模樣に出る手段があつて面白くないのである。

（下手）一四步と挑戰するのは、敵の立金が放れてゐるのを目標とする強い手段である

（上手）三六步と突くのは、輕く大駒を捌く意味である。

（下手）二四步と突き捨てる手は、飛車の捌きを輕くする意味で定法となつてゐる。

（下手）二三步と打ち、一步を犠牲にするのは敵飛車の活躍を牽制する意味である。

（下手）一六飛と、一旦上るのは定法である。

（下手）二三步と釘つのは、飛車の交換を豫期し、と金を造る含みである。

（上手）三二飛と振るのは、飛車の交換をまけて戰ふ意味がある

來青閣

二十四日（木）午後七時より
講師 大日本國旗宣揚會長 栗原清氏
旗に關する講演會
主催 京城府聯合青年團

二十六日（土）午後七時より
石川千代松博士講演會
主催 京城日報社

維新秘錄 井伊大老 (120)

松林伯知演 吉川保正畫

伏見より船にて大阪に下らんものと西郷吉之助と有村俊齋は恐れ多くも上人を乘船させ上人の僕の重助は主人の身を案じて寸時も傍を離れぬ、ところがなか〳〵船は出ない。追つてのかゝる身とて永くそこに居ては役人に怪しまれては一大事、早く大阪に行かねばならぬと心のみ急く、その時に有村俊齋が『船頭まだ船は出ぬか』船『ハイもう四五人お客樣が參りますと船を出しますでな』俊『急ぎの用を控へてゐる、依つて早く船を出して貰ひたいものだが』船『マアお待ちなされその内にはお客も參りますで』といつてゐる所へ二三人乘り込んで來た、ここで船頭は纜を解いて船を出そうとした、この折バラ〳〵とこの船へ乘込んだは伏見奉行所部下の役人、乘込みの者をちつと見廻した、西郷さんはさてはこの船の乘客の内に京都から逃げて來た浪士が居るかとそれ〳〵しらべに來たか、上人の身に縺をかけることになれば役人を斬つて後上人を擁護して自殺なさんと覺悟して膝下に刀を引付て目をとぢ、居眠りをしてゐるやうに見せてゐる、有村俊齋も重助も薄氷を踏む思ひ、役人は一人一人見廻してゐたがやがて目明しをつれて船を出て行つた、乘合の者は後を見送り

○『あれはお役人樣ぢやないか』△『さうぢや、この頃は浪人のしらべがきびしいでそれゆえ船にのつて居る人々をしらべに來たものであらう、乘合の者にそんな者はありやせん、をかしな奴ぢや』と笑つてゐる、西郷、有村、忍向上人は虎の口をのがれたやう、やがて船は淀川を下りその日の暮方に大阪の八軒家に着いた、西郷は上人を擁護してここに上つたが、先づ旅宿に入つて夕飯をとつた後吉のう有村、かう嚴重にわれ〳〵を搜索いたしおるやうでは奈良に行くは危險だ、定めし京都所司代より彼の地役人にも沙汰をいたしてある事と思ふ、奈良には奉行もおり所司代の命によつて寺院及町家に居る者共をしらべてゐるであらう、それゆゑ彼の地に參ることは出來まい』俊『奈良に行けぬとするとどこへ行かれるか』吉『先づ大阪に出入りの御仕事師の者を訪ねて國へ落ちることにいたさう』俊『ウンそれが上策だ然しこの大阪より鹿兒島まで船で行くは困難であらうといふはわれ〳〵四人を乘せて鹿兒島まで行く船はあるまい』吉『それは幸助に談じて彼の手を以て船を雇ふことにいたさう、然しこれとてもこゝから國まで行くことはならまい、よつて中國の港々に上りそこで又船を雇ふて下ることにいたす』俊『それならば國へ參ることも出來るであらう』談議一決してこれが、島津家の藏屋敷に出入りをする御仕事師幸助と申す者の所へ四人が參つた、これは鹿島に住んで居る、又仲仕とは江戶でいへば小人足、米穀の運搬をする。この幸助は誠に俠氣で人の難儀と聞いては慾を離れて世話をする、これが何よりの樂み、さて西郷から忍向上人の事を聞いて幸『お氣の毒な事でございます、天下の爲にお盡しなされた方がこの日本に身の置き所がないとはこの世に神や佛はないものか、然し何時かはあなた方の思召が貫徹して芽出たく春を迎へることも出來るでございませう。昔から偉い方は御苦勞をなさいました、習ひは苦しみ居者は樂むといふ譯にもございませんついては船はわたくしが何とか工夫してあなた方をお國へ送るやうにいたします、先づそれまではこゝに御逗留下さい』と手厚く世話をいたした。

京染 なまや京染店 電本726

京城本町 田中時計店

市内壹圓均一開始！
新ビュイック號其他新車輛
自動車が綺麗で安全第一
タクシーの御用命は
京銀前 京城タクシー
電話本局一〇四〇・二七四四

南大田 名物 リンゴ カステラ 中山堂

新町一丁目 千歲旅館 京金線大田

十一月新譜 日本ビクター オルソフォニック・レコード

十月廿五日 全國一齊發賣

ソプラノ獨唱 毬唄 きんにやもんにや 背戸の段畑 三浦環
生田流箏獨奏 千鳥 宮城道雄
陸軍戸山學校軍樂隊 辻順治指揮 兵營の一日 陸軍戸山學校軍樂隊
陸軍戸山學校軍樂隊 辻順治指揮 觀兵式の一日 陸軍戸山學校軍樂隊
テノール獨唱 あした 叱られて 煤孫龍男
長唄 菖蒲浴衣 松島庄三郎
義太夫 奥州安達ケ原 豐竹つばめ太夫
生田流尺八合奏 楓の花 萩原正吟 三熊孝次郎
高峰筑前琵琶 大石内藏之助 櫻井筑香
ハーモニカ入歌 露路の細道 お使ひの歸り 平井英子
ハーモニカ合奏 ラコッツィー キングカールマーチ 明治大學ハーモニカソサエティ
ソプラノ獨唱 河原柳 大島節 四家文子

十月臨時發賣
祝祭日唱歌 紀元節 神宮奉頌唱歌 日本ビクター少女合唱團
映畫小唄 都會交響樂（日活映畫「都會交響樂」の主題歌） A 二村定一 B 青木晴子
合唱軍樂附 進軍の歌（松竹蒲田映畫「進軍」の主題歌） 陸軍戸山學校軍樂隊
行進曲 進軍行進曲（松竹蒲田映畫「進軍」の行進曲） 陸軍戸山學校軍樂隊
映畫小唄 不壞の白珠（松竹蒲田映畫「不壞の白珠」の主題歌） 四家文子 峠の小道 佐藤千夜子

ジャズソング モダン節 二村定一
浮世節 カンチロリン・雛一ひよと・御所のお庭・雪はちら〳〵・下の邦寺 立花家橘之助
小唄 淺くとも 檜錆び 南地力松
流行小唄 博多節 鴨緑江節 山村豐子
新小唄 舞鶴小唄 二三吉

浪花節
孝子肉着面 壽々木米若
劍豪平手造酒 八洲東天
天草四郎と由井正雪 蛟龍齋青雲
小猿七之助 港家小柳丸

新流 一雷節 新民謠 やれこのしよ節 小倉旭券梅若
新行 信州追分 新津國代
俚謠 じよんがら節 外崎そよ
同 秋田追分 鳥井森鈴
映畫說明 丸橋忠彌 國井紫香

洋樂レコード 四十六枚
ピアノ三重奏 ピアノ三重奏曲ニ短調（シューマン作品六十三） コルトー、ティボー、カザールス
交響管絃樂 ブリッグの定期市（デーリウス） トーマス・ビーチャム指揮 ロンドン交響管絃團
吹奏樂 ピアーヴェの物語 イタリー海軍軍樂隊
ピアノ獨奏 アルバム・リーフ（グリーク） カプリシオ（ブラームス） バウアー
ヴァイオリン獨奏 スラヴ舞曲調−第一番 母さまが敎へて下さつた歌（ドヴォルザック） クライスラー
同 ラ・パロマ オー・ソレ・ミオ モリーノ
ソプラノ獨唱 甘き死よ來れ（バッハ） 子守唄（ブラームス） サフォー頌歌（ブラームス） ラシャンスカ
同 慰魂曲−悲しむ者よ（ブラームス作品四十五） オーストラル
テノール獨唱 ナポリの美しき娘 などて忘れなむ スキーパ
（その他 ダンス・レコード及映畫の主題歌等）

於全鮮酒類品評會
名譽賞 四點入賞ス

仁川 深見釀造場

於全鮮酒類品評會
名譽賞受領
鮮產代表

仁川宮町
株式會社 增田屋商店

慢性胃腸病に デブース氏錠

今晩のんで明朝の容体に御注意
（國症にメルモン新發賣） 京城 新井大藥房 其他全國有名藥店にあり

日東カゼ藥

醫學博士 二宮亮吉
產科 婦人科 二宮病院
京城壽町四二 電本二一〇一

藥酒 紫霞
全鮮釀造品評會 一等賞金牌受領
大邱朝鮮酒釀造株式會社
大邱府東城町 電話九六八番

急告
安價ナル包裝ヲ御利用下サイ
◎鑛石入麻袋
◎古セメント袋類（加工改造）
平壤府警察署通江岸へ
新古鐵銅商 麻袋賣買商
當所商店
電話一〇一三番

於全鮮酒類品評會
名譽賞受領

仁川 朝日釀造株式會社

出品すれば入賞する銘酒ゑみ櫻
慶尚北道釀造品評會……優等賞受領
廿周年記念朝鮮博覽會……銀牌受領
全鮮釀造品評會……一等賞受領
釀造元 大邱府東雲町 棟居酒造場

正貨準備（七）
狐らしい解釋

紙幣の發行高に對し何割の正貨準備を必要とするときめておけば國際收支の尻を正貨で拂ふといふ見せ金を用意しておけばその國の貨幣の國際的信用が維持されて爲替が安定を保つ。その國の經濟力が充實してをれば正貨準備は割合に少くて濟む。經濟力が貧弱なれば割合に多額の正貨準備がなければ通貨の信用が保てない。イギリスは紙幣流通高に對し現在僅に三割余の正貨準備より持つてゐない。紙幣の大部分は正貨以外の證券を引あてにして發行されてゐるのである。わが國でも紙幣を金貨と兌換する必要がないといふことになり、かつ金融市場のバランスがとれ、國際收支がもつと國際化して、中央銀行が利殖政策によつて金の流出入を統制することが出來るやうになれば、これだけの條件が揃へば正貨準備は現在の如く多きを要しない。

正貨擁護の根本策如何

我國が金解禁をやつた後は日本銀行は當然その正貨準備の維持に努めねばならぬ、それには通貨の縮小もよから、又割引の引上もよからう、然しこれは要するに一時的な對策である。より根本的な對策は日本生産組織に大改造を加へて生産費の引下げを計ることである。よい品物が安く生産されるやうになれば永久的に入超を抑へ、輸出促進を行ふ事は出來ない。こゝでわれわれは再び産業合理化の必要を主張せねばならぬ。産業の合理化が行はるれば日本の經濟機構は堅固になる。そして國際收支も平均を得る樣になる。さうなれば正貨を確實に守つてゆく事が出來る（終り）

信託令の發布は不良信託が困る
增資困難の向が多い

最近信託と銘をうつて、信託又はこれに類似した行爲をする會社が續出して來たが、これ等の內容は概して貧弱なる會社が多いところが少くない。しかしてこれが取締のため本府でもすでに信託令發布の必要を認め立案準備中で先般の銀行大會においても當局は『朝鮮に信託令を施行するについて銀行側の意見を徴す』といふ諮問をなすにいたつた。これに對して銀行側では大會後はじめての會合たる廿四日の京城組合銀行本町會で協議した模樣であるが、いづれ賛成答申をなす模樣で、信託令の發布はさほど遠い將來でなく、少くとも來年中には發布を見るのではないかと觀測されてゐる然るにこの信託令施行されるとなれば鮮內では同令に抵觸する會社が少からぬ模樣である。即ち、朝鮮の信託令は大體を內地のそれにのつとるものと見られてゐるが、それによると資本金は百萬圓以上となるので鮮內の會社は殆ど大部分增資の必要に迫られて來る譯である。しかるに現在鮮內の信託會社と稱するものは一、二を除けば內容が惡く增資は非常に困難な向きが多い。從つてこの信託令發布近しとの空氣を見てすでに閉鎖を準備しや增資問題その他を協議してゐる會社も少くないがいよく實施といふことになればこれ等の會社が如何にして、この關門を切り拔けるか、その成り行きは頗る注目されてゐる

日魯漁業の來年度資金
主に三菱から

【東京電報】日魯漁業會社は來年の事業資金二千三百萬圓を計上し其過半は三菱から仰ぐ筈である

對英爲替小騰

【東京電報】先月二十六日の英蘭銀行利上げは英米クロスレートの昂騰となり二十四日入電は四ドル八十七セント十六分の十三と前日に比し八分の一高となつたため正金はこれが振合上對英建値を一ポイント引下げ一シル十一ペンス十六分の七と改訂した

硫安の販賣戰激甚か
先物契約期來る

硫安はぼつく[illegible]の先物契約期に入つたので各地ではそれぐ朝鮮の買込みにつき注意を拂ひつゝあるが各社の增産計畫や工場新設によつて早くも相當激烈な販賣戰が豫想されるに至つた、即ち滿洲朝鮮需要の一ケ年十二萬トン計畫に從つて各社に增産をした朝鮮窒素肥料會社では明年度の需要量を少くとも七萬トン程度に負擔させられる模樣であるが、この價格に今年の五萬トンを突破して實に優いた成績に鑑みて到底消化が困難な狀態なのである、殊に突、輸入硫安が日本における販賣協定をなし、買込の歩調を共にしようとする樣な計畫もあることは各社の增産計畫と相まつて、買込數量の上に販賣會社の受ける打擊は相當大きいといはねばならないたゞ朝鮮窒素會社では外國硫安の一[illegible]

發明された自働式製糸機
生産費半減の噂

【開城電話】最近製絲界に革命的自働式製絲機が發明された、發明者は湯淺開市郎といふ人で新機は全然機力で操絲をし女工一人で二緒を受持ち、優良絲を製絲し得るものである、生産費は從來生絲百斤三百圓乃至三百五十圓を要するものがこの機械では百五十圓を出ないものであると

鮮炭需要增加
滿洲炭は減少

鮮炭の需要期を控へて鮮炭および滿洲炭の出廻りはぼつく活況を呈して來た、即ち九月中の鮮內各地出廻りを見るに、鮮炭總搬出の分のみで合計三萬三千五百五十二トンに達し、昨年同期に比し五百トンの增加である。同月中最も出廻のさかんな所は鎭南浦の五千五百九十トンを筆頭に生氣嶺の二千四百四十トン大同江の二千四百トンで、十月に入つては益々出廻增加の傾向にある。この傾向は漸次當局の鮮炭使用獎勵の徹底すると共に、よく／＼隆盛となるべく、從つて本年の鮮炭需要高は昨年の五十五萬トンを突破することは確實の模樣である。滿洲炭の鮮內輸入狀態は前月中の安東經由で二萬五千六百四十七トン、前年同期に比して約一萬三千トンの減少であるがこれは鮮炭の努力が增大して來たのに滿洲炭の需要筋たる京電日鐵三菱等の內容の限定、京電の自家發電減少等により使用石炭が減少したのに負ふ所が多いらしい

私鐵補助年限延長
あと四年で滿了する向がある
對策の必要が起る

朝鮮鐵道會社線のうち忠北線および慶南線の一部は開業以來すでに十年を經過して現行私設鐵道補助年限十五ヶ年によるときは僅に五年未滿を殘してゐるに過ぎないことになつてゐる。然るにこれ等の線は補助金なしに經營を續けて行くだけの利益はあげ得る見込みが絶對にない線なのである。從つて、この補助年限經過後如何なる對策を講ずべきかといふことが問題となりかけてゐる、これに對して、鐵道局監督課ではすでに立案に着手した模樣で將來の難局に對處の對策を提出するやうになりはせぬかと目せられてゐる、しかしてこの對策として目下考慮されてゐるといはれてゐることは

一、現在の八分補助を更に五ヶ年延長して補助年限を二十ヶ年とすること

二、五ヶ年延長を最初の十五ヶ年と切はなして十五ヶ年を第一期とし、更にこの補助期間を經過するも目標の收入を擧げ得ない場合は第二期として更に五ヶ年間補助するといふ形式をとること

三、十五ヶ年期を經過した場合その線を切はなして內地の私鐵補助に準じて五分程度の補助をなすこと、乃ち

イ、その利益が二分に達しなかつた場合は五分配當を限度に補助すること

ロ、利益が二分以上に達した場合は二分を控除した殘額を基に五分に達するまで補助し、配當はこの五分に前記二分を加へて七分にまで達し得るやうにすること

以上のうちいづれの案によるかは今のところ不明であるが、現在のところ鮮內の經濟狀態より見て私鐵が補助年限經過後は二分、三分程度の利益しかあげ得ないといふ場合全然補助を廢するといふことは朝鮮鐵道に對する資本の投下を阻むことになり鮮內鐵道の普及の進展をはかる上においても面白くないといふので程度の差は別として結局何等かの形式で補助期間[illegible]

內地の運合反對會社
設立準備を終る

【東京電報】合同反對運送業者の大同團結たる日本運輸御供託業株式會社は廿三日發起人會を開き設立準備をたへた、同社は全國非合同運送業者千四百名が糾合する資本金二百萬圓の會社である。

[illegible]長となるものと見られてゐる

近海航路活氣づく
鮮米積取嫌はる

鮮米出廻期に入つたので朝郵では西鮮定期五隻、臨時船二隻、北鮮定期九隻を配し大阪商船、尼ケ崎、森山、辰馬汽船もそれぐ配船準備をなし、すでにぼつく廻航積取りに從事してゐるが、朝鮮郵船は更に西鮮に二隻の臨時配船を立てて居り辰馬も增配する模樣である。しかし他の山下、川崎等の鐵航會所屬船や會社の鮮米積取りに關する態度は極めて消極的となり、或は配船を手控へるのではないかと見られるに至つた、即ち運賃率が最も有利に展開し接近まで船腹の大型船四五隻も近く出擬ふことになつてをり、自然朝鮮の近海航路における採算も從前に比し惡利となつて來たので採算不利の鮮米積取りが顧みられなくなつた譯である。その主因は前記の事情のほかに現下の船腹で鮮米積取りに配船しても六十七錢の運賃では船腹が餘り接近しない限り採算不引合であるのみでなく十一、十二の兩月は船腹の可能性ありとしても一月以後は餘程となる形勢を見越し寧ろ手控へた方がよいといふ消極的方針をとるに至つたものと觀測されてゐる

昭和製鋼の敷地變更の噂

昭和製鋼が資本金一億圓の昭和製鋼を設立せんとするに際し、同會社敷地問題にからんで候補地と目されてゐる新義州方面には不評判の噂を生むに至り滿洲の奧地に敷地が決定したといふ噂があるので京城の甲子俱樂部では北三郎政友會中山貞雄代議士および民政黨總務牧山耕藏氏あて左の如き照會電報を發した

政友●中山氏宛

民政●牧山氏宛

昭和製鋼の工場位置に付種々の噂を聞く眞相御知らせありたし

昭和製鋼の工場移轉の噂を聞く眞相御知らせたのむ

米粟輸移出入 總督府發表

十月中旬に於ける朝鮮米の輸移出入左の如し（單位石）

輸移出一一一、一六、一八〇▲累計五三九八、八〇六▲輸移入一一九、九四五▲累計六六七四、四八六

即ち前年同期の累計に對比すれば輸移出は百二十萬石九十萬石の減、輸移入二次に滿洲粟の輸入高左の如し（單位石）

輸移入一一、三五一▲累計一、五三四、〇五九

前年同期に比し約二十九萬石の增加を示してゐる

鮮銀店長會議延長

鮮銀支店長會は二十一、二十二の兩日の豫定であつたが希望事項諮問事項注意事項其他鮮銀の整理一段落後の經營方針等に關する打合事項輻輳し二日の豫定では終了し得なかつたので二十三、二十四の兩日引續き會議をした

株式（廿四日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

勘定と日歩

銘柄	勘定	日歩	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安鐘	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝鐵	[illegible]	[illegible]	[illegible]
朝電	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

銘柄	寄付	大引	高値	安値
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式

	前寄	大引	前引
一	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日魯後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	前寄	前引	後寄	後引
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期建玉表

銘柄	賣方	買方	建玉數
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
仁新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	山	來	高
短期	[illegible]	累計	[illegible]
長期	[illegible]	累計	[illegible]
當日	[illegible]	累計	[illegible]

東京現株（廿四日）

銘柄		
東新	同新	[illegible]
新株	東拓	[illegible]
銀新	同新	[illegible]
新鐵	富士紡	[illegible]
新取	日石	[illegible]
滿鐵	滿毛	[illegible]

期米（廿四日）
▲仁川

	當限	中限	先限
前場（一）～（十）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場（一）～（七）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	當限	中限	先限
賣入値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取組高（石）	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]	累計	[illegible]

◇東京 ◇大阪 ◇兵庫 ◇下關 ◇桑名

	前場	後場
東京 當寄	[illegible]	[illegible]
東京 中寄	[illegible]	[illegible]
東京 止め	[illegible]	[illegible]
大阪 當寄	[illegible]	[illegible]
大阪 中寄	[illegible]	[illegible]
大阪 止め	[illegible]	[illegible]
兵庫 先限寄付	[illegible]	[illegible]
兵庫 止め	[illegible]	[illegible]
下關 先限寄付	[illegible]	[illegible]
下關 止め	[illegible]	[illegible]
桑名 先限寄付	[illegible]	[illegible]
桑名 止め	[illegible]	[illegible]

引アト 三十二錢

鮮內延べ（廿四日前場）

市場	限月	前寄	前止	後寄	後止
釜山	十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
釜山	十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
釜山	十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
釜山	十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大邱	十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大邱	十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大邱	十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大邱	十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
群山	十末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
群山	十一中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
群山	十一末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
群山	十二中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪期米喰合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪棉花

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
前場先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
後場先限	[illegible]	[illegible]

◇右綿二十五センチメートル

◇大阪棉絲

	前場寄付	同引	後場寄付	同引
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇橫濱生絲

	寄付	止め
前場當限	[illegible]	[illegible]
前場先限	[illegible]	[illegible]
後場當限	[illegible]	[illegible]
後場先限	[illegible]	[illegible]

◇現物飛驒等 三六〇圓

◇郵米鮮

	前日	大引	木日	大引
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖前後場

	寄付	大引
當限前	[illegible]	[illegible]
當限後	[illegible]	[illegible]
先限前	[illegible]	[illegible]
先限後	[illegible]	[illegible]

大阪砂糖現物

日糖（ST）現物 二十二圓十七錢

市中米標準値

品名	値
丸キ四等新米	二八圓一〇
白米御値（等）	二三圓〇〇
仁川一等白米	二九圓七〇

金融

京城手形交換高（廿四日） 枚數	[illegible]枚
金額	[illegible]錢

回 株 式 回
一齊見送り
不味保合

前場 二十三日後場軟化せし機先、今朝は阪地大新從ら作ら東新は依然悪きを入れて當所も大新六十三圓五十錢東新百六圓三十錢と阪地に倣し寄付きたるも仕手はこの邊小相場と見て閑散する向なく結局不味保合を續けてゐた、即ち昨後場止に比し、大新六十錢高乍ら東新は同事であつた

焦付商狀

後場 前場不味保合の機先、後場は阪地の小戻りを入れたるも仕手は氣乘らず百六圓八十錢と前止より僅か二十高に初まりアト阪地の小弛みに結局冴えない場面を繰返してみたかくて昨後場止に比し大新八十錢高東新高事であつた

高値警戒で伸力全く鈍し

減俸案の撤回で政府は一先ず安心したと同時に政府は此度に懲罰回る苦い經驗をも味はつたので今後は愼重反省しつゝ財界の立直しを行ふであらうと言ふ人氣現はれ相場はかつて減俸案を發つた反騰を起し東新を中心に一齊の波瀾で亂尚を續け前途は依然不安視されるに至つたので人氣株も自然伸力を押へらるに至つた、即ち二十三日綿系新近物一圓五十錢高を今朝は一圓三十錢安と言ふ綿系の出樣がないので、その上今後も綿系が溶濁がないからとて前途にまだ不安料が構はつてゐる相場の伸力は期待出來ずまだ暗雲中の商狀と觀る向が多かつた

まだく保合

減俸案の撤回によつて東新は百八圓臺に反撥したが高値は買物が却つて利食物に壓せられ又百六七圓臺に崩れ全く暗翳何れともつかぬ猫眼的の浮動保合を續けてゐる、これは日米綿糸が波瀾を續けてゐるためではあるが又一面には四國の不味に加へて通による臨も大である、かくの如くなので仕手も氣迷ひ深く新規の出動は一齊を控へると言ふ有樣で鼓許りまだ大保合を續けるより外あるまいと觀測された

市場振興の聲で大株底意強硬

東新は依然保合を續けてゐるが大新は株界會社件の無事解決によつて益々強調を續け今朝東新百六圓臺の浮動にかゝわらず大新は六十三圓臺を確守してゐる、何分大株理事會側も取引員側とも解決を機會に市場の改善を行ひ振興の方法を講ぜんと力んでゐるため今までの沈衰人氣も多少刺戟した結果遂に好轉したのである、但し環境の實情は依然解禁を控へての折角難であるが昨今の如く容易に市況の打開は至難であることは出來ず今後何等かの方法で多少なりとも改善の策を探らうと言ふ情勢なので一兩日來入株は底強調を演じてゐるのである

商內全く閑散

今朝も依然軟調を續けてゐるので仕手は全く氣乘らず只東新に對して大株手仕舞を兼ね成行の新規買が目立つた位で商內は尖り袋擱して見た、即ち今朝の出來高は京取二〇大新四〇東新一八〇合計二四〇枚で今日は五〇枚以上の手口左の如し

今日の手口

大新 賣方 松山四〇▲買方小口

東新 賣方大株一二〇田中道五〇

株 式
大阪竹原證券株式會社總特約店
京城現株取引市場仲買人
新田耕市商店
京城府黃金町二丁目
電話本局 一五七〇、一九六 自宅二三九〇
賣 買

本玉

二十四日前場までに於ける百枚以上の建玉左の如し

京取 賣方新田五六〇田中道四二[illegible]

▲買方成瀨二一〇松山三〇立山三〇

つよきよわき

株式 減俸案の撤回で財界不安は一まづ去つたと同時に政府はこゝに總辭職か如何かを識斷した。▲從つて政府としても今後金解禁を控へて總てのことに反省してかゝり財界の立直しを漸次行ふであらうと觀測する向きが出て來た ▲こゝにおいて過日減俸問題の端緖を窺つた反動は當然來り東新は百八圓臺まで張返した ▲しかしこの間綿系は二百圓臺と反の波瀾を續けてゐるので新株は遂に下廻り昨今全く不鮮を續けてゐる ▲かくの如くなので仕手は全く迷ひ相場も動き得ぬ狀態である

期米 現今の相場を前年のこの頃と比較して見ると定期も正米も本年の方が二、三十錢方高値に居る位で大した差はない ▲又これを作柄の成績から見ると內地米は前年より幾分の減收である鮮米は反對に增收となつて居るから合計の數字からいへばこれも前年と大差ないわけである ▲して見るとこの邊の値頃はまづ公平な所かも分らない ▲といふて前年は十月から下り坂に向いて居るに反し本年は早く八月に安値を出し今は上げの路程にあるのだからこれを野鰻線からいふとまだ上と見る事も出來る ▲然し不景氣は前年の同期よりも一つ深淵であるから餘り調子に乘るのは一考を要する所だで

回 期 米 回
依然強調

前場 期近は賣方の損れ買ひで依然強硬なる中に先は阪地の下放れを受けて丸ヴ巴等から新規の賣物現、前日の止値より十錢安に寄付き非常に阪地の不勢を入れ三節は先物四圓八十八錢と伸顧みしも何分期近が賣方の渡米調節を憂れて大の掴は安を好轉に警戒しとする向なく從つてアトは再び九十錢藏から五圓〇九錢と阪地逆行高を呈し引際は丸ヴ等の賣物で四圓十五錢と押しか手堅き保合ひを繰返して前場を終つた

一高一低

後場 前場強調の機先、後場は阪地の小強に依然賣物絶えず先限二十四圓八十七錢と前止より八錢安に寄付き三節は更に八十錢に強みしも減收說にこのまゝ下向かず結局別概の如く大引した

期近高で中先牽制さる

今朝阪地は再び俄みの商狀となれる事も當所は其の割り下げないのみか動もすると反對に引締らんとする情勢であるこれは正米の強硬に依るは勿論一面には期近が出場米朝米族の買握りに對し賣方が渡米の調達難と絶へず崩れ買ひが續出して引締り商狀を改めない爲め、先に對しても賣方は月末高を懸念して阪地安を眺めても賣物を惜むに依るものと見られてゐる

〇京證一五〇大林一三〇松山一〇〇正鐵一〇〇成瀨一〇〇▲買方金秀一八〇

大新 賣方日井一九〇▲買方松山三〇〇新田一〇〇

東新 賣方德泰六九〇日井二〇〇立山二九〇白栄二六〇田中道一三〇金秀一二〇▲買方松山三〇〇新田一〇〇

賣方は先物に集中か

期近は別項の如き現物の出廻り遲で賣方は手當米の調達難に崩れ上げを余儀なくせるが先限は新穀の最盛期であると米の關係もあるので思惑ある軟派は悉く先物に賣附け手當米の準備に着手せる向多く從つて先限は意外の賣米職を見るならんと觀測されてゐた

九州方面の作況

內地では目下賣り急ぎと選作說を傳へ第二回豫想は意外の減收を見るだらうと云はれて居るが今朝九州方面の作柄を視察中である某々人からの狀報に依ると早稻は最早何所も實熟して刈入れて籾摺せるが能岡、廣本方面では一番早苗が猛烈なる所因は昨年の凶作に農民は作付を手控へ耕地面積の減少に基くものである。た松栖米も亦甚だ優良なりと傳へられ晩稻も一串に米質優良なるも稻は殺百萬石と豫想され前年に比し六、七十萬石の減收で其の主[illegible]

仁川府海岸町三丁目
仁川米豆取引所取引員
〇桑野健治商店
電話長三九番 六三九番

湖先の買玉は阪地の渡米か

今朝阪地某氏の情報によると賣方の筆頭たる湖先一派は目下の所大阪神戸の兩市場で十萬石以上の賣玉を有するといはれてゐる、しかし同手口はその代りに各市場を始め群山入郎等の延市場で既に買建てとなつてゐる石數は約四萬石以上と目されてゐるから湖先一派としては期近における買建玉は幾等利益が乘つても利食はするわけに行かない立場にある許りか神戸や阪地の賣玉が多いので相場が高くなるに從ひ當市場なり又は各地の延と更に買增しつゝあら點から見ると阪地の賣玉が旨く利食ひの出來ない場合は鮮內の買玉に對して渡米の肚を極め阪地の定期へ渡米を敢行するにも至らぬとも限らぬと觀測せる向もあつた

阪神大手賣方
渡米を發送

【群山電話】阪神兩市場賣方某大手の依賴を受け當限の渡米を仕入れ中の當地移出商は愈々昨日を以て買付終了せしため昨日六千五百石阪神へ發送すると同時に又々今千へ急送するに至りしも一萬九千石は大阪十限に殘りは全部神戸朝大新丸にて三萬以隆山丸にて五の將近に渡される模樣である

釜山十末解合

【釜山電話】釜山延市場十末取組は二十三日現在賣方大池、五島▲買方丸サ、山三、等の間に於て九千三百石の取組ありしも二十二日午後二十七圓五十錢にて七千三百の解合が成立し殘りの二千石は受渡される模樣である

南滿米收穫減
籾百萬石見當

【大連電報】本年度南滿洲米收穫豫想は夏期雨天附近を中心に水害を被つたと雖も大局より見る時は作柄順調で特に秋季の降雨年に比し漸く穗め に結實完全昨年の如く青米死米を見ること甚だ稀で例年登熟不完全を以て知れた[illegible]

回 正 米 回

京城 ㊇三等廿八圓卅錢四等廿八圓十錢同玄米上廿五圓卅錢下廿三圓七十錢一等糯白廿三圓白米上廿七圓[illegible]中七錢四厘下廿錢二厘

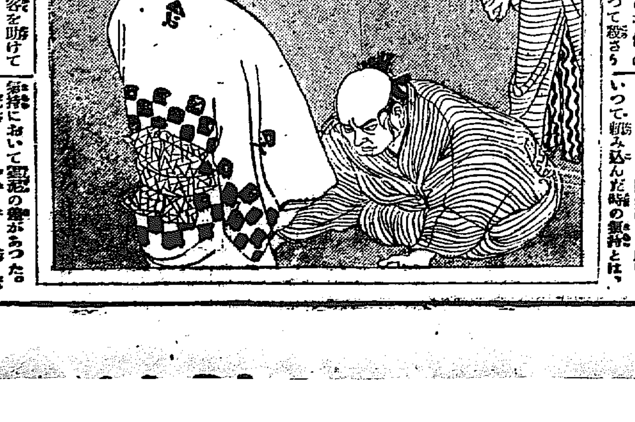
大豆 咸山十五圓六十錢長湍十六圓十錢漣川十六圓十錢鷗原十六圓十錢

釜山 今朝各地よりの出廻り相當ありたるも地場人氣は出殺期を控へて先安濃厚となり移出筋、實需筋よく買ひ格物は湖北穀良三圓ドク神力二十九圓七十錢慶南穀良二十一九圓七十錢神力二十九圓四十錢見當と保合ひしが無格物は前日に引續き三四十錢安見當を唱へ二千九百九十叺の取引があつた

仁川 籾の出廻りは逐日增加の趨勢にあるが玄米は非常に閑散で從つて丸キ田三等二十七圓二十錢四等二十七圓四十錢丸ヌ四等二十六圓二十錢籾上物七錢五厘から在米神七〇二厘、等白米㊤印二十九圓卅錢先約二十七圓十錢玄米丸キ田の先約十二月物二十六圓十錢所を唱へ何れも前日より二三十錢方の腿合みである

群山 今期出廻り一萬五千八百餘叺あり各地不味作ら一般に內鮮の二回實收豫想減少說に人氣匪く從つて賣物を急ぐもの少なく結局丸セ三等廿八圓九十錢四等廿八圓四十錢見當と十錢手堅く取引された

大邱 各地の不味に鴨來も相當ありたるも延べの聲りと目前第二回豫表減收說に賣急がず實需筋もや>滿腹の姿にて鑑つた買ものも無く結局保合ひ穀良二十八圓七十錢神力二十八圓二十錢見當を唱へた



侠艶霊剣 【197】

平山蘆江 閲
藤島一虎 作
竹中英太郎 畫

執念（十）

権次は立上がらうとはしなかつた。眼を瞑じて、水溜りに坐つて俯向いたまゝ考へ込んでゐるのだ。

『さあ立て、默れッ、默つて、今御前樣がいはれた通りを間違ひなく傳へろッ』

吉兵衞は、権次の襟髪を取つて引立てやうとした。

『し、暫くお待ち下さいませ』と権次は吉兵衞の手を拂つた。

『まだ何か用か？』

『命を助けて貰つた嬉しさの余り申し上げるのではございませぬ。私は心から、殿樣の大度量に敬服致しました。同じ四本のお侍の中で、一方は刺客を放つて殺さうとする。一方はその助命を助けて殿下やらうとする……』権次は言葉を切つてまた考へ込んだ。

『まことにぶしつけなお願ひではございますが、私奴を御當家の御雜用にでも、置いて頂く事は出來ますまいか』

『わしの家來になり度いと申すのか』文之丞は權次の人相骨柄を先程から觀察してゐたが、凡夫でないのを見拔いて居た。

『心からのお願ひでございます。何卒御家來の端くれにでもお加へ願ひ度う存じます』

『置いてくれとあれば、置かぬでもない。しかし、其方は罪として一旦殺して來いと頼んだ相手を裏切つても構はぬのか』

『お言葉では御座いますが、私は決して裏切つてはをりません。また裏切つたとも思つてはをりませぬ。引受けた事はやるだけやつてをります。それが失敗に終つたまでの事。本來なら、その時私は生命を失つてゐるので御座います。かうして今生きてゐるのは、御前に頂いた生命で御座います。だから、これから先の私の命は、御前の爲に使つて頂き度いと思ふので御座います』

ぎこちない言葉の中に熱意があふれてゐる。二心を持つて應對を願ふとは思へない。

『さうか、よく申つた。では今日只今から、其方の望み通り家來の一人に加へてやるぞ』

『では、御承知下されますか』『有難う御座います』

権次は大地に手をついて禮をいつた。

坂部伴五郎の家來になり度いといつて轉み込んだ時の氣持とは、雲泥の差があつた。

一方は一時身を寄せる爲の方便であり、後者は心からその人物に服したからである。

一時の方便とはいへ、伴五郎の家來となつた事を、権次は悔いてゐた。

権次が伴五郎の家に起居するやうになつてから、種々の御に色々な事があつた。

一人の婦人を殺さうとして一人の本侍が殺され、人違ひして罪なき女を殺したことと、自分が吹矢で殺した男が、酒井家臣であつたこと。

家臣の四五は女の後を追つて離彼へ旅立つたこと。

それ等の出來事の內、一つとして驚ならぬものはなかつた。

て権次をこそされ、起居の頭の八郎へ、の鍋を奪取る権次には、その慾がさ加減にほとく愛想をつかしてゐたのである。

それを最後に、今夜の使用を果したら、で、權次は[illegible]心だつた。

が、運命は意外な方向に展けて、彼が由來探ねる奴等の末路を辿る[illegible]に、[illegible]

荒井のお乱
京城販賣所 電話本局一〇〇四番
龍山販賣所 電話龍山七三一番

金剛饅頭
本町 龜屋

木村屋の出張所が有ます
朝鮮博覧會場內停車場前に
どうか御散策にお休み下さい

京城日報
朝刊 本紙朝夕共十二頁

時事問題講座

全十二巻 ・一時拂 五圓半・

豫約募集

全十二巻書目及著者

1 金解禁 東京帝大教授 土方成美
2 國債整理 大藏政務次官 小川郷太郎
3 財政整理 前大藏政務次官 大口喜六
4 關税と貿易 經濟學博士 太田正孝
5 國際貸借 經濟學博士 牧野輝智
6 地方財政 東京市助役 田中廣太郎
7 對支問題 法學博士 吉野作造
8 軍備制限 尾崎行雄
9 思想問題 土田杏村
10 農業と中小商工業 東京帝大教授 河津暹
11 失業問題 安部磯雄
12 經營合理化 法學博士 渡邊鐵藏

渦巻く人氣 好機再び來らず!! 申込は即刻!!

第一回配本 第二冊同時各書店にあり

金解禁

土方成美著 (第1編)

一册 五十錢 (四六判總クロース上製函入美本 各冊三〇〇頁内外)

金解禁の警鐘が鳴る！ 天下の視聽は集つて此の問題の解明にある。群書徒に書肆の店頭を埋めてゐるが、未だ能く本問題の核心を把握せしむるものはない。ために、讀者はその歸趨撰擇に迷へるの現狀である。此秋に當り土方博士著「金解禁」は、學者的冷靜なる立場に立ち、各方面より之を實證的に考究し、而も其說明平易明快、一讀者の疑問氷解せん。本問題の眞髓を了得せしめ、我國民經濟の進路を指向し得るは本書一册あるのみ。

思想問題

土田杏村著 (第9編)

思想問題とは一體何か？この問題の正體を諸君は御存じですか？正體を突留めぬ限り思想善導も國家總動員も結局徒勞です。思想問題の中心は實にマルクス主義の樞軸たる唯物辨證法です。これを解剖して正否を確認した時、思想問題は初めて解決されます。唯物辨證法の批評家として天下唯一の稱ある著者の心血を注いだ力著は是れ！

◇御申込は最寄書店へ！ 書店御不便の方は本社へ！

東京丸の内 昭和ビル 日本評論社 振替東京一六番 電話丸の内(23)四一二三・四一二三・四一二三

東洋史講座

本日〆切

1 總論及史籍解題 中山久四郎
2 第一期前編 東洋文明時代 橋本増吉
3 第一期後編 佛教東傳時代
4 第二期前編 東洋文化時代 中山久四郎
5 第二期後編 北方民族時代
6 第三期前編 蒙古民族時代 高桑駒吉
7 第三期後編 漢人復興時代 有高巖
8 第四期前編 滿洲民族時代 松井等
9 第四期後編 新支那時代
10 朝鮮美術 文獻との遺物 關野貞 原田淑人
11 支那建築史 伊東忠太
12 東洋哲學史 宇野哲人 支那佛教史 常盤大定
13 近代西藏史 矢野仁一 西南亞細亞史 内藤智秀 東洋音樂史 田邊尚雄
14 支那經濟史 加藤繁 西域史 石田幹之助 外交史 和田清
15 南北の對立 白鳥庫吉 印度の文化 武田豊四郎

東京神田今川小路 振替東京二四三三七 雄山閣

會費・非要申込金二圓毎月拂二圓・一時拂廿八圓五十錢・特要申込金二圓五十錢・毎月拂二圓五十錢・一時拂卅五圓五十錢・送料一册二十錢

第一回配本 總論及史籍解題 試驗委員 文學博士 中山久四郎先生著

受驗用教授用研究用に好適

大特典 讀史地圖進呈 本日限り 即刻書店へ御申込下さい

會員募集・見本進呈 本紙に見本請求の方に限り遲着有效

日本繪卷物集成

會員募集 目錄進呈

春日權現驗記

第四回本日より配本す至急御申込の書店へ御請求下さい、第一回より揃てある・益大好評・

三回上四回下

漢學講義錄

◎第卅六回新學期開講 ●修業年限一ケ年●速成科六ケ月●本科

●文章軌範●論語●日本外史●十八史略●作詩法●作文法●其他十數科目

內容見本無代進呈

東京市本郷區千駄木町一二九四番 振替東京 帝國漢學普及會

高田直乾著	製紙工業	定價三圓五十錢	送料二十錢
西村源祖・水原嘉壽著	鐵筋鐵骨構造計算圖表と實例	定價二圓五十錢	送料十四錢
西村源祖・水原嘉壽著	鐵筋コンクリート計算圖表	定價一圓三十錢	送料十二錢
相澤時正著	實用建築物ノ排水法	定價二圓五十錢	送料十四錢
久保田金實著	石細工雛形圖解	定價一圓八十錢	送料十錢
淺野定次・中村濟著	冷凍法と其應用	定價三圓五十錢	送料十八錢
柳町政之助著	煖房と換氣	定價前編四圓五〇 後編五圓〇〇	送料各十四錢
志賀巖之助著	洋風建築構造解說	定價二圓五十錢	送料十四錢
大竹・中村只八著	新式規矩術	定價二圓三十錢	送料十四錢
吉田全三著	改良日本家屋構造	定價二圓五十錢	送料十二錢
大竹著	構造強弱並計算法	定價三圓	送料十四錢
木檜恕一著	和洋建築設計製圖	定價二圓五十錢	送料十四錢
木檜恕一著	室內裝飾家具製作圖	定價各二圓	送料各十八錢
河津七郎・石川勝志著	實用日本家屋構造	定價一圓五十錢	送料十錢
志賀巖之助著	洋風木造建築構造圖解	定價一圓二十錢	送料八錢
石川勝志著	實用西洋家屋構造	定價前編三圓五〇 後編三圓五〇	送料各十四錢
河合匡著	金屬材料	定價九圓五十錢	送料二十四錢
桐淵勘藏著	酸素アセチレン鎔接及截斷法	定價三圓五十錢	送料十六錢
關口八重吉著	實用機械學	定價二圓	送料十二錢
飛永若治著	齒車の設計並齒切法	定價三圓	送料十八錢
米村鐵一著	齒車の計算法	定價一圓五十錢	送料八錢
田島義造著	齒車表	定價四十錢	送料二錢
吉川玉吉著	化學機械理論と實際	定價四圓五十錢	送料十六錢
吉川玉吉著	化學機械の計算法	定價二圓五十錢	送料十二錢
田島義造著	機械工作便覽	定價一圓二十錢	送料六錢

發行所 東京市小石川區丸山町一番地 振替東京六一八〇番 大日本工業學會
●大取次(東京泰文堂)(大阪柳原書店)(名古屋川瀨書店)(北海道維新堂)(九州金文堂)

日本主義の哲學

早大國大教授 松永材先生著

▽菊判布裝函入 ▽五百五十餘頁 ▽定價參圓 ▽送料書留廿七錢

日本主義の牙城!!! そも本書は何物ぞ、國民は堅壘を衞いて其の寶庫を開け!!!

思想國難の聲は四壁に鳴つて愛國の民人は其の敎化と善導とを絕叫するの秋、最も重且つ大なるは明確强固にして純理ある日本主義の提唱である。然るに今日千百草莽の書に接すと雖も純理に立つ組織的日本主義の究明がなく、ために多くの日本論は受太刀の立場にある。本書は機先を制し、これらの缺點を補足して毅然たる特異性を以て生れ出でしもの。讀めッ愛國の士よ!! 聞けッ憂國の志士!!!

最新刊 著名哲學の權威

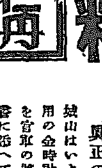
早大國學院大學教授 松永材先生著 哲學大系 カントの哲學 菊判布裝函入・五百二十八頁 定價三圓八十錢・送料書留廿七錢

早大國學院大學教授 松永材先生 哲學大系 ショーペンハウエルの哲學 菊判布裝函入・五百數十頁 定價四圓・送料書留廿七錢

松永材先生 小幕春雄先生 共譯 哲學名著選集 ライブニッツ 菊判布裝函入・約百五十頁 定價九十錢・送料書留十六錢

北川淳一郎先生 星野通先生 共譯 哲學名著選集 法律哲學概論 四六判布裝函入・約三百頁 定價一圓七十錢・送料書留十八錢

發行所 東京神田南神保町 振替東京一九三四四 尙文堂



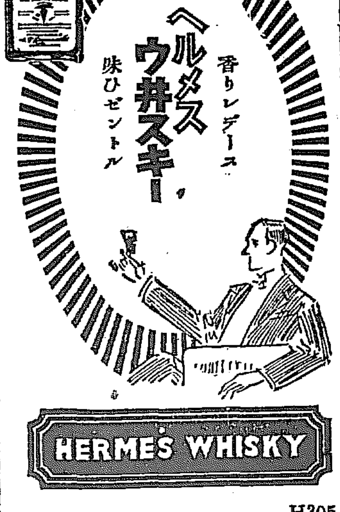
小粒 大粒 仁丹

仁丹のハミガキ ―煉齒磨― 體溫計

仁丹金言小話

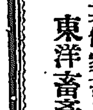
眞正の友誼は不朽なり(ピサゴラス)

城山はいよいよ落城に迫つた。其時桐野利秋は平常愛用の金時計を取出して、これを官軍の將大山巖の許へ、一書に添へて持たせてやつた。一書には『平生莫逆の交情を忘れんと欲して忘るゝ能はず。此品を贈りて記念と爲す』とあつた。大山は之を讀んで暫くは酒盃と淚を流して其の變らぬ厚い友誼に泣いたといふ。



HERMES WHISKY

H305



養鷄用完全飼料 其他家畜用飼料一切

東洋畜産興業株式會社 京城府義州通二丁目 電話本局 七一七 五一六六

御常用トシテ定評アル 筆墨

六六鋒 廿五錢 二号天筋 十五錢 平安 (鳩印) 五十錢 お花墨 (櫻印) 壹圓 鳩居眞書 十錢

以上ノ圖ハ現型二分ノ一圖 內地送料十二錢

宮內省御用達 香筆墨硯具 歐米文具 京都寺町姉小路 鳩居堂 振替大阪六三六番

新大判御目錄進呈

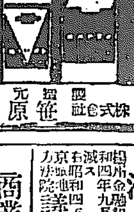
新ドイツ式シボレー及ビユイック等各種練習○遞信教授有○寄宿舍無代進呈

公認 東京 エンパイヤ自動車學校

○陸軍中將坂内信承閣下指導 東京市外六郷町(京濱電鉄雜色驛前)

國際ソース

大量製産 安くて好くきく 美味ー 國際ソース 國際酢の素



國際酢の素

製造元 株式會社 笹原商店

資本金五百萬圓 朝鮮火災 本店 朝鮮京城

法人登記公告 [illegible] 京城地方法院議政府出張所

商業登記公告 [illegible] 京城地方法院利川出張所

商業登記公告 [illegible] 平壤地方法院鎭南浦支廳

商業登記公告 [illegible] 全州地方法院群山支廳

商業登記公告 [illegible] 京城地方法院水原支廳

撤廢案先づ否決
◇—米調總ざらへに入る

撤廢案、專賣案から 先づ討議を開始
東鄕委員新案提出
◇—愈よ米調答申の討議に入る

【東京電話】米穀調査會特別委員會は二十四日午前十一時より首相官邸に開會、前田委員長より東鄕委員提出の意見書につき説明を求め東鄕委員の説明があつた

東鄕案

米穀法は米價調節の使命を追ふて出動するためその効果充分ならず、故に常時これが調節を行ふ方策を講じ米價安定の基礎をつくらねばならぬ、而してこのためには出來秋における米穀の市場殺到を調節し一年を通じ成るべくその出廻りを平均せしむるやう對策を講ずる必要がある、その方策として

（一）外米輸入は適當の方法に依り政府が管理統制すること

（二）朝鮮米に對しては共存共榮の主旨に基き左の方策を講ずること

（イ）移入許可制度を設け各月平均移入の途を講ずること（ロ）政府は農業倉庫を建設しまたは補助金を交付して民間倉庫の建設を奬勵し、米穀の貯藏に便ならしめ且つその寄託せる米穀に對し低利資金の融通をなすこと

（三）臺灣米は現在内地市場に影響少しと雖も將來統制の必要生じたる場合は鮮米に準じ適當なる施設をなすこと

（四）内地米に對しては左の方策を講じ市場出廻りの調節をはかること

（イ）政府は出來秋に於て生產者より一定數量を限り米穀の一時預りをなしこれに對し低利融通をなすこと（ロ）政府は補助金を交付し農業倉庫の建設を奬勵し米穀の貯藏をなさしめ、共同販賣の法を講じ寄託米穀に對し低資の融通をなすこと

五、米穀法はこれを存續す、但し一定の基準に從ひその出動を簡單にし[illegible]の趣旨と相俟つて[illegible]

六、米穀法運用に要する經費中國家事務に屬する分は一般會計の負擔とす

七、米穀供給機關の改善を行ひその簡易化をはかり消費經濟の合理化を行ふこと

これに對し二、三質問ありたる後委員長より各委員提出の私案に對する討議方法を諮り協議の結果、まづ實現性乏しき撤廢案、專賣案を先に片付けることゝして正午休憩

大部の反對で 撤廢案否決さる
上田案片付く（午後）

【東京電話】米穀調査會特別委員會は午後一時再開

上田委員の米穀法撤廢案

を議題とし、商工省當局側の説明ありしも大部分の反對あつて否決と決定、午後四時散會した

▲撤廢論要旨

一、米は買上の際騰貴するも買上後下落し効果なし

二、米穀法實施以來成績不良にして年々二千萬圓以上の損失を生じ財政上の負擔少からざるを以て撤廢の要あり

三、行詰つた運用資金を多少改善するも調節の効果充分ならず

四、米買上は一部農家と少數資本家を利したのみで一般生產者商人に利益なし

▲存續論要旨

一、米穀法は生產者のみならず消費者その他のために必要で撤廢は尚早なり

二、自由競爭による價格調節は主要食糧品については妥當ならず

三、食糧供給は國策として第一に内地、第二に外地、最後に外國に依つべく、この趣旨から内地生產費を償ふ程度に米價を維持する必要あり

四、米穀法は數量調節を期し價格調節をなすべからず

五、米穀法は無條件撤廢を許さず

津島財務官の 使命
米國での噂

【ニューヨーク廿四日發電】近く歸任する津島財務官の使命は日本の金解禁準備のためクレヂットを設定すると共に日本の外債の借替をなすものと諒解せらる

新總督の新施設— 期待される農業倉庫
◇—二十萬石收容の倉庫一箇所 一萬石以上のもの廿箇所新設

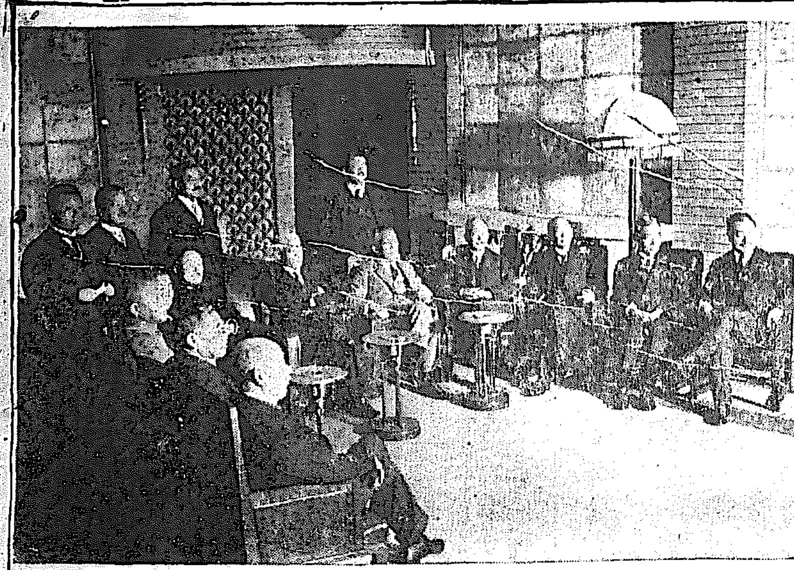
朝鮮米の内地移出額は昭和三年度七百十二萬石、本年約五百三四十萬石を豫想されてゐるが、右の内三分の二以上は十一、十二、一、二、三、四の半ケ年に移出され、五月以降十月までの半ケ年における移出高は非常に僅少な譯である、これがため鮮米は出來秋から春先の安値で大部分の移出を餘儀なくし、價格が出た際は殆ど手持品がなく非常に不利な状況にあるばかりか内地にあつては前半年に雪崩のやうに移入される鮮米のため價格は崩落し米價の統制は亂されるので自然米穀法改正なども問題となり目下開催中の米穀調査會なども鮮米の一時的流入に對する平均賣の解決策を協議してゐる位である

本府ではこの現狀に鑑み明年度から十ケ年繼續事業で一ケ年五十萬圓づつ五百萬圓を『補助』し二百萬石を收容し得る農業倉庫を農會又は產業組合に設立せしむることになつた本計畫は實に朝鮮總督、兒玉政務總監の新方針になるものにして倉庫および附屬建物建築費の八割以外を補助し、理事者にその人を得るため經常費中に主事俸給も補助することゝなつてゐる、この倉庫は玄米の調製も附帶事業として行ひ、現在農家が倉戶に高價な籾殻を購入することと困難のため忍びつゝある各種の不便と不利から農民を救ひ出し、また格納した米穀に對しては倉庫證券を發行して殖銀又は金融組合から七分見當の低利を融通せしむる途も講ずることになつてゐる、なほ右計畫は經營の關係上一ケ所一萬石以上位にする豫定で

『明年』には五十萬圓で二十萬石を收容する倉庫を一ケ所一萬石見當のもの二十ケ所内外が新設されるが、この豫定地は

咸興、大邱、釜山、馬山、晉州、光州、裡里、順天、天安、水原、仁川、載寧、多獅島、鎭南浦、金泉、沙里院

等が有力な候補地として擧げられ本年設置された木浦、群山、江景の農業倉庫增築のことも考慮されるものと豫想されてゐる、なほ倉庫としては入庫して間もなく出荷するやうなことになるとその間の倉敷料その他の費用を要して米價は一向上昇せぬ農民は何等利益するところがないので、出來秋に入庫したら少くとも五六月までは保管して米價の騰貴を待つて賣出すやう農民を指導する必要あり、その間相當苦心を要するといつてゐる



減俸案撤回の日の閣議

濱口首相を中心にした閣議中の閣僚

行政整理は 六年度に斷行
財政整理と共に ◇—明年度には行はない

【東京電報】政府は來年度豫算に於ては行政整理を行はなかつたので來年度豫算編成終了後昭和六年度豫算においてはいよ／＼行財政整理を斷行すべく準備に着手すると

太平洋會議と 支那側の意圖
◇—東北代表の派遣と 奉天の提案五項

【奉天電報】東北邊防司令長官張學良氏は十一月京都において開催せられる太平洋會議を好機會に列強の對支態度を排除するためと支那の國際的地位の向上をはかるとして先般來奉天政府委員を召集して協議を重ねてゐたが、今回同會議に東北代表として閻玉衡氏外三名を京都に派遣して左の五項の案を提出することに決定した

一、太平洋會議は中國の國際的地位の向上と外交精神の發揚の爲好機會なれば出席代表は提案事項に對し努力抗爭する事

一、不平等條約並に領事裁判權の撤廢及び租界租借地の回收の目的を達成すること

一、東北四省保持の爲國內各地外國の駐屯軍を撤退方抗議する事

一、列強の文化的侵略防止の爲外國人經營の學校に於ける華人教育禁止方の要求をなすこと

一、外國郵政の侵略防止のためこれが解決を促進すること

伊國皇太子狙擊さる
【白國皇帝御訪問中の處】

ブラッセルに於て

【ブラッセル廿四日發至急電報】イタリー皇太子ウンベルト親王殿下とベルギー皇女マリー・ジョセフ內親王殿下との御婚約成立し、ベルギー皇帝アルベール陛下を公式御訪問のためウンベルト殿下には二十三日當地に御到着のところ二十四日一兇漢のために狙擊されられた、殿下には幸ひに微傷だに受けさせられなかつた

狙擊犯人は伊太利人
理由は御婚約反對のため

【ブラッセル廿四日發至急電報】伊國皇太子殿下狙擊犯人はイタリー人で直に逮捕された、取調べの結果御婚約成立反對の意思を表明するため玄に向つて發砲したと述べた

準備委員會
第二日の日程に入る

【奈良電報】前日夜半まで開かれた會議の疲れも見せず太平洋會議準備委員會の各國委員は國際的情熱うるはしく打ち連れて朝食を終つた後プログラム小委員會を奈良ホテル階下のホールで開催し會議第二日の日程に入つた

第二日の議題

【奈良電報】第二日の日程に入つた太平洋會議準備會は

一、人口食糧問題特別小委員會、この會議は專門家のみの圓卓會議を開くこと

一、東西文化折衝特別小委員會、今回は趣致、美術、體驗等各部門の圓卓會議を開き具體化に努力すること

一、太平洋小國會役員の選擧、組織、報告等について評議を行ひ、特に新開催者を派遣せしむるの可否、會議の經驗等につき協議し、正午一旦休憩し午後八時より再開の豫定

觀菊御宴に 出席者を 御召遊ばさる

【東京電報】畏き邊りでは太平洋會議出席委員一同に對し來たる十一月十二日赤坂離宮において催さるゝ觀菊御宴に陪觀を賜はる事になつた、一同は十二日歸京の豫定であつたがこの有難き大御心を拜し延期して是非參列すると大喜びである

皇室豫算も 新事業見合せ
緊縮方針で編成さる

【東京電報】昭和五年度皇室豫算はすでに査定をへたので來る十一月八日より二日間にわたり豫算會議を開き、審議決定の上一木宮相より上奏御裁可を仰ぎ明年四月一日より實施されるはずであるが同豫算は消極的緊縮方針の下に編成し萬やむを得ざるものゝほか新規事業を認めない方針であるからその總額は本年度より減額され經常會計の分約一千五、六百萬圓程度に決定のはずである

大藏證券 第一回發行
來る廿八日 市場に賣出す

【東京電報】井上藏相は二十四日午後四時土方日銀總裁を官邸に招致し二時間にわたり協議の結果、大藏省證券第一回發行を六千五百萬圓とし、內三千五百萬圓は日本銀行引受、來たる二十八日市場に賣出すことに決し、その他の條件は土方總裁一任となつたが同氏の意向では期限二月、日步一錢見當となる模樣である、なほ殘高三千萬圓は預金部引受とし、期限一ケ月利率もこれに順ずるとならうとし、右金額は豫備金又は追加豫算として支出されるはずである

倫敦會議隨員 けふ正式任命
閣議の決定を經て

【東京電報】ロンドン會議の隨員はすでに決定、全權と政府との間に意見の一致を見てゐるが、二十五日の閣議において正式に決定任命を見るはずである

川崎長官の 代理
黑崎參事官に決定

【東京電報】若槻全權の政治的方面の顧問として隨行に決定した川崎法制局長官の事務代理には現法制局參事官黑崎定三氏と決定した

けふ（廿五日）午後二時 石川千代松博士 生物學講演會
本社來青閣に於て

奉露單獨交涉 愈よ開始されるか
奉天派焦り出す 外交權還元の意味で重視さる

【ハルビン廿三日發電】蔡交涉員は張學良氏の招電により二十三日夜奉天に急行した、右は國民政府の基礎に動搖を來たした今日奉露關係の現狀維持は不利なりとの見地から局面打開策講究のためである、即ち張學良氏はこの際對露單獨直接交涉を開かんとする底意なりとみられてゐる、これは一旦中央に移讓された東三省外交權の還元を意味し成行き重大視される

南京政府を督促

【奉天廿四日發電】蔡交涉員は二十四日午後一時三十分當地着直に司令長官公署に入つた

【奉天廿四日發電】東北政務委員會は連日會議を開き決裂せる露支交涉の對策につき協議をなした結果、東支鐵道解決案を作成し同案により速かに解決すべく南京政府に督促をなすに決し、本日蔣介石氏あて右電報を發したが、南京政府の態度如何によつては東北當局直接交涉の擧に出るだらうと見られてゐる

灰色軍の買收成り 蔣軍勢力を回復す
閻錫山氏の出動なき限り 討蔣覺束なしと

【北平廿四日發電】蔣介石氏は中央政府の爲に編遣公債發行による收入七百萬元と鹽附加稅消費稅等の收入五百萬元を西北軍討伐費として全額に配分した結果灰色軍の買收成り蔣派勢力を回復した、このため閻錫山氏の出動なき限り馮玉祥軍のみでの討蔣運動は成功覺束なしと見らるゝに至つた

政府軍飛機四臺出動

【廣東廿四日發電】西北軍討伐飛行隊の中第一戰鬪機杭州號外三機は二十四日午前八時半漢口に向け空中輸送された、なほ中央より派遣された朱紹良氏の第六路軍はその後頭角をあげてゐる

樺太の炭田を 民間に開放
縣長官と拓相協議の結果 近く具體的に決定

【東京電報】樺太各地炭田の石炭埋藏量は實に十五億トンと概算されてゐるが、政府は燃料保存の主旨よりその大部分を封鎖し民間に讓渡せず年額僅に五十萬トンに過ぎなかつたが、樺太山林がまづ三十年の命とみられてゐる矢先、これに代る燃料策とし從來の封鎖方針を排し開放策をとる必要ありと樺太長官は二十三日拓相官邸において松田拓相と會見の結果、內地の燃料政策に抵觸せぬ範圍內で可及的出炭量の增加をはかるに意見一致、近くその具體的振興策を決定する模樣である

昌福會設立さる
朝鮮貴族保護に關する 準備全く成る

朝鮮貴族保護基金二百五十萬圓は近く預金部より本府に交付されることになつてゐるが、この交付に先立ち本府は右の運用方法について考究中のところ、この運用機關として昌福會なるものを設立しそれによつて運用することになつた、これは總督が設立者となり保護金の運用は政務總監を理事長に推し、その下に本府局部長および朝鮮貴族中から數名の理事を任命し、理事の認定により保護金を支出して行くはずである、なほ二百五十萬圓は一まづ銀行に預金しその金利により每年十余萬圓の保護救濟費を支出することになつてゐる

條約改訂進捗に 支那宣言書發表
先づ駐獨、米兩公使に電訓

【南京廿三日發電】國民政府外交部は國內の內亂のため各國との條約改訂交涉進行不可能となるをおそれ、ベルリン、ワシントンの兩地で對外宣言を發することに決し、廿二日夜蔣首席の署名を得て王外交部長から駐獨、駐米兩公使に左の如く電訓した。全文左の如し

支那は不幸にして國內の一部に內亂發生し、中央政府は爲に派兵して短期間內に國內にある反動派を一掃し政治の安定を求め以て各國との條約改訂を行はんと期して居る、國民政府は各友邦に對し支那在留各國民を適當に保護すると共に、その生命財產を絕對に擁護することを各國に對し聲明す　外交部長　王正廷

災害復舊費
本府の査定 近く終らん

今夏における災害による道路河川の被害は道路六百五十萬圓、河川百五十六萬圓に達し、慶南北、全南北、江原、黃海、咸南の被害道からそれ／＼右被害に對する復舊費を本府に請求して來てゐるので、府土木課では目下復舊費の査定を行つてゐる、土木課としての査定は近々終了し司計課に支出を要求することになつてゐるが、道路は六百三十六萬圓に對し大體六十八萬圓程度、河川は百五十六萬圓に對し四十六萬圓內外を査定されると

石川博士の 滯鮮日程

わが國生物學界の權威、東大名譽教授石川千代松博士は廿四日朝入城直に朝鮮ホテルに入り、少憩後城大教授小林博士の案內で朝鮮神宮に參拜、本府、博物館等を見學した、博士の滯鮮日程は左の通りである

廿五日　京城滯在
廿六日　京城滯在、午後二時から教育會講演
廿七日　仁川行、夜京城發北行
廿八日　新義州着、安東見物、五龍背泊
廿九日　五龍背發、平壤着
三十日　平壤發、平壤見物、京城宿
卅一日　京城滯在、大學講演
十一月一日　同上
二日　京城發、長安寺宿
三日　內金剛見物
四日　長安寺發、京城宿
五日　京城滯在
六日　京城發、釜山宿

京城の追悼會

明二十六日が伊藤公の逝去二十年目に相當するので兒玉政務總監、松井京城府尹、松寺法務局長、上原中將、渡邊京城商議會頭、朴泳孝侯の諸氏發起の下に二十六日午後一時から京城公會堂において伊藤公追悼會を執行する

東京の藤公 追悼會
大講演會と遺品展覽會

【東京電報】明廿六日は故伊藤博文公がハルピンにて遭難してから滿二十年の記念日なので、同日午後五時より日比谷の東京公會堂にて追悼大講演會を開催し、更に同日より三十日まで上野自治會館にて藤公遺品展覽會を催すと

佐分利公使
北平に向ふ

【上海廿四日發電】佐分利公使は廿四日朝發天丸で北平に向つた

溝口陸軍次官
鮮滿部隊視察

【東京電報】陸軍政務次官溝口直亮伯は陸軍省鈴木副官（少佐）を帯同、朝鮮滿洲の各軍視察のため二十四日夜東京驛西下した

東京瓦斯の 一億圓增資
不承認と決定

【東京電報】長く東京市對東京ガス會社の紛擾を來さしめてゐた同會社の一億圓增資案は、二十四日商相官邸に開かれたガス事業委員會で承認せざる事に決した

—會—

▲大谷派教場信徒代表者會第二會代表者會を催し、具體的に明年度の事業及び豫算を審議する筈

—入—

◇恩田銅吉氏（朝郵社長）二十三日夕歸城

◇伊藤次郎左衛門氏（貴族院議員名古屋商工會頭）同二十七日夜金剛山より入城、二十八日朝退城豫定

◇三輪與兵衛氏（丸見屋商店主）廿五日朝金剛山へ▲波多海藏氏（同上）▲松田幸治郎氏（白牡丹店主）同上

◇坂西利八郎中將（貴族院議員）廿五日午後十時卅分發列車で退城

◇平尾贊平氏（レート本舗店主）廿五日午前七時着列車で入城朝鮮ホテル

◇木下順藏氏（朝鮮自動車重役）▲河上松治氏（同）▲岡崎宅美氏（同）▲田中文太郎氏（同）廿四日夜入城備前屋へ

◇小田陸三郎氏（仙臺實業家）▲石黑軍藏氏（栃木實業家）廿四日夜入城天眞樓へ

◇森田一夫氏（朝鮮水電取締役）▲直木倫太郎氏（林學博士）▲長崎新田鮮滿視察團一行廿五日朝入城同上

茶話

家賃が高い。もつと下げろ。の運動が大阪に起きかけたのは不思議でない▲家賃値さげの要望は全國借家人の『趣向』だ、家主はなるべく早くこの趨向に『踏み』る方を得策とする▲朝鮮でもこの機運はつとに動いてゐる。家賃を滯らさぬものゝほか、萬人不平を滯らしてゐる。京城時に然り▲蔣介石と馮玉祥の一騎打なら蔣に九分九厘の勝味があらうが、蔣が討馮のため馬を北に進めたら蔣は九分九厘まで失敗のおそれがある▲馮は蔣に敗けても逃げ場に困らぬが、蔣は馮に勝つて留守中にも南京が人手に渡る心配があるからだ▲井上藏相が濫溪の雅號を撤回して元雄と改めるといふので改號の模範者と認められた▲處女會の『結婚費用の節約』提唱はまだ温い『結婚の節約』の必要に迫られてゐる未婚男がすくなくない▲正宗白鳥が洋行土產に『愛國心』を持つて歸つたので、久米正雄が何を土產に持つて歸るかが面白くなつた▲朝鮮の『獵官』運動近く親元に歸る。五十日さんざ世の中と男を經驗して—

暴風警報（午後八時仁川觀測所）北乃至東の風強かるべし慶南沿岸を警戒す、低氣壓の位置に沖繩附近にあつて七三六ミリを示し北に進行しつゝあり

◇商　品◇

▲綿糸布保合　米棉一圓十五錢安三品二三圓內も更に響かず二十四日當地現物三エーは二百二十八圓見當と鞘りに保合つた市場も當行不振乍ら鞘限期見越して安値を見送り、目先格別の安材料が出ない限り相場は漸次好轉するものと見られた

▲煉炭強保合　煉炭も煉瓦劑入りに弗々ながら引合荷動きを見てゐるが原料方面は昨年に比し安値を示してゐる製品向上の傾向にあるので相場は大した變化もない模樣である、しかし競爭激烈は免れまい、昨今市中賣値としては▲官製二十二圓五十錢▲甲印二十一圓上印二十圓五十錢見當と市況強含の商價であつた

▲明太子順調　愈々明太子の出廻り季節となつたが、朝博關係に相當の賣行を見た樣である、相場も新物であることゝ產地送荷薄増に商合鞘りしてゐる、昨今市中唱へとしては、江原、咸南物多く上物十六、七圓內外見當に市況順調であつた

▲塗料依然ィ味　塗料依然生產過剩で各社の賣込競爭激烈で折角大き期待をもつて迎へた秋期の需給いも之と云ふ纏つた荷動きも見ずにどうやら一巡した形にあるので全く閑散狀態であつた

新穀出廻り

廿三日鐵道發送
釜山一五九トン▲太田一二〇五トン▲京城二八二トン▲平壤七三一トン▲清津一トン計二三七八▲下旬累計六千三百八十七トン

群山廻米報（廿四日）

出便	玄米	三、三七八（叺）	八四二俵
汽車便	玄米	二、三五六（叺）	二四六俵
牛車便	玄米	一、〇一三（叺）	四八俵
合計	玄米	一、五八三（叺）	一四八俵

仁川穀物出入（廿四日）

驛移入		
籾	（貨）	一四〇三六
同	（船）	一一九一七
玄米	（叺）	二八一五
白米	（叺）	五〇〇
大豆	（叺）	四二〇〇
驛移出		
白米	（叺）	二〇二五
同二斗入	（袋）	一五一〇
玄米	（叺）	二三五
大豆	（叺）	二〇〇〇

仁川期米本玉表

當限賣方	一、三〇〇、二〇〇〇
買方	四〇〇カネメ一〇〇、元〇〇〇
同	二、四〇〇一、一〇〇
中限賣方	一、〇〇〇、五、七〇〇
買方	二、五〇〇〇、六〇〇カネメ二〇〇〇、三〇〇
同	五、六〇〇〇一、六〇〇一〇〇
先限賣方	二、五〇〇〇四、三〇〇〇六、五〇〇
買方	四、四〇〇〇四〇〇
同	五〇一、四、四〇〇〇カネメ二、三〇〇一、三〇〇

堂嶋情報　【大阪電報】二回豫想は千八百萬石說有力に氣配なりしも朝鮮の當に下寄り地場は目先の投げに伸び悩みトロールは上値より一錢刻み指値で買ふ神仁筋は國商其他より約四千石買ふ

◇期　米◇

各地期米後場止

下關二九一二▲桑名十一錢二九〇　十二番二八九九▲若松二八六　二▲金澤二六六七▲熊本二八六〇　▲大阪最終氣配　卅二錢（不變）

◇株　式◇

大株短期引跡

大新	六十三圓三〇（十錢安）
鐘新	百五圓十錢（不變）
日産	三十七圓一〇（不變）
東新	百六圓八〇（十錢安）

自殺論

「自殺は罪惡であらうか否か。」すでに他殺が罪惡である限りは自殺もまた罪惡でなければならない。しかしながら自らのことは自ら責め、處し、決しなければならぬとすれば、その極所に立ちて自己の生命を自己の手により葬ふことも見のがされねばなるまい。自殺は罪惡であるにせよなきにせよ、彼れこそ死ぬまでのことはあらじ、それほどのおもひなりせば如何にともしてましものをとて、死に行くものゝ苦しさよりも、生き殘りたる周圍に深きかなしみを與ふる事實のある代り、一人の自殺が激勵救ふべからざるに至りたる局面に打開の斧を打ち込む作用を與へる事實もあることをいなみがたい。」

自殺が神經衰弱の疾患によりて起ることは定說である。かれて覺悟の自殺といふも發作的に死をえらびたりといふも、いやしくも自殺たる限りは弱い神經の持主たることを證する。生活難に苦しみ病疾苦にさいなまれ、死よりあぢきなき生をむさぼるの愚かさを知りて、死を覺悟しても、その覺悟は決して健全なる神經の示唆するところではない。發作的の自殺に至りては全く弱い神經の罪惡なる所爲にこれよる。ただ問題は健全なる神經の所有者にあらざるよりは社會生活が出來ないか否かである。大なかに物を寄へ蹲がりを口にするものゝみが社會人なりや否やである。死すべきときに死せざる恥を知らぬがよいかどうかである。醜態をうりて恥じし、しかもなほ囚はれて恥を恥しないやうなのと、自殺したる血をして恥をあがなはしむる悲壯なる決意を示したると孰れ醜いづれぞ。

今世あり、來世なしといふべくない。しかしながら如何に來世があるかは今世において與知するを得ぬ。如何にあるかを與知し得ざるものならば、來世はありといへどもないとひとしい。ゆゑに自殺は來世をたのんでえらばるべきではない。あくまで今世のものである。今世の終りは來世のはじめである。かくて來世のはじめらるゝ限りは排除今世の斷する能はざるものである。追へどおよばず探ぬれど求められぬ。從つて自殺は攝取をかまはぬ決別にはなつても今世に貸力を殘す證明とはならない。即ち今世に享けたる生命はこれを死の手にゆだぬる前に、まづこれをして死力を盡くさしめねばならぬ。死力を盡くすとは罪に平凡な論理に過ぎず、斃れて後已むといひたりとて決して英雄的悲壯的歌唱ではないのである。すなはち人事を盡くして天命を待つのがあたりまへなのである。天命下りてやむを得ずして死す。そこに生命の崇嚴なる光輝がある。もとより天命の何なりやは今世人の知るかぎりでない。たゞ自殺者の行爲を見て天命の所欲を勿謂ひ得るのみ。

本紙廿四日朝刊七面には哲學專攻の青年の自殺を報じて居る。何ゆゑに死したるかは不分明である。たゞ哲學の影響を受けたる青年が不可解なる浮世をいとふて死をえらびたりと傳へらるゝのみである。浮世は不可解なるものなりや否や。不可解にてもあらん、可解にてもあらん。されど不可解なれば自殺せずにはをられぬといふ譯もあるまい。われ等よりこれを見れば自殺したる青年の心理こそ不可解千萬といはざるを得ない。しかもその遺書中に『机や本箱は皆家で御使用下さい』とある。彼の關心は一面哲學上の疑惑にあつたかも知れぬが、少くも他面机や本箱にあつたことが知らるゝ。机と本箱のみが死因をなしたのではないが、それ等が關心の一となる環境の下に死に行いたのである。懷疑といふ能はざれば懷疑、懷疑といふ能はざれば生活の情をもつて見なければならぬ。とにかく彼は死なねばならぬ境地において死にたるのではない。生命を輕視したるに過ぎぬ。あたら青年のいのちをむざく～葬ふたるものは社會でもない、哲學でもない、單に自身の弱い神經である。われ等はここに弱い神經にては生き甲斐はあるまじといふのではない。生き甲斐なしとて死ぬべからざるに死ぬるおこがましさをわらふのである。おそらくは自殺は罪惡であるまい、ただ死ぬべからざるに死ぬものゝみが罪惡である。」

航空の安全と無電標識設置
航空局の慫慂で各社とも利用の施設

【東京】我國の定期航空路は本年度から設定せられ、すでに航空局では福岡、蔚山、福岡等に航空無線局を設けて各地の氣象通報に努めてゐるが、更に航空局では來年度の豫算にラヂオ、ビーコン設置の案をたて、着々調査を進めてゐる。このラヂオ、ビーコン即ち航空無電標識は東京、箱根、大阪、福岡等の重要地點に設けそこから各々異つた符號の電波を同時に發信するもので、航空機上にあるものはラヂオのレシーバーの如き裝置によりこれを聽取する事が出來る電波の符號によつて航路を誤らず完全に航行する事をうるものであるこの費用は大體一ケ所について二十萬圓位の見當で機上の受信裝置は一機について一千圓程度で設備が出來る。然して日本航空輸送會社においては目下使用してゐるフオツカ・エアセブン型（八人乘）スリーエンヂン飛行機に對し法律上ラヂオ受信裝置を施さねばならぬ事となつてゐるので、近々遞信省の認可を得た上裝置する事になつてゐるが、同會社では將來六人乘飛行機にもこれをおよぼすはずでこれによつて氣象通報等を聽取しうる譯であるが、一方航空局のラヂオビーコンが完成のあかつきは此の改良によつて直にラヂオビーコンに結びつく事が出來るので航空は至極安全なるものとなる。右の施設は、我邦航空界の發達に資する處が多からうと見られる

紡績女工のお洒落代
日英の比較

本年春日本及び支那の綿業視察に來たマンチエスターの萬國紡織聯合會書記長アルノ、ピアース氏は最近右視察の報告を一國めにして『日本及び支那綿業』と云ふ二百五十頁ばかりの奧本を刊行した。

×　×　×

この書物には隨分と微に入り細を穿つた觀察が盛られてある。日本綿業の組織、發達の沿革から、綿業の組織、原棉消費狀態、技術的方面、勞働狀態等々を詳述し殆ど餘す所がない。殊に勞働狀態の調査には力こぶを入れたらしく非常に綿密な研究が行はれてゐるが、その內で特に一般的興味を惹くものが一つある。それは日本の紡績女工が食事や身だしなみの爲に每月どれ程の金を使ふかを調べてゐる事で、これによると彼女達のささやかな消費經濟は次ぎの如くであると報告されてゐる。この項目は我國紡績女工一ケ月分の支出內譯である。

白粉	四〇錢
洗ひ粉	五〇錢
石鹸	二〇錢
ハンケチ、タオル	四五錢
結髮リボン	一〇錢
櫛、髮油	六〇錢
歯ミガキ	一〇錢
着物	五圓〇〇錢
下駄	五〇錢
寄宿舍食費	三圓〇〇錢
其他	二圓六五錢
計	一三圓五〇錢

×　×　×

所が右の報告は非常にイギリス人の興味をそゝつたものと見え、興味本位の新聞のいゝタネになつた。興味本位の二、三新聞紙の記者は早速イギリス紡績女工にインタービューを試み、彼女達が每月幾何の金を支出するかをたゞした。

かの女達は聊か面くらつたらしかつたが、やがて欣然と『あなた方はどう御思ひになるか知らないけれど紡績に働いてゐる女達はイギリスの女の中でも隨分奇麗な方だと、もつぱら評判よ』と前置してつぎの如く述べたさうである。

『白粉はいゝ白粉を使ひます。だから月に五十錢ばかりいります。然しいゝ白粉は永く持ちがするから總計ですわ。洗粉やタルカムは一圓七十五錢です。けれども氣をつけて使ふと一圓で半年はかり使へます』

『石鹸も每月五十錢から七十五錢ばかり使ふやうです。ハンカチなんかは買ふ必要がありません工場から澤山貰へます』

『髮結リボンなんかはこの頃ぢや誰も使ひませんわ、櫛だつて今ではみんな護謨ですから、大切にすれば何年でも保ちます』

『ハミガキは一ケ月に五十錢位なものです。木履（クロッグ）なんかは疾くの昔に流行らなくなつてゐますし、たまに履いてゐる人もありますが、それも廢る一圓です。若い人達は見向きもしません。紡績女工だからといつて、今では他の職業婦人と見た處ちつとも變りはありませんよ』

『着物類は大抵自分で仕立てます、材料はお手のものですから衣類の費用は一週間二圓乃至二圓五十錢ばかり要します。月にすると八圓から十圓です。これ以上儉約は出來ません』

『食費は下宿してゐると朝晩八圓七十錢、月に三十五圓ばかりかゝります』

『下宿をせずに自分の家にゐる人も矢張り相當食費を負擔しますその上に家事の手傳ひもしなければなりません』

『この外にクリームがいりますけれどこれは月に五十錢ばかりでしやう。他所から貰ふのもありますが、矢張りこんなものは入れにしてゐたいものでねー』

×　×　×

ところで、イギリスの女工の總支出を合計して見ると最低一ケ月四十六圓ばかりとなる。日本は十三圓五十錢である。尤もこの內から食費や下宿代を差ひいて純粹のおしやれ代だけを算出すると日本は八圓餘、イギリスは十圓強だから洋の東西を問はずこれだけは餘り變りがない譯である

電燈五十年祭祝賀
東京會館に開かれた官民合同祝賀會參列者（前列右から井上敬次郎氏、江木鐵相、阪谷男、清浦伯、小泉遞相）

上代に於ける民族論
戰爭は文化を促進す
【六】文學博士　山中久四郎

私が今日稻葉君に會ひました。稻葉君は朝鮮史の編纂をやつてゐるのでありますが、種々とお話を致してゐます內に蔚安院のことが出たのであります。しかして蔚安院の書いた本を見せられたのであります。その本は何でも內地から朝鮮に渡つて、そうして稻葉君の手に入つたのださうでありますが、私の大學には十一部ありますがこの種の本はもようとないのでありますから、一部でも多く殖やしたいと思つてゐるのでありますが、出來ることならばこの本も一度私の手を經て內地に歸つたらばよろしいと思ふのでありますがそれも出來さうでありませんが、せめて皆樣にご覽に入れやうと思ひましてその二冊を借りて參りましたからどうかご覽を願ひます。一體戰爭は……軍司令官閣下を前に置きまして申上げますることは甚だ不謹愼かも知れませんが、戰爭といふと殺伐なやうに一部からは思はれますけれども、戰爭によつて文化が促進せられ、兩國の諒解といふやうな偉大なよい効果があるのであります。その一二の例を申上げまするとトルコは東方で歐洲の文化が甚だ振はないところでありましたがここに戰爭がありまして、その軍勢が引あげる時に近くは東洋の、遠くは西洋の文化、殊にアラビヤ文化を持つて歸つたのであります。そうしてトルコ自體の文化が促進したのであります。戰爭がかやうに西洋でも東洋でも文化の促進をいたしたのであります。

それで文祿慶長にわたる七年間の戰爭において我が內地の文化が如何に進んだかが判るのであります。なほまたここに面白い事があります。これも稻葉君のところに來て見せて貰つたのを借りて來たのでありますが文祿、慶長の役の時に朝鮮の方でいへば海軍司令官をしてをつた李舜臣といふ方であります。この武將のために釜山鎭の他で日本の海軍が非常にやられたものでありますから當時の日本の海軍を擊破して非常に惱かされたのであります。そのやられた內の一つである島津家が最もひどかつたのでありますので、遂に約三百年後の今日になつて島津家が海戰の戰記を書類から出してゐるといふことも一に原因をなしてゐるのではないかと思はれるのであります。これは私の想像でありますが……（笑聲起る）それからまた當時の文化として面白いことは此の文祿、慶長の戰爭の濟んだ後で紀州高野山に、この戰爭によつて戰歿したる敵味方の供養碑を建てられてゐるのであります。即ち文祿、慶長七年間の戰爭において死んだ朝鮮人および內地人の人々のために島津義弘が高野山にその碑を建てられてゐるのであります。これについて面白いのはこの碑のあることは日本人の一部においては知られてをりましたが時恰も日露戰爭でありまして英國大使が高野山に參詣した時にこの碑を見て感激して日本人は敵を愛することの一つの實例であると申され、キリスト教國たる歐米人なほかうした精神が缺けてゐると讚歎されたとのことであります。この戰爭が歐米に傳はつて日本がロシヤと戰つた時でも日本が比較的歐洲的に目覺めてゐるといはれたのでそれが非常にある意味において當時の日露戰爭の歐洲の野における功名手柄を得た一ツの原因となつてゐるとのことであります。これ等のことも戰爭が文化の促進をなした一ツであります。

紅茶の
國內生產計畫漸く具體化す

【東京】我國における紅茶の需要は近來益々激增の傾向にあるが、その適地は鹿兒島、宮崎兩縣が最も好適地とされ殊に鹿兒島縣農事試驗場では早くもこれに着目し、數年前から研究をはじめつゝあつたが昨年からいよく～試驗の結果好成績を擧げ、その前途はすこぶる有望視されつゝあつたところ、今回農林省でも紅茶の生產を研究する事となつてゐるので鹿兒島縣ではさらに農林省の助成を得てこれが進展を期すべく交涉をなし、補助金交附の下にその生產試驗その他を行ふはずである

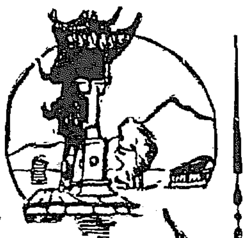
本年增設の市外電話線
五百余回線の計畫決定す

【東京】遞信省では年々市外電話の利用者の著しく增加するに鑑み、これが緩和をはかるため每年豫算の許す限りにおいて可及的多數の市外電話回線の新增設を行ひ來つたがなほ通話增加に對し充分その求めに應じ得ないうらみがあるので、本年度豫算緊縮のため工費は多額の繰延べのやむなきに至つたけれども、出來うる限り多數回線を新增設することとし、全國にわたり五百余回線を架設することに決定し、目下それぐ～工事準備中である

本府見學

（廿四日）晋州公普校生七十名（原田校長引率）咸北會寧東公普校生廿三名（清水校長外職員一名引率）全北任實郡任實公普校生四十一名（現八引率）

朝鮮漫筆
——（22）——
百遍舍千休



工業

工業方面のことは昔から全く顧みられず、かつ工匠を非常に賤んでた爲に進步する所もなく、何等發達進步の跡をうかがふに足るものがなく、必要に應じて支那から輸入したり今日では內地からことごとく持つてくるから、何の不便も痛痒もなく過ごして來たやうな譯である。

大變發達な製造工業としては食器と農具の製造であるが、食器中鍮器はその大宗であつて『サワリ』は昔時內地へもその言葉までも輸入された程に精巧なものが作られて居る。京畿道安城はその工業地であり又京城附近は食器農具の鑄物工場の多い處である。鑄物工業は相當に發達してをつたやうに、佛像や鐘なども鑄た形跡があるが、李朝以降全く途絕えたやうで平安、咸鏡の兩道は直接支那から鍮器の類を輸入して使用して居る。京城邊りでも支那人の鑄物工場があり又鮮內の內地人工場乃至は大阪の移入品で間に合せて居るが、然し地方に這入つて行くと昔ながらの方式で鑄物を營んでゐる工場がないでもない。全羅[illegible]川の山奧にあるなどはその一つである。

漆器陶器類乃至は美術工藝品も新羅高麗時代には非常な進步を示しておつて、螺鈿漆器にも、見事なものがあり、高麗燒きにも土中品として見事なものがあつたが、李朝に入つてから漸次に衰退してしまつて今は平北寧邊川の漆器や全羅州の漆器、食膳の類、慶尙統營の螺鈿漆器が僅に名ごりを止めて居るに過ぎず。陶器類も王家の御用品である京畿の分院から、やゝ精巧な陶磁器を出したに過ぎず、その他はたゞ好事家に弄ばるゝ程度の明川の黑色陶器や會寧燒がかすかに昔の俤を殘して來たに過ぎない。

採鑛冶金も舊式のものは小仕掛であつた。まづ砂金は穴掘して之れを毛皮の上に流し、沈澱法によつて採金するのが普通で、鑛脈を掘るのになると米搗りで搗つて粉金したものである。然し砂金に限らず金鑛は全鮮至る處に散在してゐて、昔からそれぐ～採掘を許して採掘を禁じてをつたのである。例へば金化、金城、金堤、金谷など大昔から金を出した名の地、その名のあるゆゑんで、その名でも『金谷』の名のつく村は即ち出元であつたのだ。この『金谷』は全鮮至る處にあつてそこは多少はきれ金が出る。又は出そうだといふので王家の直營として採掘し又は守護して來たのである。一般に金鑛からの採金法も最近までは水車仕掛で採鑛して水銀を加へてアマルガムを作つて採金した。

さて在來の製造工業の二三を附加して見ると、朝鮮では製造工業販賣店の小仕掛な店のことを多くは『房』といつて居る。即ち『帽房カツトバング』は帽子製造販賣店であり、『網巾房』へ造販賣店であり、『毛衣房』といふのは毛皮の製造販賣店であり、『マヤキンバサン』といふのは鍮器製造販賣店であり、『タリム房』（ペンゲ）といふのは屠殺場兼牛肉販賣店であるが昔は京城の樣な大都會でも市內で屠殺してそこで解部してその隣の店で販賣したものであつた然し人目の多い市內で屠殺するのは如何にも殘酷であるといふので市外に屠場を設けてそこで落として市內へ搬入して販賣する樣になつたのであるがこれは韓國政府時代の事であつたけれども當時非常な反對があり實施せられずして終つたが丸山警務局長が頑張つて遂に實現されたのであるそれが丁度日露戰爭の前後であつた。さて鍮房は鍮器工所であり『玉房』は寶石商であり『弓房』は弓師であり『圖章房』は印判屋で『箭房』は矢屋で『花房』と書いてあるのは葬式用造花製造並に貸衣店である、平凡な處では『藥房』といふのがあり又不可解なのには『復德房』といふのがあつたが、これは製造工業には何の關係もない土地家屋賣買周旋業の事である。この樣に工業は關係はないが房のつくのを擧げて見ると『書房』といふのは寺小屋である『モツ房』といふのは角店の事であり『妓生房』といふのは賣妓斡旋の周旋屋の事であつた。

工匠は人生の下層に置かれて賤視された關係上大工左官石工の類に至るまでもその技は僅に數間の建築に堪える技能しかもつてをらず、殊に土藏の仕上げが下手であつた爲か家やら又は防寒の必要上家屋を紙はりする爲に經師屋があつて溫突紙はりを專業にしてゐるのも朝鮮でなくては見る事の出來ぬ職業の一つである

人足はイクラでもあるぞ

日露戰爭の當時朝鮮通過の露軍將校が鄉里の友人に手紙を出して『朝鮮の住民は日本軍の用役に大いに歡迎してゐるぞ、その證據に至る處に『家給人足』と書いてある』と。之は一笑話に過ぎないが家給人足とは此の家は人足を供給すると云ふ意味ではなくつて家々給し人々足る即ち自給經濟時代の理想語を意味したに過ぎないものである。

蘇峰德富猪一郎著　【最新刊】
日本帝國の一轉機

日本國民よ目覺めよ
帝國の大轉回機來る

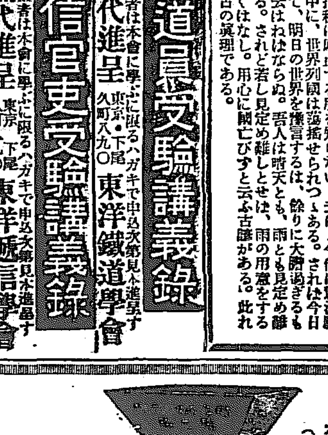
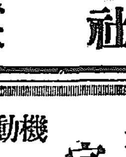
世界的大問題たる國際平和、並に軍縮會議に於ける英米兩國其他の葛藤、國內的大事件たる黃金中毒、政黨中毒の醜態等著者の痛快したる本書所論の焦點が、着々事實の上に列證せらるゝを看よ。

著者序文中の一節
今日の日本は、無遠慮に云へば、いかさま金持と、いかさま政治家によりて、勝手次第に掻き廻はされつゝある。而して大多數の忠良なる國民は、唯だ彼等の爲す儘に一任して、指を啣へて茫然見物しつゝある。吾人は之を傍觀して、其罪は忠良なる國民を侵蝕しつゝある。如何にも歯痒く思ふ。如何にも殘念に思ふ。是を以て敢て世間滔々者流の顰を招くを顧みず、聊か其の愛國の一端を開陳することとした。
大戰後世界の趨勢に就ては、吾人は恒に深甚なる注意を拂ひつゝある。一口に云へば、十餘年後の今日も、未だ其の推移は底止する所を知らない。云はゞ今尚ほ驚波駭浪の中に、世界列國は動搖せられつゝある。されば今日に於て、明日の世界を豫言するは、餘りに大膽過ぎるものと云はねばならぬ。吾人は晴天とも、雨とも見定め難くある。されど若し見定め難しとせば、雨の用意をするに若くはなし。用心に滅亡せずと云ふ古諺がある。此れは千古の眞理である。

菊判二三〇餘頁　定價壹圓　送料八錢
振替東京一三一〇〇　東京市京橋區日吉町　民友社

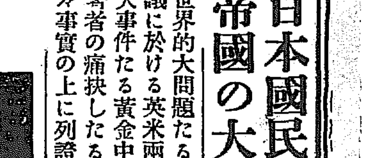
官費　鐵道員受驗講義錄
鐵道員志望者は本會に學ぶに限るハガキで申込次第見本進呈す
會則無代進呈　東京・下尾久町八九〇　東洋鐵道學會

新刊　遞信官吏受驗講義錄
遞信官吏志望者は本會に學ぶに限るハガキで申込次第見本進呈す
會則無代進呈　東京下尾久町八九〇　東洋遞信學會



ヤンマー發動機
朝博ヤンマー特設館出品
完全無缺の籾摺機
瑞光式
完成シマシタ
消耗品僅少
能率 三馬力半 每時間籾二拾叺以上
五馬力半 每時間籾三拾叺以上
カタログ進呈（特約店募集）
正價
中型 摺放シ 一一〇〇
中型 下附 一五五〇
大型 摺放シ 一五五〇
大型 下附 二二〇〇
發賣元　京城驛前　山岡發動機京城支店　電話長本局一〇〇三番　振替京城一五二五番

永保ちのする
ボルサリノ帽子
帽子に御理解のある紳士は皆『ボルサリノ帽子』を御愛好になります。
『ボルサリノ』は帽子として、最良質のニウトリア又はコウニーファーで作られ、帽體の縮絨法に至つては他の模倣の出來ない獨特の技術で、最も丁寧に出來て居りますから、頗るお召心地よく、最後迄型の崩れる樣な事は絕無で、普通帽子の三倍以上は裕に御召になる事が出來ます故、結局『ボルサリノ帽子』はお德です。
今秋の流行を代表する上品な紳士向から、スマートな御若手向等に到る迄、數多最新式の『ボルサリノ帽子』が、全國一流の店で販賣されて居りますから、お買求め下さいませ。
Original
BORSALINO HATS

資本金　壹億五千萬圓
株式會社安田銀行京城支店
京城府本町二丁目


檢眼と眼鏡
一、複雜なる屈折異狀は必ず專門醫師の檢力檢定を受けねばなりません。
一、精巧なる屈折異常の自覺檢眼と完全なる眼鏡の製作は知識と設備の完備せる眼鏡專門の大學堂で出來ます。
一、非適度の眼鏡を掛ては眼に危險で有ります
京城帝國大學　赤十字病院　鐵道病院　江頭眼科　金井眼科　安國醫院　御指定
京城府本町二丁目　大學堂眼鏡店　電話本局二三七五番　振替京城一二二九番
本店 大阪市南區心齋橋南詰西六〇五六
本店にて御買上の眼鏡は滿寸して販賣致します
店員一同日に數回手を洗滌し消毒衛生を重んじて從事致します
（新刊カタログ御申込次第進呈）

朝鮮博覽會入賞者

銅牌

▲和布　同胡炳穗
▲在來和布　慶北鄭在鳳、江原朴道燾、同金貞志
▲乾玉筋魚　咸南河内小三郎
▲乾サヨリ　黃海登利周次郎
▲乾鰯　全南李敍珍、忠南車錫濱
▲乾海鰻　全南金敬玉、同兒島龍吉
▲身欠鰊　慶北佐々木悅藏
▲鱈　全南有馬幸七
▲干鰮丹　咸南太田商店
▲カラスミ　忠南印敬穗
▲鯛鹽辛　慶北友□繁
▲アサリ鹽辛　黃海李斗宙
▲ハマグリ鹽辛　平南權聖哲
▲アユウルカ　咸南庄野梅次郎
▲カキ鹽辛　平南鄭世元
▲干鱈丹　咸北金錫洞
▲鱈々（ヤジ）　全南松浦豐次、同三井介一
▲イワシ油　江原李奉根、同金淳默、同吉村製造所、同小松捨松、咸北許元成、同山原奥明淳、咸南崔碧東、江原岡田仁縣、咸南南極成北岡部儀次、咸南佐々木鶴三郎、同布谷國三郎

▲太刀箱　平南助代伊助
▲魚カマ　全南金成佳
▲金魚　京畿飯田發爲
▲鯉　平北崔萬吉、全南三好繁雄
▲鰮　京畿飯田發爲
▲再製鹽　慶南谷本權代一
▲前敷鹽　同椙原浩、全南徐在玉
▲再製鹽　京畿下田傳治
▲前敷鹽　慶南佐藤敬吳
▲再製鹽　同東松太郎
▲前敷鹽　全南徐昌圭
▲再製鹽　全北木戸正太郎、全南石森武男、京畿精城商次
▲前敷鹽　同朝鮮製鹽株式會社
▲前敷鹽　咸南推孚龜、黃海李元周、同石龜雄、同安容九
▲再製鹽　慶南許斐光一郎
▲前敷鹽　全南李鍾根
▲アコ粕漬　慶南國部親盤
▲蛤粕漬　黃海姜得永
▲アンコウ網模型　平南平安南道水產會
▲鹽漁網　咸南新浦漁業組合、同新浦漁業組合、咸北旭水產株式會社
▲サバ流網模型　慶北松浦德太郎
▲手繰網模型　同李鍾財一郎

▲サバ巾着網模型　同渡井口清太郎
▲地曳網模型　黃海石川熊三外二名
▲沖曳網模型　同大西久平外三名
▲明太魚刺網　咸南新浦漁業組合、同三湖漁業組合、同六培漁業組合
▲明太魚刺網地　同新昌漁業組合
▲船防蝕網　全南月汀里漁業組合
▲ニシン刺網　慶北迎日漁業組合
▲マス流網　咸北金壯洙
▲延繩漁具　忠南安興漁業組合
▲鯛延繩　全南猛原幸太郎
▲太刀魚延繩　黃海川上佐藤松
▲漁業用藥品　慶南高田政次
▲非築ノ經營方法北成鏡　全南濟州島海女漁業組合、平南平安南道水產會、京畿京畿道
▲發動機標本　全南神原常治
▲南同　吉水勝藏、全南全羅南道水產會
▲海苔養殖場模型　慶南河東海苔漁業組合
▲茶（煎茶）　慶北芹澤米次郎
▲茶　慶南花井金七
▲乾饂飩　京畿澄光商會
▲素麵　同飯田文次郎
▲米粉　忠北小林浩、同澁谷夏
▲葛麵　忠南勝遠、同楊明俊
▲片栗饂飩　慶北小谷勝藏

▲素麺　慶南中村米吉、同阿部彥治
▲小麥粉　平南徐瑞孫
▲蕎麥粉　同小柳一郎
▲蕎麥粉　平南鈴木鍋
▲ライ麥粉　江原愛知商業株式會社農械農場
▲澱粉　咸南文清浩、同慶山郡農會、同金瑛均、同金台奎
▲蕎麥粉　咸北金永勛
▲カステーラ　京畿於保吉次、
▲秋の園　同大沼清太郎
▲甘納豆　同的場外次郎
▲鳴しる粉　同湯淺圭助
▲橘羊羹　同前川龍藏
▲カステーラ　同西田定吉
▲カステーラ　同大竹口三郎
▲我おこし　同石田幸
▲カステーラ　同石田幸
▲鳥致院最中　忠南國司岩次郎
▲カステーラ　全北島井源次
▲煉羊羹　慶北山中三四郎
▲成技　慶南高本猛
▲松の實文化饅頭　同戸江留三郎
▲ミルクボーロ　同鹿田新
▲巻カステーラ　平南實藤哲次郎
▲煉羊羹　同松田六郎
▲林檎カステーラ　同柄木治郎市
▲三和羊羹　同小川寛市
▲引菓子　平南野原文太郎
▲臨川羊羹　咸南五島安吉、全南松本福壽堂

▲五萊の霞芳露　同渡邊庄作
▲麯子　同松上鋼三郎、慶北朝鮮麹子製造合名會社、同安東麹子組合、同壽山麹子組合、京畿永登浦麹子製造組合、慶南錦鶴麹子組合、京城井蒸柱
▲燒酎　慶北慶州釀造株式會社、京畿金總換、同仁川麹子製造組合
▲燒酎松鶴　平南松岡製市、支那南手部、松鶴、慶北安東酒造株式會社、朝鮮燒酎、平北楊孝
▲平南酒造一號、平南高崎信次
▲鴨樂、咸南三木酒造株式會社、成北咸一酒造商會、香爐
▲麥酒　京畿日本麥酒、平北白鶴釀造合資會社
▲葡萄酒　慶北朝鮮葡萄酒釀造株式會社
▲藥酒　京畿大東釀造合資會社、同京城釀造合資會社、鷄林
▲芙蓉　同原備秀、良俊、忠北牟
▲燒酎　京畿佃順晟、高麗、慶北白鶴、松露
▲燒酎玉露　平北金原巖、五老、成南牡鳳、香露、平北李明和

▲花山　黃海菅田惣一郎、「兩國」平北張鳳祉、「龍山」咸南金演集、「長生」咸北崔德珠、「日の出」平南江崎薰八、「敷島」黃海中村伊之輔
▲濁酒　「大笑」京畿石原磯次郎、「大錦」同鳥野周三郎
▲清酒　「金剛」咸南金光酒造合名會社、「畝傍」全北上野源七、「大正正宗」同吉谷源吉、「稻姬」同群山酒造株式會社、「和の松」慶北若林誠助、「會心」全北大島壽郎、「八重菱」慶南安河內千吉、「惣富士」同村崎仁三郎、「高麗錦」「泉」全南上田米夫、「國泉」全北梅吉、「若松」全北角田玉吉、「皇」市原雅吉、「ひさご正宗」同鹽田、慶北片木梅吉、「蓮理の松」京畿田村熊次郎、「安泰」同安武省吾、「彌生」慶南遠藤軍司、「濱龍」同濱田慶治
▲藥酒　「東亞」京畿東亞產業株式會社
▲醬油　成北福田二郎、慶南赤松政治、京畿酒見簡、咸北惠谷治太郎、慶南山內莊一、「一」同福田商店
▲同　平井出、京畿前田商店
▲醬油　慶南木寺熊太郎、咸北北鮮醬油株式會社、慶南水野嚴、全北橫山醬油株式會社、京畿醫田卯三郎

慶尚北道

地方費減少三十五萬圓

この大穴を何で埋るか　旱害の影響甚大

稅務課長旱害地視祭

慶北昨年の旱害が丙子以來のことであるといはれてゐたが本年の旱害はむしろ昨年以上として農村は救濟策その他に頭をひねつてゐるが米の減收は昨年度七十萬石であつたが代用作の間に合つた關係上地方農村は幾分浮び上ることが出來たが今年の減收は六十二萬石とはいへ代用作が全然間に合はならずその影響は相當甚大でこれによる地方費の減少は今年は三十五萬圓に上る見込みで昨年の二十萬圓に比し十五萬圓多く減少する譯で相續く旱魃で農村の疲弊は極度に達してゐる關係上やむを得ぬとするも慶北の今日三十五萬圓の免稅は道地方費としては非常に致命的ともいふべくこの減入缺陷を道當局はいかに打開するかはいたく關係者の頭を惱ましてゐる

二十二日來邱した稻田財務課長鶴飼六郎氏は記者に旱害を調査の地區の最も甚だしい道は永川方面に向つた右は旱害民への免稅についてである事は明かで昨年は二十四萬圓の免稅額であつたが今年は少くとも二十萬圓の免稅を見るべし本道の對策も同課の調査によつた結果を見て具體化すはずである（大邱）

豫算編成が苦心

常本財務部長談

右について常本財務部長は語る

卅五萬圓の歲入缺陷は痛たい字ではないが然し何とか打開の方法を講ぜねばならぬ、財政緊縮の折からだけにまづ繼續事業の繰延又は中止港灣の改修、土木費、砂防工事の既定經費節約等何れも或る程度迄の繰延は止むを得まいが何程緊縮一點張りでも新規事業は一切認めぬといつた處で兩豫算改策上止むを得ぬものは絶對、豫算に計上せねばならぬし旱害對策と共に來年度豫算編成について當局の苦心も一通りではあるまい（大邱）

四年度工事認可

大邱府の第三期市街道路昭和四年度工事認可指令は二十二日府道を經て傳達されたが、それによると總豫算は七萬二千九百圓でこの內譯は國庫補助一萬五千円地方費補助二萬五千円府費三萬二千九百圓で工事は目下施行中の新川河岸線三萬三千九百円と東町の六間道路を十二間に擴張する費用二萬八千圓と事務費一萬一千円で第三期道路工事計畫は一年延のべの認可に遭遇することになつた

辭令（二十三日附）

命學校組合管理者　井田和太郎

第一小學校記念運動會

大邱第一小學校は二十三日をもつて開校滿二十五年に相當するので當日は運動會兼開校の外各種の催しおよび一大祝賀會を開いた（寫眞は祝賀會と女生徒の遊戯）

お次の會頭は誰がなる？

噂に上る人＝小口、加藤　小倉、濱崎、中江、阪本氏等

大邱商議改選は張頭が次期はあくまで會頭を辭すとの聲明によつて會頭選を中心に相當激烈な競爭が演ぜられる模樣で西部勢は前回大邱商議として平野新太郎、島田金四郎、大邱繁榮市場、佐藤伊三郎の四氏を推して事に當たり以來にわかに選舉が分立激戰になつてたが、さて次期會頭については目下の處確たるものもなく小口惣一、加藤一郎、小倉武之助、濱崎喜三郎氏などがあげられてゐるが一方には又中江五郎平、阪本俊氏等をかつぐものがあり容易に豫斷をゆるさぬが小口氏は周圍のすゝめも斥けてゐる關係もあり中江、阪本氏等も又相當厚く小倉、濱崎、加藤の三氏が最も有力視されてゐるが小倉、濱崎氏ともいまだ起否不明で小倉氏がたてば濱崎氏たちこゝに一騎打となるかさもない時は平凡裡に加藤總副會頭におちつくであらうと一般に見てゐる（大邱）

大邱商議評議員會

大邱商業會議所は二十六日午前九時から今期最後の評議員會を開き

一、全鮮商業會議所聯合會の報告
一、次期改選打合會
一、朝鮮人比率問題に關する役員會の報告
一、運送合同問題の報告

等の議案について協議するが內鮮人比率問題については改選前において內地人十四人朝鮮人六人と決定し二十四日會議所から正式に發表した（大邱）

大邱の競馬

十一月廿三日から

大邱競馬俱樂部主催秋季競馬大會は十一月十三日から十七日まで五日間大邱河畔競馬場で開くことになつたが今期は今まで競馬に出たことのない大邱府內各方面の新馬多數も參加するそうで興味をひいてゐる（大邱）

慶北雜俎

◇知事府郡以來既に半年にもならんとする第一次大邱土木事件は未だ第一回の公判もないので事件關係者は一日も早く公判を開いて貰ひたいと陳情した

◇認可申請中であつた旱害救濟事業としての慶北郡川瀬面慶泉里水利事業（蒙利面積四十八町步餘）の施行工事は二十二日附認可さる

◇今村知事以下が農民デーの當日植え付けた府外院岱洞種苗場援園一百步の水稻の實りもゆたかに實金の波をうたせてゐるので二十四日午後三時からこれが刈取りを行つた參加者は北條地務課長が指導役となり道知事、下各幹部、農務役員地方有志、新聞記者等六十餘名であつた

◇慶北からの朝鮮博覽會觀覽團は殆んど終了したが二十日現在の調べによると團體二萬七百名、個人約一萬人で合計三萬餘で團體は二十三日川渡しした靜城普通學校生徒で終りである

◇慶北果實同業組合は今回の朝博出品物審査の結果慶北林檎が名譽一牌をはじめ金銀銅牌十四點と多數の賞狀を受けたのでこれが自祝宴を二十三日午後六時から料亭で盛大に開いた

◇去る十一日外役中逃走した大邱刑務所在所中の□□本生れ住所不定□（二九）に對し大邱刑務所では逃走罪として大邱地方法院檢事局へ告發の手つゞきをとつた

◇大邱では地方法院尙州支廳は豫て工事中であつたが廿三日盛大に上棟式を擧行した工事の完成は十二月中旬の豫定

◇九月初旬來達城郡外各地に猛烈に流行した畜牛の流行性感冒は最近に至り漸く下火になり農民も愁眉を開いたが十月二十三日現在迄の罹病牛は一萬九千四百八十三頭で內死亡は六十九頭であつた

◇大邱では最初のトーキーとして二十三日から田町昭和館に上映中の『戻り橋』は映畫が本邦最初のトーキーであり大邱では初めての事とて活動ファンの期待は素晴らしい

◇又しても最近大邱府內に傳染病者が入り込み各方面を手古ずらしてゐるがその內尤も重病な患者で傳染のおそれあるもの九十八名を選拔して二十六日全南小鹿島療養所へ送ることになつた

野球リーグ戰

廿六日から

大邱球界掉尾をかざる秋季野球リーグ戰は明二十六日から大邱野球協會主催のもとに東雲町グラウンドで行はれるが出場チームは大邱商業AB兩組、大邱高普、醫學講習所、大邱實業、ライオン俱樂部、大邱中學の七チームであるがなほ一二の申し込みがある模樣である

忠清北道

步武堂々清州に入る

秋季演習の參加部隊

秋季機動演習に參加の步兵七十八聯隊および騎砲工兵隊の一部の將士千六百名は二十二日宿營地鳥致院を早朝出發し演習を行ひつゝ清州へ向ひ四州面梧鳳里において無心川をはさみて壯烈なる對抗演習を行ひ終了後、隊伍を整へ午後五時步武堂々清州へ入り石橋里において在郷軍人および市民有力者の出迎へあり、將士は豫て定めの市內各戶に分宿し翌二十三日午前六時全部に向ひ出發した（清州）

清州神社神輿購入

清州において既報の通り清州神社御神輿購入につき氏子總代より交渉中であつたがいよ〳〵廣島から博覽會へ出品の神輿を九百圓にて購入することに交渉まとまり總代中より廿四日上城取きめのはずである（清州）

京畿道

京仁電化と自由港期成可決

調査會長就任問題で　仁商評議員會大紛糾

仁川商議評議員會は二十三日午後三時半より仁川公會堂において開催

吉田、永井（房）、深見、李琪鉉、吉木、太田、八木、今井（瑞）、今井（省）、古川、田中、丹羽、金鍾漢、鄭世澤、近藤、杉野、原、崔栗熙、堆、岡本

の諸氏出席、吉田會頭議長席につき

一、退任評議員功勞者表彰の件
川井田禎三郎（金盃一個）野口文一（銀盃三つ組、朱金盃一個）同上）川手今吉（木盃三つ組付）三つ組）依川川治（木盃一個）

一、部會員選定の件
議長指名により左の通り決定

▲交通部　八木、石垣、堆、太田、近藤、田中、金鍾漢、崔栗熙
▲理財部　原、吉木、今井（省）、深見、今井（瑞）丹羽、沈宜波、鄭世澤
▲商工部　宇惠、永井（市）杉野、永井（房）古川、李琪鉉、金容奎、吉田

を附議してそれ〳〵諮問の通り可決

一、次いで
一、仁川自由港設定の件
大仁川建設策として仁川自由港の實現完成を期すべく

部に移り吉田議長より本件記事上提案の趣旨を說明し古川、今井へ以上、堆氏より賛成意見を述べたる後提案者たる原氏より仁川を自由港とすることとその他即行の規約上許される範圍の自由港たらしむべく實現を期するものであると說明ありて滿場一致を以て可決す。次いで杉野評議員より會頭および調本並記長上りさきに京城において開かれた全鮮商議聯合會の總會につき詳細な報告あり、それより

一、評議員堆浩氏提案、評議員十一名が賛成せる（イ）京仁電化の實現とその具體案（ロ）工業都市の確立とその具體案（ハ）當所の事務局と經費節減問題の三案を一括したる調查會設置の件、右調查會は常務委員を會員として組織すること

の議に入り提案者堆浩氏より提議案三項にわたる詳細なる說明とこれを一括したる設置の必要なるゆゑんを詳述し滿場一致可決したる後杉野氏は『本案は重大問題なるがゆゑに調查會の組織に當つては常務委員の外に提案者その他を加へたい』と希望し近藤氏よりも現內閣が提唱する緊縮問題の如きも民衆の節約のみに限らず廣く政府よりも全國を提めた最近の例もあり、本案は極めて重大問題であれば充分研究を遂ぐるため同會の評議員中より人士を網羅めて委員會を設くべしと主張したが堆、吉川兩氏より一旦決議したるものをひるがへすことは惡例を殘すと一蹴し調查會長には杉野評議員推薦される形勢となつたが、杉野氏はこれを固辭して就任を肯ぜず、調查會の問題で甲論乙駁、何れも讓らず、會長には杉野氏が就任せよ、いや會長にはならぬと杉野、堆の兩氏間に激論おこり杉野氏會頭は公職に就任とまで放言し議場は遂に騷然となつたので議長休憩を宣し懇談をかさねたが容易に纏まらず、再會して協議の結果調查會長には杉野氏が推されることとなつてけりがつき午後六時四十分散會した（仁川）

總會は廿六日に延期

仁川自由港完成同盟會創立總會は二十五日午後七時仁川公會堂において開催のはずであつたが二十六日に延期となつた

チフス續發

開城府內山町金昌燁の長男壽根（二）開城府宮町姜順姬（八）開城府西本町高相瑞（三）の三名は廿三日チフスと診定された開城署では松都面內居生…を召集し高熟患者の申告その他につき警告を與へ十六日から十九日までの松都面內各井戶のカルキ消毒を實施し二十二日から二十四日まで松都面內下水溝の石灰消毒を行ひ發分は非常巡查に檢病的戶口調查を勵行中である（開城）

文鶴郵便所移轉

京畿道富川郡文鶴郵便所は地況の變化に伴ひ同地から約一里半を隔てた朱安驛前に移轉して朱安郵便所と改稱することゝし廳舍の竣工をまつて十一月一日から郵便所を開く

慶尚南道

罐詰の活牛一齊に內地移出

肺疫の疑ひはれ　活牛商景氣づく

下關檢疫所にて疑似肺疫牛が發見されて問題となつた朝鮮活牛の移出は疑似罹牛の檢疫によつては豫め當局にて發表した檢疫期間延長にも重大な關係があるので業者および一般より重視されて居たが京西ケ原研究所、下關細菌檢疫所および釜山血清所にて嚴重に試驗を行つた結果肺疫ではなく陰性であつたことによつて發表された、これによつて朝鮮活牛取引業者は俄に活氣づいて釜山移出牛檢疫所にむなしく繫留されてゐた二千頭が下關へ積出され殘りの五百頭も近日中に移出されるはずである（釜山）

檢疫期間延長の影響

別項の如く罐詰牛が釜山移出牛檢疫所に繫留されてゐた二千頭の活牛は肺疫牛が陰性と決定したのでいづれも內地へ向け移出されたがさきに農林省にて決定した內地檢疫期間延長に對する經濟的影響の移出中止の決議によつて各取引業者の活牛買進みは全くみられずこれがために釜山鎭の牛市場は十日以來閑散されて附近に牛の影もなく火の消へたやうな閑散振りであるが若し活牛取引が何時までも中止を繼續された場合には農閑時期の十一月以降は農家に相當影響を與へるものと見られてゐる（釜山）

供託金を持つて逃走

釜山草梁町商銀行支店員徐某は釜山地方法院供託局より去る二十二日午前二千三百七十圓の供託金の拂戻しを受けて朝鮮銀行支店より引出したまゝ逃走した事件がありその筋では目下犯人の行方について搜索中であるが數日前より供託金の拂戻し請求について種々研究をした形跡がありこれと同時に犯行前につき苦心を重ねて種々の準備をした疑ひがある模樣である（釜山）

魚群の探險飛行　通信區域を擴大

飛行機と漁船の距離を十五哩乃至二十哩まで

豫期以上の成功をあげてゐる釜山沖を中心とする魚群探檢飛行は朝鮮漁撈界の新しい試みであるだけ各方面に非常なセンセーションをまきおこし漁業者の間に注視のまととなつてゐるが、今回の試驗によつて偵察飛行の高度と通信距離の方法等の極めて重要な點については貴重な經驗を得た結果ラヂオによる通信距離も海上六七マイルであつたが今後の試驗は通信區域を擴大して飛行機、朝風丸、漁船間の距離は十五マイル乃至廿マイルの沖合にて試驗することになつた。なほ廿一日以後の偵察飛行の日程は同日より廿六日まで毎日飛行、廿七日試驗飛行、廿八日より三日間偵察飛行と歸航、卅一日最終試驗ののち京城へ歸還する豫定である（釜山）

辭令

公立普通學校訓導　高橋善吾
釜山公立高等女學校長事務取扱を命ず
高普校教諭　邱演燮
京畿道（出向を命ず）
公普校訓導（丹城）　筒井久義
公立小學校長　伊豆倉作治
依願免本官

藤間一行新舞踊の會

釜山も盛況

秋の夜を音樂と光りのなかに織出して一大陶醉境を現出した釜山支局主催の藤間久枝一行の新舞踊は二十三日午後七時より釜山の公會堂にて開催された、釜山ハーモニカバンドおよび枠屋社中、釜山樂劇の助演もあつて、定刻に溢れた一千五百の觀衆は感激そのもの、如く強い印象と驚異をもつて盛會裡に十一時散會した（釜山）

新年度に普校十三校

慶南道では普通學校を昭和十一年度までに一面一校の既定計畫によつて完成せしめる方針のもとに五年度豫算には十三校を設立し一校平均一萬圓の豫算を計上したがこの內に一校あたり地方費より三千圓を補助し殘額は地元面よりの寄附を見込んで經營し普通學校十三校の新設が豫定通り五年度に完成すれば既設普通學校は合計二百十八校となり一面一校主義は八割七分强の完成となるのであるが本年の如き農作物大不況の時にあたつて各面の農村は非常な打擊を受けて甚だしく困窮してゐるから十三校の新設計畫が豫算に計上された如くに實現するかどうか頗る疑問とされてゐる（釜山）

全羅北道

旅商隊組織

湖南沿線で即賣

群山では經濟不況の深刻なるに鑑み商業會議所の案によりこの秋には旅商隊を組織して湖南沿線にて即賣見本市を開催すべく目下計畫中であるがこれによりて一般商界の不況を緩和せんと努めてゐる（群山）

少年野球戰

廿七日裡里で擧行

群山教育會では來る廿七日裡里鐵道および小學校グラウンドにて全北印刷部聯勝旗爭奪北少年野球大會擧行のはず（裡里）

裡里から

惠美壽會開演　公設市場を後援するといふ目的で生れた裡里人聯合會は裡里座にて第三回試演を三日の兩日に決し目下毎日猛練習をやつて居るが今度は新しく求めた衣裳が頗る鮮に珍しく素晴らしいものであるといふので非常な前人氣を呼んで居るなほ同會今回の純益金は益山面に寄附するサイレン購入費に充てることになつてゐる（裡里）

裡里より少し大きい全州が二千五百圓、裡里より小さい鳥致院が二千圓、神社の費用を計上して居るのに裡里は千二百圓といふ貧弱さでその內四百圓は秋季祭典に二百圓は新年祭典にあてゝゐる。聞く所によると、どうしても鎭座一ケ年の行事にあてる事は非常に困難であるとの事である

この問題は裡里の獻殿田修祓式は折柄の風雨で神官の裝束もいたく汚れたがこの洗濯が京都にやらねば出來ずそれも四五十圓を要してその洗濯費大枚二十三圓とのこと、實際並大低の事ぢやあない。崇敬者總代ももう少し市民に訴んで一人前一月十錢の負擔を十五錢にでもあげる譯には行かんものかなあ

咸鏡南道

咸興平野の戰雲收まる

きのふ大部隊戰を最後に　十九師團秋季演習

【咸南興上特電】廿三日夕新興郡里、靈興里の線に攻擊陣地を占領した、第十九師團は敵情狀態の形の搜査に努め夜半一時頭騎兵一ケ中隊、步兵二ケ中隊をもつて中嶺の線を扼する有力なる敵を夜襲し擁して戰況を有利に展開しつゝ拂曉を待つ。廿四日午前三時半より行動を開始した攻擊軍は拂曉六時をまつて新興里、元興里より東方にかけて陣地を死守する敵に對し小林少將の指揮する第三十七旅團の主力を本隊とし大谷少將の第三十八旅團は左翼を承り、二ケ中隊をもつて敵の右翼を狙擊しつゝ一齊に攻擊を開始すれば滿蒙りの咸興南部平野一帶はけふを最後の決部隊戰と咸興其近代戰術の粹をつくして猛戰闘一時間さしも頑強な抵抗をつゞけた敵陣地も遂に支へ得ず午前七時全軍突擊に移れば演習終りのごう砲高く轟きわたり二週間にわたる戰雲全く收まる

秋季演習觀戰記

咸興　笑々兒

『あるきますか』とからかふ松本副官に分れて新興里の統監部を出たのが二十一日朝の六時、月未だ落ちず霜白く地に滿ちた西咸興野の風はうすら寒い。咸興直行を主張する吉田冠毎子を公州牛里の短距離と時間的に興上踏から踏路歸咸することの有利さを口實に興上踏目指して拉し去る。

昨日定平では日曜と久しぶりの師團演習で郵務員が出張（？）不在留守番のチョマン君が『きんなのは受付た事がありません』と逃避するので新聞電報規則から說示しやつと通信の目的を達したがこゝ興上は本物の事務員で助かつた。先を急ぐ記者は電報受付が濟むと直ぐ飛出したものだ。すると直後から記者を呼ぶ聲が一同に出まらぬふり返れば郵便所の窓からまねく手が見える。なんのことだ……せいては事を仕損ずる……いろはがるたの文句やないが電信證を置き忘れて飛び出したんだ

繪師の中村特派員に少佐、行李をとゝのへて居る處へ合郡工兵隊の澁川少佐が迷ひ込む。そして『折角飯のつくつた萬才飯を昨夜敵軍がぶちこわすといふので二時からその監督よ、おかげで茶も飲めぬ』といふ。茶といふは同じ色でも味が違ふらしい。

富坪陸軍演習場に着いたが今夜の統監部がどこやらさつぱり見當がつかぬ。どつかの部隊がついたら判るだらうとあきらめて松林でごろ寢して待つ。落伍した七六の兵隊さんと二人運よく晝食を濟ませた後は敷地提かのテクとごろ寢の疲れに暖い小春の日ざしに浮世はなれた高原の午睡だ

目が醒めれば日足は大分落ちて居る。午後三時だ、やつと統監部又昌里興豐學校の方角を探りあてゝ疵い足を引摺りながらテクり始める兵隊さんの足は早い。もう八里の道を突破して歸還者の最中だ。

五時少し前統監部にたどりつけば先着の佐藤副官が『おう御苦勞さん』といやに感心した顏をする成程咸興の同業者十數名の內から笑々兒一人がこの長劍まで乘込んだのだから當たり前だと獨で威張つて見せる。

夜は寂傑暗將校室にまたも臥床のごろ寢だ。馴れぬ身には肩の凝りがひどい。

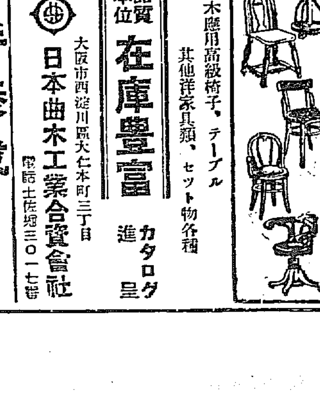
運轉手養成

○甲種免許證トル迄短期限責任教授
○全學費　五十五圓　寄宿　月十八圓
○是非速に本校規則書を見よ!!

大阪市野田阪神前　電話土佐堀四三一一番

合同自動車學校

本欄特別廣告一手取扱　大阪高麗橋五　昭廣社



曲木應用高級椅子、テーブル
其他洋家具類、セット物各種
カタログ進呈
品質本位　在庫豐富
大阪市西淀川區大仁本町三丁目
日本曲木工業合資會社
電話土佐堀三〇一七番

淋病最新劑

ゴノツキル

淋病退治

歐米醫藥界の一大驚異

淋病根治の

決定的治療劑　米國で發見

グラスゴー大學ア博士　ドクトル　ワトソン氏實驗發表
賀川醫學博士　實驗發表
大阪醫科大學外科教室實驗發表
日高醫學博士
岡本醫學博士　實驗推奬

（大四二二）（市一一二）

コノツキル

本劑主藥は最近の輸入品で五十萬倍溶液にして淋菌を破壞し尿道粘膜下部迄も深く滲する事を立證せらる治淋藥として最近全世界的に驚異賞讃を博せるは實に本劑あるのみ、「ゴノツキル」は外山藥學士が渡歐苦心研究し最も合理的の配劑を爲く完成せる新劑であり且又醫學博士小西巳代治先生が現代の醫學界に於て凡ゆる治淋劑が期待する效果の無きを遺憾として更に學術的に幾多臨床研究の結果本藥「ゴノツキル」は其の効力に於て絶大なる反應ある事を認められ醫界に誇るべき治淋劑として廣く病者に推奬されたのであります

本藥は全治保證藥でありますから萬一服藥三日間にて効驗なき時は殘藥を引き取り御返金致します（說明書進呈）

▼藥價　三圓五十錢・七圓・十三圓

大阪市南區高津四番町七六
發賣元　十五藥房
電話戎四七二三番　振替大阪二七〇〇五番

▼全國各地　特約店募集

火田民の芝居 (廿四日朝刊記事參照)

平安南道

評議員比率 二十對十に内定

總督の認可を申請

平壤府協議會では來る十二月一日執行の同府評議員改選を前に內鮮人評議員數について決定するにいたらなかつたが廿二日午後三時四十五分から同所において松井府尹、[illegible]頭、[illegible]田、小林、中[illegible]長等の各當局者協議の結果次回選擧の評議員數は內地人二十名、朝鮮人十名に內定した即ち同所[illegible]九條の評議員定數は卅人乃至[illegible]評議員定數の內內地人朝鮮人の數は改選期毎に役員の意見を聽き會頭之れを決す に基づき松井府尹はこれを內定し總督の認可を申請することとなり同五時散會した(平壤)

平元線の工費流用

平元商議員 善後策協議

平壤、元山兩地の聯絡たる平元線工事の經費が他の線の敷設工事費に流用されるおそれがありはしないかとの說により兩地商業會議所ではその善後策を協議し[illegible]のないやうにとこれが對策を講ずべく元山商業會議所評議員が來る二十七日の平壤における全鮮ゴルフ大會へ出席のため元山、平壤間の鐵道豫定線を通つて平壤へ來るのを機會に同地において種々協議を遂げ打合せ協議すべく平壤商業會議所から松井會頭その他役員が廿五日陽德自動車で陽德へ向ふことゝなつた(平壤)

苦力の奪ひ合ひ

結氷を前に控へ平壤地方の各工事場はいづれも人夫の增員に苦慮してゐるが鎮南浦里のコーン・スタッチ朝鮮工場敷地の大同江岸側築堤工事に從事中の中平組は苦力頭に金百圓を渡して人夫を連れてくるやう依賴したのはこの數日前であつたが苦力頭は如何なる方法を講じたか廿二日廿名の苦力をつれて來た一方飾林里の埋立工事場で働いてゐた苦力中二十名がゐなくなり苦力頭金海山は其處此處をさがしてゐる內同埋築工事場で働いてゐることがわかり中平組に交涉中平組では快よく連れていつてよい旨答へた然るに金海山は內鮮人十余名と共に同夜發現工事場に赴いて該支那人の宿舍を襲ひ該支那人の炊事道具からパン粉器具に至るまで何れへか持ち去つたとの事により平壤警察では目下關係者を取調中で中平組では工事協會木村幹事と共に種々奔走しつゝある當局においては事件が日支人に關係しかも支那人苦力頭が介在してゐる關係もあり後日に累を殘さぬやう嚴重なる處置に出ることとなる模樣である なほ金海山は該支那人宿舍を襲ふ際種々なる兇器を持參したらしい(平壤)

黄海道

海州土城線は實現したい

朝鐵のお歴々が 龍塘浦築港視察

朝鮮鐵道會社重役鈴木、谷口、東條、松永氏等一行五名は廿二日朝土城より黄海線に入つた海州から海州內務部長八卷土木課長等と共に海州土城線の豫定線を視察し午後一時海州着道當局員等と懇談を共にし午後四時野田部長八卷課長等の案內で龍塘浦築港の現況を視察して五時發新院を經て[illegible]川溫泉に向つたが一行の語る處によると海州土城の線は何時工事に着手するかといふことは會社としては出來ないが算盤をはぢいてみて利益ありとすれば勿論やるつもりで居る龍塘浦の築港も完成し水利組合が出來上つた黄海道の前途は頗る有望で海陸の交通が必要であることは承知して居るから海州土城線も實現させたいと思ふて居る(海州)

瑞興鄕軍慰安會

瑞興 在鄕軍人分會では基本金の造成と家族慰安の目的の下に二十二日午後七時から瑞興警察署內演武場において軍人慰安會を開催し開會分會長の挨拶についでプログラム全十五中にも小學生の小兒劇および鈴木君、杉山夫人の手踊り安淸社茶どころ等素人離れの所を見せて同十一時大喝采裡に散會した(南川)

秋季射擊會

瑞興署 瑞興警察署では二十二日午前九時から秋季射擊大會を開催各駐在所主任巡查を網羅し來賓として郡守外官民有志參加盛況裡に午後一時終了午後二時よりこれが慰勞會を同署演武場に開催した當日の成績左の如し

▲一等(三八點)園越數雄▲二等(三六點)種子田政雄▲三等(三六點)西田宜浩▲四等(三六點)田川正一▲五等(三六點)井原審力▲來賓射擊▲一等(三四點)梁郡守▲二等(三六點)伊三▲二等(二六點)木村法院書記▲三等(二三點)酒井學組管理者▲四等(二三點)具郡書記

合財袋

◇……平壤府協議會は廿五日午後二時から牡丹臺公園招魂閣で本期議員最後の會議を開き本年度豫算第四回追加更正の件外數件を附議し終つて評員一同は府當局と共に公園遊覽道路、府尹官舍門、司倉市場、無料宿泊所等を視察の筈

◇……松井平壤商議會頭の商議聯合會出席經過報告會は來る廿九日午後二時から開催の評議員會に於て行ふ

◇……平安南道教育會主催生産振興教育品展覽會褒賞授與式は廿三日午後四時から平壤山手小學校で擧行した

◇……十二月十日落成と同時に開館される筈の京城府南大門通り四丁目商品陳列館には各道別陳列場を設けられるので平南道では農産物、水産物、林産物、鑛産物等を出品する計畫を進めてゐる

忠淸南道

大田雜俎

◇……大田郵便局では二十五日電氣通信從事者檢定試驗を執行する

◇……總師として朝鮮博に迎へられ金剛山探勝の歸途湖南線に向ふ元京城中學校長柴崎鐵吉氏は二十三日正午大田着谷大田中學校長外職員並に京中出身者、鮮鹿人等の知己多數に迎へられ直に本町自由軒の午餐會に臨み市內視察を了へて四時湖南線に向つた

◇……大田郡では二十一、二、三の三日間大田面の事務檢閱を行つた

◇……大田郡東面「大田懷仁」間郡外道路線中架設の磨岡橋は今夏工事着手中の處漸く竣工したので二十六日盛大渡橋式を擧行する同橋の竣功は大田懷德兩郡の物資の輸送に裨益する所甚大なるもので一般に喜ばれて居る

◇……二十二日の武德會朝鮮本部發會式の武道大會に出場した大田(劍道)市原、樋口、古澤、井上(柔道)仁科、西田(弓道)本司、西田、弘茂の諸氏は二十三日歸田した

大田俱樂部例會

大田 記者團大陸俱樂部では二十二日午後五時から江田樋新子宅で例會を開催した(大田)

製糸會社へ電燈供給

滿場一致で可決す

沙里院面ではかねて建築中の東洋製糸會社から要望されてゐた必須電燈の供給問題を如何に處置するかといふ事で二十三日午後一時面協議會員および町總代等を事務所に招致し協議する所あつたが何といつても一方は將來永遠に相當の産業のためにならう所の大會社であるから面民個人的には如何なる不便を忍んでも要望の百十燈だけは是非供給するのが至當だといふ事にすでに一般の大勢が決して居た事とて誰一人これに對し異議を唱ふるものなく滿場一致で、それに對しその方法として、メートル使用者五十戸より各一燈以上その他合町より少くも八十燈以上の點燈を勸誘しそれでもし余裕を生じた場合は以前より利用が出來ずに困りきつて居る市民の方へ當局の方法で供給してこの際多少でも不平の緩和をはからうとの事に決議し午後四時散會した(沙里院)

全羅南道

産繭六萬石突破祝賀

順序決定す

全羅南道では産繭六萬石突破の祝賀會を十一月三日光州神社境內において左の順序によつて擧行する事となつた(光州)

▲祝賀式――(十一月二日午後一時卅分)▲開式を宣す▲會長式辭▲功績賞授與▲道知事告辭▲朝鮮蠶糸會頭訓示▲蠶業局長祝詞▲來賓祝詞▲祝電朗讀▲功績狀受領者總代答辭▲閉式(午後三時)▲祝賀會(午後三時十分)▲開會を宣す▲開宴(此間餘興手踊打上煙火角力)會長の挨拶▲萬歲三唱▲餅撒――(午後四時半より同五時迄)▲閉會散會

光州雜俎

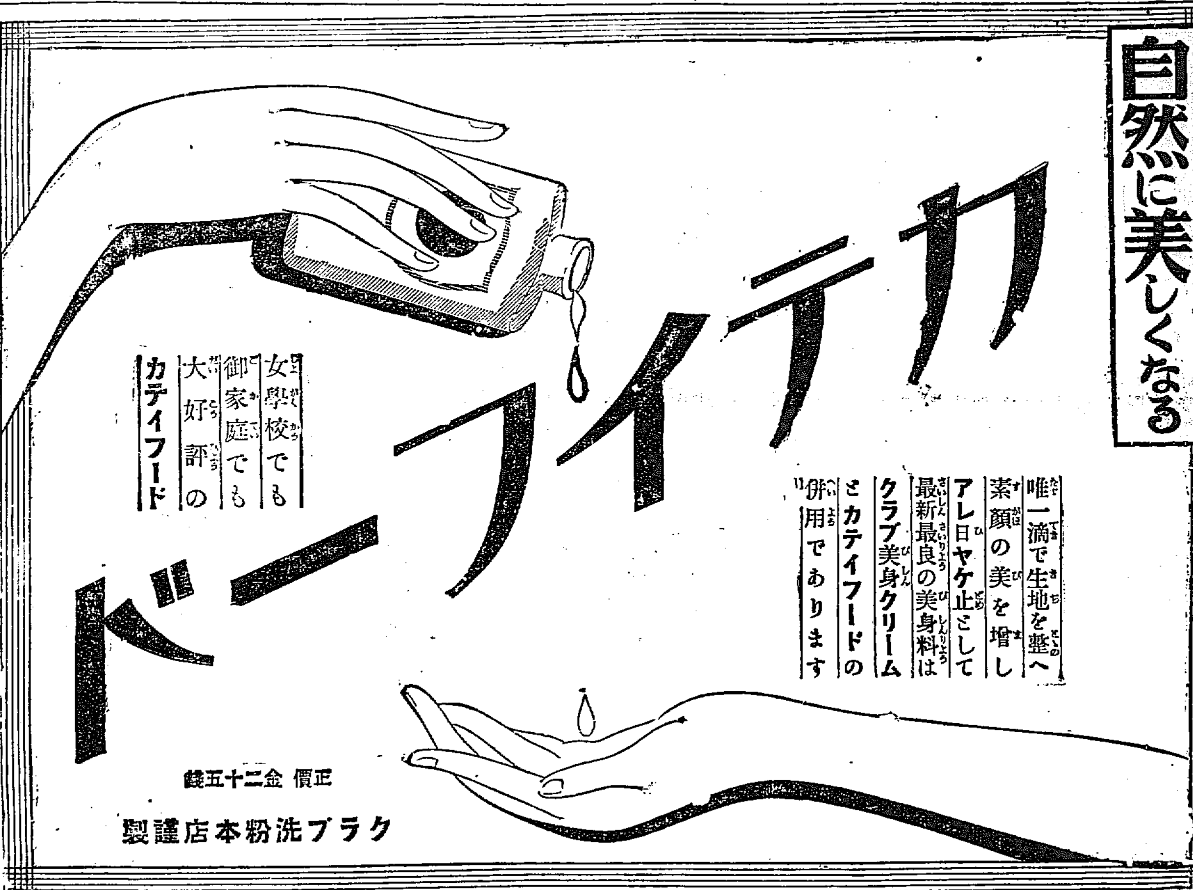
◇光州面協議員選擧は十一月二十日と決定し本月二十一日から面事務所に於て選擧名簿の閲覽を許したが有權者は內地人四百六十名朝鮮人二百五十一名計七百十一名であるが夫々運動に着手したものある模樣である

◇光州高等普通學校秋季大運動會は二十日午前九時から同校々庭に於て開催白井校長の開會の辭あつてプログラム順に演技は進行し非常の盛會裡に午後五時終了した

◇佛教聖興普及會副會長藤波大圓師は廿日夜來光二十一日午前十時より光州小學校講堂に於て各中等學校上級生の爲め道佛教につき一場の講演をなし午後五時木浦に向ふて出發した

地方人事

▲香椎源太郎氏(瓦電社長)二十三日朝京城から歸釜▲水野巖氏(瓦電重役)同上▲白垣善四郎氏(國際運輸釜山支店長)同上▲松島淳氏(釜山郵便局長)同上▲村上三臣氏(釜山辯護士)同上▲相澤毅氏(慶南水産課長)廿二日京城から歸任▲桑原一郎氏(釜山府尹)上城中のところ廿四日歸任▲朴黄海道知事 廿一日から六日間安岳、殷栗、松禾、長淵の四郡を視察



月經閉止四五ケ月內に本劑獨有の特殊作用を以て容易く安全迅速に應用の目的を達し得る確實の效力を有せり

說明書は三錢切手添本院に申込進呈
實價一瓶參圓五拾錢
送料滿洲・朝鮮四拾五錢

大阪市北區曾根崎上一丁目
製造元 常盤藥院
電話北(三)七五二〇〇番 六五二〇〇番
振替大阪六一六三番

京城代理店
本町一丁目 山岸天祐堂
本町四丁目 木村大藥房
南大門通三丁目 新井大藥房
內地海外藥店に取扱す

新凉ご寐冷え
食傷による下痢と腹痛に
所謂お腹の掃除に
糖衣アドース錠
醇良强力なる炭素劑で下痢腹痛の原因たる腸內の有害瓦斯並黴菌を速に吸着排除する唯一の止瀉整腸理想藥であります
一般下痢 鈍腸 急慢性腸カタル
醱酵性下痢 胃酸過多症 コレラ
疫痢 腸チフス 食餌及藥物中毒
〇・二〇 一・〇〇
〇・五〇 三・〇〇
大阪市東區道修町二
藤澤友吉商店
東京 大阪 京城
A―31

創立明治參拾貳年
倉庫業兼營
京城府南大門通貳丁目百拾壹番地
株式會社 朝鮮商業銀行
頭取 和田一郎
副頭取 朴榮喆
支店 京城鍾路、同南大門外、同本町二丁目、同本町四丁目、同東大門、釜山、仁川、平壤、元山、清州、群山、全州、裡里、釜山鎭、元山、海州、羅南、沙里院、新義州、平康、大同門、鎭南浦、城津
出張所

印刷紙。印刷油。鐵船鋼。
土木建築材料
パイプ。機械。工業用付屬品
釜山府幸町二丁目
角野商店
電話長 二二三 三五
振替口座釜山二三三二番

公認 自動車運轉士養成
●現代的新職業ニシテ將來益々有望●修業容易●無試驗入學●
校舍新築設備完全教授親切朝鮮唯一練習用最新式自動車購入
規則二錢切手封入申込次第送呈
京城府西崎町電車停留所前
朝鮮自動車研究所

キキメで賣れる! 日東カゼ藥

寫眞機械材料
(目錄進呈)
釜山本町一丁目電車通
岩瀨寫眞機店
電話七五五番
振替京城七八八八

東萊溫泉場
溫泉旅館 荒井旅館
電話八番
釜山驛前
諸官衙指定 荒井旅館
電話二二七四番 二七六番

本邦唯一の精良品
男女防疾ゴム
サック
〇上製 一打卅八錢三打一圓六十錢
〇特製 一打七十五錢十二打卸値三圓卅錢
〇特上 一打五十五錢三打一圓四十錢六打二圓六十錢十二打卸値五圓
〇別誂 一打七十五錢三打二圓十錢六打四圓十二打卸値七圓五十錢
〇舶來別誂 一打一圓 三打二圓六十錢六打五圓十二打卸値九圓五十錢
〇羽二重 一打一圓卅錢三打三圓五十錢六打六圓余錢十二打十二圓半
〇輪編 一打九十錢三打二圓四十錢六打四圓卅錢十二打卸値八圓
〇女用 半打一圓十錢 一打二圓
目立ぬ樣個人名儀で密送す他品と比較乞ふ〇密送料十二錢郵券五分增
東京銀座新肴町八 振替東京七貳貳登 丁子堂
大阪支店 西區新町通一丁目二 電話新町四五七番 振替大阪百六番

▲佛國の血(葡萄)
▲朝鮮の肉(人參)
合釀滋强美酒
ハタ印 蔘精葡萄酒(赤)
ハタ印 蔘精白葡萄酒(白)

藥種賣藥卸專業
月刊時價表及賣藥目錄御申越次第呈上
釜山辨天町一丁目
合資會社 大黑南海堂

近詩管見

井上位人

一、雲に鳥

最近我國詩壇にひとつの炬火が點ぜられた。

それは佐藤清氏の詩集『雲に鳥』の出現であつて、この作が近時詩壇に一臓の光を與へたのは事實である。時に注意すべきは著者と百田宗治氏とのあひだに自由詩についての見解の相違を惹起せられてゐるときであり、百田氏の『詩を散文で書く』に對して佐藤氏の『詩を韻文で書く』の詩論は最も興味あるまたその論旨の歸趨が詩壇における一題目として提示せられたかたちに置かれ、注目に價するものがある。

佐藤氏はすでに人も知る英文學に造詣深く、城大の教授として、同時に我國詩壇の耆宿として、讀者にして詩人を兼ねる特異の人である。この特異性をもつ詩人と、中學百田宗治氏との所論がこの役どんな形式によつて闘はせられるゝか、私は興味をもつてながめる一人である。

過般東京において白鳥省吾、佐藤惣之助、井上康文、および中村漁波、林髞氏によつて開かれた『雲に鳥』の記念會席上で白鳥氏等のいはれた『現詩壇は佐藤清氏の如き人』を要望してゐるとの言葉は私の同感とするところである。

とまれ昭和の詩壇は渾然の詩形の中心にあり韻律的には金字塔ものばつこ時代に逍遙し、遂にこの力は總ての文壇閥を席捲して職能な地盤として張據せねばならぬ詩壇さへも、一種の商品化した傾向も外、名のもとに大げさに民衆の前へさらけ出されるに至つた。

この鬪然たる文壇——詩壇のなかにあつて静かに一般を凝視しつゝあゆみつゞける『雲に鳥』の著者の姿は尊く見られる。さきには詩集『光』の著者井上康文氏によつて同氏の健全なる詩風の一端をながめ今また地的および鮮魂の地に現れつゝある新興詩壇の一角を示す、尖端を顰斷せんとする意圖を看取される佐藤清氏の新詩集に接するのはわれ等の大きな喜びであらねばならぬ。

まことに偉觀といはねばならない、さて白秋氏の詩集を一覧するときまづ驚かされるのは菊版大三百八十五ページの厖大な詩本そのものゝもつ太さである。勿論内容もこの厖大な大册に劣らず白秋獨特の詩風になる確固たるテンポを有する大きな容積をもち漱石大家の風貌を想見するにたるものがある。同時に白秋氏の作品は天衣無縫の神品とまではゆかなくとも、すくなくもそれに近い詩魂の閃きはわれ等の心を打つに充分なのである。『海豹と雲』のうち『竹林』『鐵鐵風景』『かげ』等は賞すべき佳篇であつて、容易に凡手の窺知し得ない詩境であると思ふ。

だかこゝに惜むべきは白秋氏獨自の詩形式がすでに時代的守舊氣から離ざかりつゝある感を抱かしむることで、この『海豹と雲』において、その感を一層濃厚ならしめる。或人は氏をもつてゲーテに比する東洋の詩人と仰いでゐる。この點邪智を偉大な詩人に相違ないが、しかし既に白秋氏等のものではない。この偉大な詩人の姿は既成大家とおなじく、獨步代からさようならをつげつゝあり、かのアルスの白秋全集は氏の終りを飾る記念塔としてながめらるゝのではなからうか。

二、北原白秋『海豹と雲』

今年は詩壇諸家の詩集がよく出る年である。既記佐藤清氏の『雲に鳥』白鳥省吾氏の『野茨の道』井上康文氏の『光』佐藤惣之助氏の『新詩集』今また北原白秋氏の『海豹と雲』が世に贈られた。

三、佐藤惣之助『新詩集』

二三年前佐藤惣之助氏が來城されたとき、拙宅、園田樓のあの巨大な布袋の下における會話のうちに『僕は近頃詩を淨畝の形に播きたい慾望にかられてゐる』といはれた言葉が、未だに私の頭に殘つてゐるがこの言葉には味はひがある。一體現在の詩はすくなくも立體的ではない。すべてが平面的であり、そこに鍵心の蕩揚され躍動さがない。淨畝のやうな丸味をもつ力がない。それは詩魂の乏しい平面的な作品に對してゐるのかと思ふ。この點を佐藤氏はねらつて深刻な人生の苦悩——流暢のすがたを歌つてゐる。『龍』『輪』等に表現された技法は名工の彫像を思はせ未だ老いてゐない彦潮とした氣宇が全篇を通じて流れてゐる感を深からしめた

實現な頭は觀照でせせら笑つてゐる。

京日詩壇

九月集…1　佐藤清選

さようなら

船崎鐵太郎

へんに涙つぽい夕暮れだ
身のうちがそく〱する
しまりを失つた唇からは
何時とはなしに溜め息がでる
胎児に思ひをひそめる
若いマダムのそれなのか
あの身ぶるひする母の
鮮やかで楽しかつた日を思ふ
——私を憐憫にかりやる此の悩み
ほんとにあの頃は楽しかつた
多ではあつたが
物憂ひまでに楽しがつた
楽しかつた私——だが今の私は
彼のくらい因果律を信じなくてはいけない私だ
つきのめされた私だ
人にはぢらふ私だ
（泣けない）（言へない）私だ
ほんとうの私は弱いのだけれど
（言へない）言へは愚痴のやうに
（泣けば）泣きすぎるまでになると思ふから
たゞ思ふだけだ、思ふだけだ
あゝかつてのこひびとよ
……ち、ある、か、しよ、……
……あに、あむ、しよ、……
……さやうなら……

小羊と狼

山田忠吉

感觸の甘いオンドルの畑は
爛へる小道の吐息の様に
夕の冷氣に背く消え悩んでゐる
赤く爛れたトウガラシ
枯れ果てた一皺の饅頭
破れた洗面器に盛つた黒々の木炭は
飴屋に泌んだ店頭に
はかない自己を主張する。
竪い一枚の豆腐と
凋んだ白葱の一本とを
汚れた幼手に寶物の如く運び行く窟児
窟児のくゞりゆく門内に
硬直した神經に歪れた顔は
闇底に蒼く沈む
鞭つ杖に小羊の如く
暗い小徑をさすらふ人々！

臨終

田中美奧子

靈魂の大氣を通つて紅い葉が落ちる
櫻の枝から地上へ静かに落ちて來る
何てつめたい色だらう
落ちついた色だらう
今の私の瞬間した心臓の赤さに比べて
宜は諦めにつきてゐた
諦めは私からあらゆる煩悩を取り去つて異れ
そして更生への、のぞみを教へた
自然よ
偉大な自然よ
萬象は何の思惟も躊躇も無しにあなたの前に屈從してゐるけれども
どうせ紙の裸にうすつぺらな緑の生であるものを
からも慌しく食つてゐるのは誰だらう

京日俳壇

七月集（八）　白田亞浪選

月涼し石人見ゆる草隠れ　開城　北野雨孫
夏の月ポプラの道のはて遠し　同
楔つみ畢を罪かる蚊かな　同
谷深き夜りカチ鳥鳴き暮れて　京城　下林貞夫
谷の曾朝に晴れひよくなり水砧　同
素足にこぼるゝ園の草露かな　同
氷塊の中のダリヤを見て過ぎぬ　故與　阿部波津代
時計音ばかり夜のダリヤ親しき　同
猫のかがやき炎天の砂を踏んで　同

久木社歌會

○冷々と朝霧こむる朝明けに初茸をりの童児來にけり　安川圭一郎
○日照雨降りすぎゆけば裏山の松蝉のこゑは尚あはれなり　渡邊保
○秋近き空の澄みこそさやけしや遠山岩秀荒くそばたつ　槇矢武男
○ひねもすを催追ひして歸り來る童のそびらに陽はあらめるも　小幡秀男
○手に觸るるものみなしやぶれば抱くわが腕に唇を寄せて來にけり　末田晃
○あらし雨晴れて間のなきみ山路は翠き松葉の散りたまりゐつ　松村桃代
○ほのぼのと霧をへだてゝ立ち給ふひそけきかもよ觀音御像（普賢寺にて）　佐藤諒子
○子の病こゝろよきけは夕に食む粥麵のつゆもほめられにけり　守永愛子
○宵淡く俗謡うたひながら牛を追ふ男酒に酔ひたり　田中良幸
○大刀のいさかひ事はかたくなの我が性ゆえなり病みて思へば　姫野とり
○病院の長き廊下の盆栽に片照る午後の陽は届きたり　佐藤信之
○大豆の咲き連なれる道を行き金蓋はえむとド思ひ居り　吉崎澄路
○みだるがにこころ一つのくるしさに夕べの飯を箸き終りたり　長沙宗玄
○秋草は露をふくみて低みたり陽のなき庭に吾は佇む　島野白骨
○ありんにせみなくこゑもとだえけり一つ二つはわくらもみゆ　川上ゆたか
○往來する赤きとんぼを追ふ子等は蜘蛛の巣の網持ちてゐにけり　今紺靜知

松南吟社（開城）

川狩の魚籠そつと覗く厨哉　里女
早稲や瀬の稲木のしほれ居し　一瓢
露けさや社の前の石たゝみ　宿花
木の間風入りて新居の蟲聲哉　雨網
苦耕の夕日にあげし四手網　萩里
庭草におのづから暮色哉　露鳳
高樓の風やわらかに蟲聲哉　習風
流れ行く螢あり翠川　夕美
朝顔によれば足に蚊來り鳧　剛石
大川を越す蛇みたり雨の朝　樂渭
せゝらぎや夜振の火の粉散る鳧　年女
自動車に露き起きし外堤人　弾草
草刈の話高らかに歸りけり　虹村
わが庵は涼しきまゝに螢脱哉　大平
行くさきを横切る蛇の長さ哉　かもめ
山の道の草かげに清水汲む　實香
蛇動く行端にさわぐ雀かな　不動
川狩の足袋砂草にふるい鳧　黄禾
岩山に早の雲のかゝりけり　牧童

政治家とモガ

句山翁に參る

昭和のモガらはいふ。『あたしね、戰と戀とのはつきりした意識を把持しかつそれを主張する職務がすきなの。曖昧な人間は大嫌ひ。そいだからロナルド・コールマン のやうな奮敢な人がすきである一面に、ジョージ・バンクロフトのやうな强で凝り堅まつてゐる人間も堪らなくすき……』◇

濱口雄幸氏が總理大臣となつてから初の組閣行きをした時、記者に向つていつたものである『私は眠るのであります』

また或閣僚は議の非難に對しても『下級官僚や保守者の監察は欺つてせぬのであります』そいでモガらは『總理大じんは全く寢良でありますわね。』◇

政務官の上級官僚懇談會で馬場鍈太郎氏は、はく『エイことはエイ、ワレイことはワレイ』と、なんと果敢なそしてはつきりした言葉であることよ。ところで彼女らに斯ういふ『やだわ、若槻さんのは言葉だけぢやあない？あの議會の答辯振とは反比例してよつまんないわ』◇

『あなた、あなたつてば。これを御覧なさいよ小泉逓信大じんがあぐらかいて上がり上りやつてゐるわよ、お行儀が悪いわね。でも、はつきりしてゐるぢやない、……あら、あら、まあ——犬養さんつてば『ヨカ顔む』つてよ。ずいぶん人を喰つてゐるわね』或る日の新聞を讀んだモガの叫びである。そこで、そこで、われらの句山翁は『その可なるゆえんを知らず』といふか。（後）

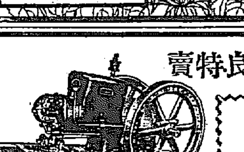
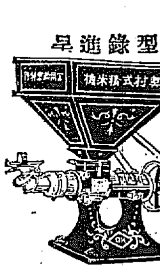
學藝界

◇宣言（十一月）プロレタリア詩論特輯、詩は叛逆である（生田春月）煽動、宣傳、組織の言葉（仁木二郎）プロレタリア童謠に就て（槇本楠郎）抒情詩の否定へ（遠地輝武）『吾等の詩』に就て、斷想（岡本潤）詩の營養（大江滿雄）手紙に代へて（草野心平）爲論を超えたる爲論への覺書（佐川信一）詩（白須孝輔、内野健兒、後藤郁子）等

大脇
特價提供
特製
實用ゴム長靴　大人用一足　二圓十錢
純アメゴム長靴　同　二圓七十錢
タイヤー　一組　二圓八十錢
チューブ　一組　七十五錢
【切見本進呈】一組へ二本上中下各種
「ゴム製品各種　組見表進呈」
名古屋市　大脇ゴム商會　千種驛前
電話東四〇〇〇番・振替名古屋二六六番

美味胃腸薬　ゴルフ
食欲不進は强力タカヂアスターゼを主剤とするゴルフがきゝめ一等。
消化不良、過食、過飲、胃弱、の最新治療劑
食欲増進劑
東京・室町　泰昌製薬株式會社
三十錢　五十錢　一圓　二圓

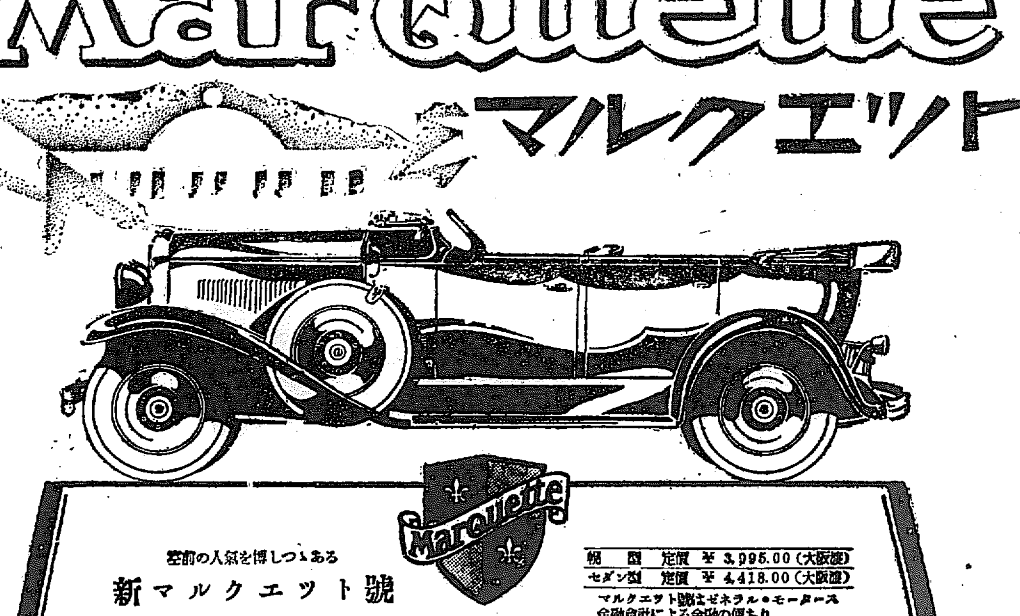
固形淺田飴
秋酣にも油斷大敵　旅行遠足のお伴侶に
咳一切、感冒、虚弱、衰弱、咽喉の保護、聲の嗄れ
（全國各藥店にあり）

在庫豊富—基礎堅實—優良特賣
農工用諸機械は信用ある

主なる特約品
クボタ石油發動機
ゼット石油發動機
クボタ精米機
ＳＬＭ精米機
木下式籾摺機
ＨＭＯ精米機
明治式籾摺機
尾上式大豆粕粉碎機
ミサオ式製繩機
渡邊式製繩機
河村式籾摺機
西脇特許型ポンプ
ＫＴＮバチカルポンプ
奥村精米機
型録進呈

釜山府大倉町三丁目　忽那機械販賣部　電話長二九三番　振替釜山三四四七番

日英米佛　專賣特許
能勢式　抽籤器
司法省　文部省　遞信省　御納入　賞五千臺
百般抽籤用トシテ世界獨歩ノ模範他品ノ追從ヲ不許
大阪市梅田町　東洋抽籤器製作所
電話北三八〇〇番　振替大阪八一七一八番（型録送呈）

株式會社　山口銀行　京城支店
資本金　五千萬圓
本店　大阪市

節約の秋
一本で足る一多フェルトカラー
華美より質素　贅澤品より實用品
粗惡なるネル製模造品あり　裏面特許番號に御注意
フェルト製の眞價を御試し下さい
特許第八七六九四號
フェルトカラー

Marquette
マルクエット


空前の人氣を博しつゝある
新マルクエット號
幌型　定價　¥3,995.00（大阪渡）
セダン型　定價　¥4,418.00（大阪渡）
マルクエット號はゼネラル・モータース金融會社による金融の便あり
自動車工業史上殆ど空前のレコードを作りつゝある新マルクエット號の人氣は、有名なるビウイク號の品質價値をもつと廉價で手に入れたいといふ幾十萬の世人の要望を完全に滿たしたからであります。
かのビウイク號をして「二十六年間の第一車」たらしめたる凡ての特徴は悉く此のマルクエット號に含まれてゐるばかりでなく、其上機關やシャシーやボデーに幾多の最新式改良が施されてあります。
一度御試乘になれば直ちに御同意なさいませう。

各地一手販賣店			
關東地方	東邦自動車株式會社	北海道樺太	北海モータース商會
本土中部	日ノ出モータース株式會社	東北地方	東北モータース商會
近畿地方	大阪自動車商事株式會社	北陸信越	長谷川モータース商會
中國四國	東洋商事株式會社	朝鮮全道	京城自動車株式會社
九州地方	黑田自動車商會	臺灣全島	巴自動車商會

日本ゼネラル・モータース株式會社
ビウイク・マルクエット
ゼネラル・モータース・トラック　特約販賣店
朝鮮一手販賣店　京城自動車株式會社　京城府長谷川町
日本ゼネラル・モータース株式會社
マルクエット號はゼネラル・モータースの製品なり

蜂ブドー酒
談笑
しきりに湧いて時の移るを知らず
此間話題をとりもつ蜂ブドー酒の一杯ありて興趣さらに一段！

近藤利兵衛商店　謹製

學校の成績は頭が第一である頭のボンヤリした時、頭のクシヤクシヤして學課の進まぬ時、帽子印荒川ノーシンを一服のんでごらんノーシンは森田資孝博士御推奨の頭痛劇効藥で忽ち頭ははつきりし面白い程勉強が出來る

讀書シーズン　頭腦を明晰に記憶力を增進せよ　トリカピン

大學物語（4）

ある方面の秋波もすつこんで光風霽月

九大の二の舞ひも今の所影も見えぬ

金か女か名譽か、この人間性の希求するところを否定することは出來ないので、いかに醫者先生といつてみても、根が人間であつてみれば、學問も大事に違ひないが、いや學問第一には違ひないが、第二に、金か、女か、名譽かである。してみれば教授といひ、博士といつても大學といふ學問的丈夫を訓練する府に職を奉ずるのであつてみれば、その學府の一方の旗頭となることはまた一つの名譽を高めるものだといへぬことはあるまい。してみれば、某文學部長なり、醫學部長なり、醫院長なりになつて羽振の惡からうはずがなく人によれば積極的になりたがつてる人がないとはいへまい、既述した昨年の『一寸の問題』といふのは、いさゝか積極的になりたいといふ人が、はつきり形にみえたのだといふのである。たゞそれだけのことで、松浦さんもあの悶擾を少し深刻にしたゞけなのである。しかし松浦さんがトンと一つ胸を叩いてこの一寸の問題はきつぱりしてしまひ、一年後の今日では總長の後任も醫學部長の後任も平和裡にきまつてしまつたのである。

◇

また或時は、もし松浦さんが總長をやめる時があれば――これはやめるといふことの話が、金輪際起つてゐない遙以前のある時であるが――總長は内地のある學部から（これ以上、はつきり書かぬことを許されたい）もつて來たいといふ意圖を、有してゐる人があると專ら噂されたことがある。でも、それも噂にとゞまつて、松浦さんがやめると一度傳はるや法文學部教授會も總長一致留任を決議してゐるところをみてみれば、松浦さんの辭し難も、つゞまる所去年の『あの一寸の問題』やある時の『あの噂』をあまりに深く考へすぎてゐたといふだけで、今はすつかり落ついてしまひ充分に大學の使命を果しつゝあるといつてよいのではないかと思ふ。松浦さんのいはゆる『九大の二の舞』を城大で繰返す樣なことは、今の所いさゝかの影もみえないといつてよいと思ふ。

◇

松浦さんの辭し難も、これだけ解剖してみると大體かたはついた。總長辭職は、もうだいぶゆるんでもよいと思ふ。殘る問題はもう簡單である。いはゞあとは城大完成にまつはる問題にすぎぬ。藥物も未だ出來てゐないし學位令も既案は此四月に出來上つたがまだ發布されてゐないのである。しかしこれらは簡單だ。所要經費はきちんと豫算に計上されてゐるのであるから、時は自然としまつをつけてくれる。最も近い問題で最もむづかしい問題は、こうなれば、もう明春はじめて醫服を纏ふ醫學部學生諸君の就職の問題である。昨今さかんに學生の希望を調査してゐるが、まだ完了してゐないでゐる。この卒業生の問題をもう一くさり語つてみないと松浦さんの辭し難は、充分感じられないはずなのである

漢藥研究と反對にさびれ行く醫生

現在の數字は百八十八　影をひそめる廿年後

朝鮮の醫業者には醫師の外に醫生といふ特別の存在があり、しかもその勢力頗る大である。醫生とは内地においてもながい明治年間を經て漸くその位置を新しい醫師と代つた漢法醫のことで、朝鮮には現在約五千の醫生があり、これに對して近代醫學の洗禮を受けた醫師は内鮮人を通じてその五分の一、約一千人に過ぎないといふ

×

最近漢藥の研究は内鮮を通じて盛んになつた、城大醫學部でもそのすぐれた位置を利して漢藥の研究に怠りない、しかし漢藥が現代醫學の下にその効能を明かにし得たとしてもそれは現代醫學の勢力擴張にはなつても漢法醫たる醫生の勢力擴張とはならない、醫生よ、いづくに行くか、である

×

人口三十萬を突破する朝鮮の首都京城の醫療機關の數は六月末京畿道衛生課の調査によれば内地人百十五名、朝鮮人九十二名、外國人八名、計二百十五名でこれに對して醫生は百八十八名で、殆ど同數であり、朝鮮人醫師の九十二名に比較すれば二倍以上の數を示してゐる

×

醫生は監督官廳たる道衛生課から醫師同樣に認められてゐるが科學的研究の經驗は殆どなく、醫生の内弟子が次ぎ／＼に醫生となるので、その患者に對する手際を見ると直接診斷する術はなく患者の話によつて適當の漢藥を與へるに過ぎない、死亡診斷書には大抵病名を腦膜炎と書く位の程度なのであるが、殊に朝鮮人間には、漢藥が第一番といふ拔き難い信念があつて醫生の勢力は今日でもなか／＼あなどり難い、醫師のもとにやつてくるのは殆ど全部醫生が持て余した患者に限られてゐる』

×

總督府の方針によると、醫生の運命は内地におけるかつての漢法醫と同樣自然消滅の外はない、そして新規開業は殆ど許されてゐない、だから京城府内の醫生は五十歳以上の人が多く四十歳前後は三百名以上あつた醫生が現在では前記の如く百八十八名になつてゐる、この數字はかなしい數字である、なぜかといへば年々へる事はあつてもふえる事のない數字であるからである。京畿道周防衛生課長はいはく『府内に醫生が一名も居なくなるのは二十年後でせう』

秩父宮殿下　大阪御成りか

【東京電報】柴田大阪府知事、關大阪市長は二十四日午前東京驛着直に秩父宮御殿に伺候し今夏秩父宮殿下には大阪へ御立寄りの御豫定の處當時御旅行中にて御沙汰止となつたので今回改めて台臨を仰ぎたき旨申し出でた

お慶びのマリー内親王

【パリ二十三日發】ベルギー皇女マリー・ジョセフ内親王とイタリー皇太子ウンベルト殿下との間に婚約成立した旨二十三日ベルギー皇帝よりフランス大統領に對し公式御通告があつた

濡れ衣賠償は遲過ぎの感

裁判所側でも歡迎してゐる

年來の輿論であつた無罪者に對する國家賠償論は、司法省にて審議中の處罪をかうむつた被告の無罪を證するためその期間中の物質上の損害賠償をなすべきものとして右法案をいよ／＼來議會に提出するに至り、朝野一般の歡迎を受けてゐるが、これに對し京城裁判所側では『誠に結構なことであるが直に右法案が決定しても朝鮮に施行されるかどうか勅令に待たねばならない、まだ其具體的内容に接せぬが國家賠償は國家機能として活動した場合に負ふ國家の賠償故行政訴訟によるべきであると思はれるが、訴願の制度の不備の朝鮮ではこの訴訟に對し賠償を法院に訴せしむるよりほかに仕方があるまい更に角私權伸張の一つとして寧ろ遲過ぎたかの感がある』といつてゐるが、更に高等法院某判事は左の如く語つた

『國家賠償法は先年ドイツにおいて議會に提出され少しの變更で可決された、即ち其理由は刑事係の刑事事件の責任に及んで犯罪捜査上に支障を起こすと見られたからだと思ふ勿論官吏服務規律等もあり彼我一概する必要はないが、今後詳細なる其實際的法案の作成が必要である』

騙取を企む　雇人の惡事

府外孔德里九十番地林椀一精米所雇ひ人朱白鶴（二〇）は廿四日午前十時頃、元町三丁目十八銀行支店に赴き額面七百圓の小切手を詐欺しての騙金、何者かにすりとられたと申し立てたが、不審の點があるので龍山署に屆出で取調べると遂にかくし得ず銀行よりの騙金を龍山錦町道官舍裏山に埋め置き巧に騙取しやうと企てたことを自白した、余罪ある見込み

家主恐慌

恐ろしいのは反動の十一月

朝博のお蔭で今は空家も少い

例年今頃は入れ替り時で、住家の異動が多く空家もふえる秋であるが、今年は意外に空き家が少い。これは博覽會開會中で、各地からの入城者が多く、又そのため臨時に店舖や旅舍などに手入れされた家もあり、移轉しやうとするものも又せめて博覽會の開期中はそのまゝと居据りしてゐる向きもあるためでもある今月二十一日の京城貸家案内を見ると、例月百數十軒の空家があるのに今月は僅に六十餘軒で、その他京城全市で多くて三百軒位のものであらうといはれてゐる、例年今頃は少くも全市で五百軒の空家があつて、一般の入城者が十月頃から十一月にかけてなるべく廉い適當な住宅を選り、多少の無理を忍んでも割安に移轉するため移轉するのを慣としてゐるが、今年はこれ等の異動も少く目下の所家主連は安堵の胸をなでおろしてゐる、しかし博覽會も閉會に近づいたし、漸く寒さに向はんとしてゐるので果してこのまゝに推移するか疑問で、十一月に入つてから若し異動が多くなつて來ると取返へしがつかぬと今までがよかつただけに家主連は十一月以後のことを氣遣つてゐる

見頃は日曜前後　昌慶苑の菊

昌慶苑の菊は今年は例年より早く鮮やかに咲きそろつてゐるが、懸崖、多幹造りなど、見事な所をみせ殊に今年は内地からも多數移入されてゐるのでいよ／＼廿五日より、來月十三日に至るまで、一般に開放することになつた鉢數は、二百鉢にもおよぶほど多數で、廿七日の日曜日頃は絶好の見頃であらう

五十錢日記が緊縮時代の覇王

早くも姿を見せた昭和五年の日誌類

昭和五年度の日誌が府内に訪れた、早くて十一月初旬に姿をみせた例年に比し、はるかに早い今年度さすがにスピード時代だ

◇

が積送された各書籍店は大面喰ひ、未だ店頭に出すのはチヨイと早すぎるので倉庫にしまはれてゐる

◇

例年、飛ぶが如くくられた二圓以上の各社の大型日誌は次第に賣れず、價は低廉、攜帶用で實用向きといふ三拍子揃つたポケット型、小型日誌が歡迎された昨年度、今年の傾向としては主婦日誌、家庭日誌の如き中型、小型になつたが當用日誌は、依然として殆ど保存

◇

匯水洪水の影響をうけて五十錢日誌が初めて出現した昨年、實用本位の顧客子の人氣を呼んでたちまち賣つくされ品切れとなつたので今年は博文館、積文館外各日誌製造業者がこれに目をつけたので今年は不足するやうなことはあるまいとは各本屋さんの意見値は最低が廿錢から最高が二圓五十錢、暢銷はザット四十錢見當店頭に姿をあらはすのは十一月の下旬から

積み上げられた來年の日誌類

強制貯金に更生の減俸案

或地方では既に實行　漸次各地も順應か

【東京電報】減俸案撤回に一般官吏中にはこの際減俸になつたつもりで強制貯金を實行し緊縮節約の範を示したらどうかとの要を持出すものが出て來てすでに或る地方ではこれが實行に着手したものある、内務當局はこの方は減俸と全く性質を異にするものであり、地方官が目的的にこれをよいとしてゐるからこの強制貯金は漸次各地へ普及するものとみられてゐる

訪台飛行無事終る　鵬程二千六百キロ

【所澤電報】所澤陸軍飛行學校から臺灣への航空路を開拓した陸軍八八式二機は二十四日午後一時五十五分無事所澤に歸着した、搭乘者加藤、花澤兩中尉は直ちに醫務官の身體檢査を受けた後、所澤飛行場で簡單な歡迎式に臨んだ

老提督自らこの一戰の信號

來春上野に開く　海と空の博覽會

【東京電報】來年三月二十日から五月三十一日まで上野公園を第一會場に、横須賀を第二會場に開かれる海と空の博覽會はその後寄附金も十分出揃ひ準備もとゝのつたので博覽會當局は廿四日建築請負を加茂組と會場建築請負を締結した、請負額は廿三萬圓で加茂組は來春三月十日までに完工の豫定である、同博覽會は大規模であり、かつ從來と變つた趣向に富み上野公園不忍池には三笠艦の模型が出來て東郷元帥は自身出馬し皇國の興廢此の一戰にあり云々のゼット旗を掲揚したり、第一、二會場の入場者連絡には飛行機、驅逐艦を配置して航し最近海軍で研究中の飛行機爆彈發射の實驗も行つて觀客を便乘させる等の計畫も行はれてゐる

朝鮮始めての勞働組合の誕生

現業勞働者を一丸に　近く盛大な發會式

鮮内における勞働團體は各所にその組織をみつゝあるも、未だ充分なる發育をみるに到らないが、今回これらの缺陷を補ひ一致の團結、職工大衆の與論、人事の相談等を目的とし「勞働者の擁護」をスローガンとして打つて一丸とする朝鮮土木建築勞働組合が創立されやうとしてゐる、即ち元朝鮮土木組合長として半島の斯界を牛耳つてゐた荒井初一氏が機運到來とみてかねて各方面を運動中であつたがこの程一（花園工務所長）長谷川中松へ（北陸組）鈴木才一（志岐組）阿部總助（間組）外各有力者の發起人を得たのでこゝに全鮮にわたつて同志を糾合し、半島勞働史の一ページを彩る堂々たる組合でこれが設立の點には今日まで殆ど問題にされなかつた朝鮮勞働界が一歩を進めるものとして各方面から注目されてゐる、發會式は十一月中旬盛大に擧行されるはず

五道溝の住民脅ゆ

【安東電報】臨江縣五道溝奧地に根據を有する馬賊頭目平街は去る七月以來心臟病に罹り同縣老口嶺の山奧にありて療養中であつたが經過不良のため八月ドに部下吉慶ほか七名の護衛を伴ひ安東に來たり同地滿鐵醫院に入院中であつたが近く全快退院する事となりたるも旅費缺乏しための部下吉慶を根據地に調達のため出發せしめたる處五道溝附近住民は非常な恐怖に襲はれ警戒期に入つてゐるため極度におびえて居る

二棟三戸を全燒す　平壤の火事

【平壤特電】二十四日午前二時五分平壤府泉町一番地椅子製作所石原專作方工場から發火し二棟三戸を全燒し、同三時二十五分鎭火した、損害九千五百圓、原因は工場の火の不始末からしい

死傷五十名

太孤山採鑛所でダイナマイト爆發

【奉天廿四日發】鞍山太孤山採鑛採掘所で二十四日午前八時作業中ダイナマイト爆發し日本人五名支那人十五名即死三十余名の重傷者を出した

秋田前次官は不起訴と決る

瀆職の嫌疑晴る

【東京電報】京都疑獄事件に關し瀆職の嫌疑でさきに東京地方裁判所の取調べを受けた秋田前遞信政務次官は廿四日正午不起訴と決定した

築堤工事に勞働者を供給

旅費まで支給して　職業紹介所で斡旋

府内筋肉勞働者のため京城府職業紹介所では目下永登浦附近の築堤工事所要の勞働者を特に京城土木出張所に交渉を遂げ出來るだけ多く供給することゝなつたので、右希望者は毎日午前十時までに黄金町三の同紹介所に出頭すれば京城驛から永登浦までの旅費も支給するとの事である、なほ勞働賃銀は普通七十錢の即日拂で工事は明年三月頃まで續行の豫定であるから多數を絶へて筋肉勞働者には一の福音である

淺間丸を桑港で歡迎

【サンフランシスコ廿四日發】日本郵船自慢の優秀ディーゼル船淺間丸は二十五日當港に入港するが桑港市では當日盛んな歡迎を行ふべく準備を進めてゐる

長島代議士を訴ふ

【東京電報】市ケ谷刑務所に收容中の天岡直嘉氏と代議士長島隆二氏は嘗て一萬五千圓の約手交換ひ請求の訴へを起こされてゐるが長島代議士は更に二十四日埼玉縣入間郡から約手二千圓の支拂請求訴訟を提起された

試驗答案の紛失騷ぎ

【東京電報】去る九月二日から七日まで大阪府で行はれた專門學校入學者檢定試驗に高等試驗委員會による試驗の答案は鐵道便で文部省に發送される途中紛失した結果、文部省は同試驗を無效とし改めて十一月二十八日から再試驗を行ふ事となつた

ナッシュ NASH
斬新時代に送せる
眞の經済自動車
京城府太平通二丁目 山本自動車商會

高文にパス　開城出身の秀才金君

【東京電報】廿四日發表された高等試驗行政科合格者三百三十六名中に京畿道開城郡松都面出身金永吉なる朝鮮人一名あり同人は目下明治大學英法科在學中の秀才である

米飛行家の飛來を許可

【東京電報】獨、太平洋橫斷日本訪問飛行を行はんと米大使館を經て我當局の許可を願ひ出てゐた米飛行家テックス・フローリッヒ氏に對し遞信省は二十四日許可の回答を發した

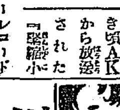
羽田の歌劇中央館へ

廿四日で大好評裡に京城公會堂における四日間のレビュー公演を終つた羽田少女歌劇團は廿六日から三日間中央館で、大衆のために公演することになつたが、テンポの時代に、もつとも適合したかゝる大規模のレビューははじめてのことであるから、定めし歡迎を受けることだらう。入場料は、一圓、一圓五十錢である。なほプログラムは、左の通りに決定した
(1)喜歌劇嬉しき春一場 (2)スケッチジャズの都四場 (3)スケッチ陽氣なウインドー二場 (4)レビュウ想出の行進曲十一場 第一場砂漠、第二場行進曲、第三場宮殿、第四場流行歌、第五場ムーランルージュ、第六場ホワイトホール、第七場プロローグ、第八場暗黒街、第九場地下室、第十場プロローグ、第十一場ハドソン河 秋の踊 一幕

3—1 立教再勝　對法政戰

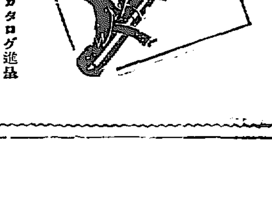
【東京電報】法立野球二回戰は二十四日午後二時半より神宮球場に立教先攻で開始、敵は一回に三點を得たが法政は一回に一點を酬いたのみで三對一で立教再勝す閉戰四時半
バッテリー
立教 辻、小笠原
法政 若林、藤田

アナウンス



▲ついさきJODKから放送された『驛路小唄』▲それがビクターレコードにおさめられて府内に現れたのが十日程前▲中山晋平の變化に富んだ作曲と佐藤千夜子の甘い節子が▲すつかりファンの心をつかんで『驛路』そつちのけで飛ぶやうな賣行▲小唄『戀して頂戴ね』を最後として、當分賣れぬだらうと豫想された小唄物がおもはなかつたそうな▲驛路とは▲各樂器屋さんとも夢にも▲『驛路小唄』で例外にならうズンで天狗連犬の選擇に余念のない今日一若手中の右翼大倒櫻の新出君今度さる人からドイツ・ポインター種の良犬を贈りうけた▲醜はあつても犬がいふことをきかず常に機をみて居た同君▲『十一月三日の京日社の獵犬大會にはらんと腕を撫ふんだ』とすごい鼻息

丸善アテナ萬年筆 ￥3.50
高級で低廉な萬年筆……
使へば使ふ程書きよくなります
發賣元 東京 丸善株式會社
カタログ進呈



籾摺機豐年臼
新案特許
能率日本一
耐久力絶大
動力少量
米質優秀
是非乞御試用
（一般販賣型録進呈ス）
香川縣高松市扇町（電話九二八）
關西工業株式會社

公認 東京寫眞學校
學則無料送呈 東京品川驛前
本校は責任を以て寫眞技師を短期に養成す 外科も有

東京蒲田 日本自動車學校
東洋唯一の理想的設備を見よ ハガキにて申込次第學則案内書百頁送呈す
新フォード新スター新シボレ他各車多數新設備完成實習

月經帶 ビクトリヤ
月經時の不安を一掃し御運動に御活動に御婦人の生活に明るさを與へるビクトリヤ
イージーおしめ
イージーおしめは衣類蒲團を汚さず全く御安心！御母さまの御手數は半減されます
各有名デパート小間物店にあり 發賣元 東京 大和ゴム製作所

川崎壽藏 至急歸レ萬事解決ス 津田

京日案内

夜警 入用 希望者は本人來談あれ 京城府林町 本明龍木店

寫眞 技師 内鮮人を問はず 希望者は本町 龍山

副業 門人 募集 京城府黄金町

子守 入用 朝鮮人女子十三四歳 京城府黄金町

貸家 林町 中野

刀劍 日本刀研及御手入の御用命を御願致します 京城府本町 吉岡刀劍店

社員 大會社 營業擴張の爲 有爲の士を求む

小店 入用 食料品

恩給 年金 即時融通

貸室 光化門通

恩給 年金 長期低利

恩給 立替

恩給 立替

古本 高價買入 京城本町 群書堂書店

恩給 御相談

貸店 八年。市内中央 長谷川町

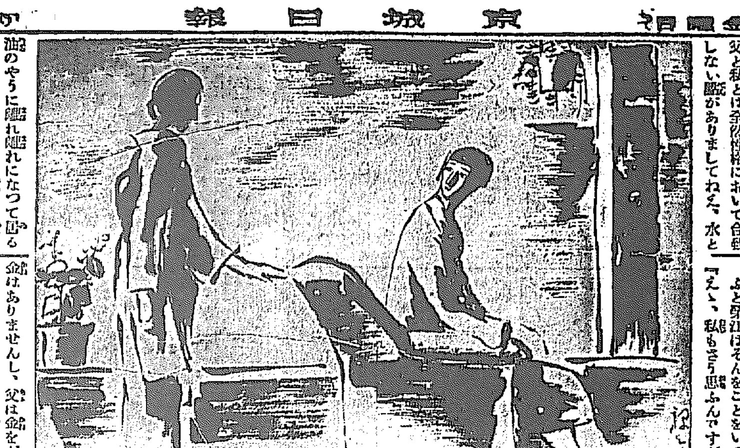
ほね つぎ 柔道 整骨

空間 六疊、四疊半 南山町三丁目（京城ホテル前）

運命の浪

【145】

遠藤柳雨作　多田毅三畫



月の露臺（三）

「あら！、どうして……厭世思想ねえ……」

「えゝ、厭世といへば或は厭世かも知れませんが、私の思想を根本から暗くする一つの原因があるんです」

篤吉は首をたれて、やる瀬ないやうにいつた。

「どういふ原因ですか」

と、榮江は態度にも語氣にも、一種の熱情を籠めつゝ、力をもつた目に、相手の目を凝視しながらいつた。

「こんなことを貴女に申し上げるのは本當におはづかしいのですがねえ、私と父との關係なんです、父と私とは全然性格において合致しない點がありましてねえ、水と油のやうに離れ離れになつて居るのです、そんなわけで久しく父の家をでて別居して居たのですが、妙な機會で最近一時家に戻つたんですが、それも永くつゞかないでいまた居所を別にして居るのです」

極めて抽象的に篤吉は、自分の父との關係を、さういつて說明した。

「まア、それはあなたご不幸ねえ、それであなた人生を悲觀なさつて居らつしやるの」

「えゝ、子としてその父とその性格が合はないほど、不愉快でそして不仕合せなものはありません、私の父の性格といつたら、全然他を無視した獨自的なもので、恐ろしいエゴイストです。私は世間に對して體裁お錢の點で、私は人間として世間に顏向けができないほどです」

矢つぱり篤吉の父に對する話しは抽象的だつた。

榮江は別に具體的に聞かうとも思はなかつた。

「どこのご家庭にだつて、いろいろな問題はあつてよ。私の家庭なんぞにも、いろ／＼な事件が醸出しましてねえ……」

ことばを半にして彼の女は、自分の身の上の秘密に氣づいて

「仕方がないのよあなた……」

といつて話をそらして了つた。

「それはどこにでもあり勝の問題ですから、仕方がないといへばそれまでゝすが、私の父の性格ときた日にやア、人として許すべからざるものなんです。私はこの頃になつて、さういふ父の住んで居る日本といふ土地から去りたいやうな心に、再々なることがありますよ」

「どう、外國へでも行らつしやつたら……」

ふと榮江はそんなことをいつた

「えゝ、私もさう思ふんですが、金はありませんし、父は金をだしてもくれませんし、その父もさう……」

と、いひかけて口をつぐんだ。

「お金、お金なんぞどうかなるわ……、遠くへいゝからと思つたらなんですけれど、差しづめ日本の植民地あたりだつていゝわ」

「その手近なところだつて問題なんです、みんな私のもつて生れた運命とあきらめるより仕方がないのです」

「でもそんなに悲觀なさらないがいゝわ、私あなたのために考へてよ」

途端に月光を浴びて、バルコニに姿を現したのは、同じ女優仲間の龍子だつた。

榮江のそばへ來た龍子は

「先生がお呼びなんですの、さつきからよ」

「あら、さう」

と、彼の女は立ち上がつたが

「いま直に行くわ」

十字街

◇この頃の本町は賣出しの旗林立して近來にない賑やかさ

◇この暖の中に、はや年末の『暦』の廣告が出た

◇南大門、夜の遠目は電飾で奇麗だが、近くにゆくと小便の臭氣ぷん／＼

◇廿二日から幕をあけた暖の殿堂、劇場會神々の盛況

出版界

社會學徒（十月）社會的ロマン主義（ブゲレ）單一世界社會形成過程の研究（江頭尙氏）人間共同社會の存在學に就て（ワルテル）プロ劇『アジア』（クーチユリエ）その他（東京市外玉川村奥澤六九西その社三十五錢）

▼東風（十月）俳誌（大阪市東淀川區十三東之町一二一東風吟社二十錢）

▼木太刀（十月）俳誌（東京市牛込區水道町四一その社四十錢）

▼公民（四一號）東京市丸の內三の四有樂館公民教育會五錢

▼飛躍（十月）京城旭町一の二七その社二十錢

▼少年倶樂部（十一月）立身出世號、加藤咄堂、鶴見祐輔、澤田謙その他諸名士の記事を網め、林唯一、宮田千秋の二畫伯は折込口繪に節麗な筆を揮ひ、その他佐藤紅綠、大佛次郎、佐々木邦、菊池幽芳、吉川英治、行友李風、大河內翠山、森江信正氏その他の筆に成る物語など例によつて內容が豐かで、それに二大附錄として大日本全圖と東京大繪圖が添へられてある（東京市本鄕區駒込坂下町大日本雄辯會講談社五十錢）

▼國際映畫新聞（十月）映畫の尺數制限問題が論ぜられてる（東京市京橋區銀座二ノ四その社卅錢）

▼國宗（十月）京都市烏丸七條上大谷派本願寺々務所宣傳課十五錢

▼向上之少女（十一月）傳說を彩る史蹟めぐり（佐藤惣之助氏）幕末奇談『劍光紅涙記』（相良太郎氏）などをはじめ、福田正夫、古川しげる、旗山男智子、倉田潮氏らの小說、福田正夫、山口季佐子氏らの詩などを收む（東京市神田區一ツ橋通町教育館帝國文化協會二十錢）

▼教育女性（十月）東京市神田區一ツ橋通町帝國教育會內全國小學校女教員會十五錢

▼朝鮮の教育研究（十月）職業科研究號（京城師範學校醇和會四十錢）

▼愛國（十一月）東京市小石川區江戶川町一八交關社四十錢

▼早稻田學報（十月）東京市牛込區早稻田大學校友會非賣品

▼向上之婦人（十一月）敎化網動員に就て（下村宏氏）秋酣なる頃の衞生（岡田道一氏）趣味の家庭染色（土橋淑男氏）その他有益な記事と南部修太郎、諏訪三郎氏その他の小說を收む（東京市神田區一ツ橋通町教育館帝國文化協會二十錢）

▼朝鮮藥報（十月）京城南米倉町四朝鮮藥業會三十錢

▼朝鮮之友（十月）廣島市段原町五四その社二十五錢

▼眞心（十月）短歌誌（東京市外巣鴨町四の一その社五十錢）

▼速記研究（十月）京都市上京區千本通綾馬場上東入る京都速記研究所十錢

▼教育パンフレット（三八、三九號）大阪市東區備後町二ノ一二一野村教育研究所各冊十錢

▼重要經濟統計月報（八月分）東京商工會議所調査課三十五錢

▼向上之靑年（十一月）昭和靑年の進むべき道（鶴田榮吉氏）その他の修養講座をはじめ常識講座、趣味講座に有益な修養中心の記事を收む（東京市神田區一ツ橋通町帝國文化協會二十錢）

▼果報（十月）東京市外中野西町三七六一內外果實新報社二十五錢

▼生光（九月）俳誌（東京市牛込區本村町一七生光發行所二十五錢）

▼蠶絲經濟（創刊）橫濱市中區南仲通一ノ一四橫濱經濟通信社三十五錢

▼少女倶樂部（十一月）ロビンフツド繪物語（須山弘氏畫）漫畫譚談雪姬物語（宮尾しげを氏）國歌物語（田村、野口、八波、潤路の諸氏）動植物不思議ばなし（八氏）などをはじめ內外古今の麗種の物語りが一流大家の筆に成つたものを網め、特別附錄として『明治天皇御製繪卷』（中村博士監修河目繁二氏謹畫）を添ふ（東京市本鄕區駒込坂下町大日本雄辯會講談社五十錢）

▼エコノミスト（二號）大阪每日新聞社三十錢

▼職業指導（十月）個性尊重指導號（文部省構內大日本職業指導協會三十錢）

▼カトリツクダイジス（二二九號）東京市麴町區下六番町三八公教靑年會六錢

▼考へ方（九四號）特色號（東京市神田區一ツ橋通町考へ方研究社五錢）

▼倶店少年（十月）東京市麴町區下六番町平凡社十錢

▼ローマ字（十月）東京市本町區西片町一〇三の三ローマ字ひろめ會二十錢

けふの新刊（廿三日）

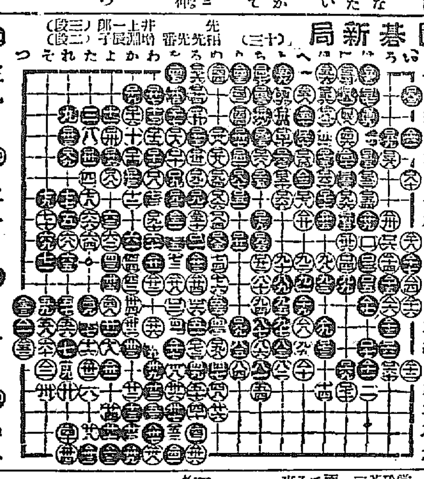
（警務局圖書課調）

邦文の部　釜山（第九號）釜山府▲貿易之友（十一號）貿易協會報（第三號）慶北農會▲平北農報（第一二號）平北農會▲月の海（創刊號）新義州月海詩社▲聖泉（第一號）其社▲法律新報（十日號）忠淸南道▲平壤商工會議所報（十一月號）乙密茶居▲日獨墺對照民事訴訟法　帝國地方行政學會▲地方行政區域名稱一覽　同▲最近三ケ年入學試驗問題集　活文社

鮮文の部　▲會報（第一〇號）慶尙北道農會▲同（第三號）慶尙北道農會▲朝鮮之水産（第四八號）朝鮮水産會▲神學指南（第六號）其社▲活泉（第十一月號）其社▲壬辰兵亂淸正實記　德興書林▲昭和五年朝鮮民曆　朝鮮總督府▲彰城朴氏族譜　朴韓秉

圍碁新局（三十）

先　井上一郎（三段）
相　[illegible]（二段）



を十九　を一　た十二　つ十二　へ三　い四
る十八　に四　ろ八　に一　へ二　を十九
り一　に五　を八　は一　と一　よ十九
ぬ一　よ十二　つ十四　ほ一　わ十九

滋養飲料　カルピス

演藝案內

東亞倶樂部
當る廿二日より錦秋映畫陣に君臨する三名畫陣乾燥お氣に召す大衆的番組
東亞キネマ京都作品　嵐寛壽郎、マキノ駒子共演
[illegible]

空中活劇　天空爆破
ウイリアム・フオツクス社映畫　トム・ミツクス氏主演
[illegible]

現代劇　噫七年
東亞京都作品　[illegible]
[illegible]

大正館
二十四日より特別大興行
[illegible]
松竹キネマ特作
ラヂオニユース
兒童映畫　東京市社會局主催　明日天氣になあれ　一等當選五卷
[illegible]　少年少女の心理動物愛護の[illegible]　一卷

浪花館
浪花小唄　八卷
[illegible]
さんざ時雨　八卷
[illegible]

中央館
いろは會一行
[illegible]
入場料は特に　一等五十錢　二等三十錢

酒毒の劍法　全八卷
[illegible]
續　斑蛇　全十二卷
[illegible]

懸賞募集

朝鮮博覽會　中將湯　出品紀念

此度弊舖は朝鮮博覽會中將湯出品紀念として愛用者御優待の意味にて左の懸賞を募集致します
奮つて應募下さい

此れからは冷込みに連れて急に婦人病魔が襲つて參ります
一寸氣を許して居ると子宮內膜炎、こしけ、血の道等を惹び夫婦生活の破綻を來し易ければ中將湯を朝夕に召上れ！

主效
子宮病、血の道、ヒステリー、產前產後、浮腫、眩暈、しびれ、月經不順、頭痛、肩凝、逆上、神經衰弱、不眠症、下腹腰足冷込、下腹腰足引つり痛み、白帶下、赤帶下、こしけ、血脚氣、[illegible]

定價
三日分　五十錢
七日分　一圓
十五日分　二圓
二十三日分　三圓
四十日分　五圓
八十五日分　十圓

課題
(1) よくキク權威ある婦人藥は〇〇〇です
(2) 中將湯は朝鮮博覽會の何館に出品してありますか
（右二題の中一題でもお出來になれば正解と致します）

●答案の書き方と……送り方
答案用紙は中將湯愛用者の證として包裝ボール箱商標面の裏面（白地）に左の順序で書入れ開き封にし貳錢切手を貼つて御送り下さい
(一) 右課題の〇〇〇の個所へ適當な字、及館名（一方でも可）
(二) 此の廣告を御覽になつた新聞名
(三) 中將湯を御買求めになつた販賣店の名と所
(四) 應募者（あなた）の御氏名と御住所
—一人で何枚でも出せます—多い程當選數が多い譯です

●締切期日　昭和四年十二月二十日限（當日消印あるものは有效）
●正解答案　の總數を「京城日報社東京支局」「東亞日報社東京支局」立會の上抽籤にて公平に等級を決定し左の賞品を呈す
●發表　昭和五年二月中旬「京城日報」「東亞日報」紙上に公表す
●賞品發送　發表後一ケ月以內に荷造費、送料當方負擔にて郵送す

（包裝商標圖）

賞品
一等　五千圓割增金附拾圓勸業債券　壹枚宛　拾名
二等　壹千五百圓割增金附五圓復興債券　壹枚宛　貳拾名
三等　ツムラ石鹼　一打入　壹箱宛　參拾名
四等　ツムラ石鹼　半打入　壹箱宛　五拾名
五等　ツムラ石鹼　三個入　壹箱宛　八百九十名
六等　弊舖編纂「婦人と衛生」　壹冊宛　九千名

答案送先
東京市日本橋區通三丁目
中將湯本舖　津村順天堂懸賞係

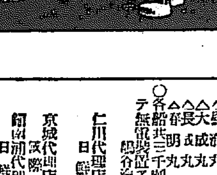
痔疾と便通

下劑　ラキサトール

常に便秘する者は便通の際硬便の爲に局部を刺戟し又怒責により痔疾を起し易く既に痔疾に罹つてゐるものは出血、疼痛を生じ症狀を惡化す。故に便秘者はラキサトールを用ひ便通を計りこれを豫防すべし。

粉末及錠劑あり、全國藥店に販賣

發賣元　鹽野義商店
大阪市東區道修町
東京市日本橋區岩附町



●忘れてならぬ……ノーシンの愛用を●

ほまれみそ

野田醬油株式會社朝鮮支店

嶋谷汽船仁川出帆
○寄港地ハ大連、鎭南浦、群山、木浦、釜山、油須、敦賀、伏木、境、宮津、舞鶴、新潟、新潟（臨時）、小樽、大泊、函館、釧路、函館、根室
○各船北鮮航路ニシテ無線電信裝置ヲ有ス
大連天津直行（大連汽船大連天津航路接續）

仁川發
△新海丸　十二月一日未明
△大成丸　十二月二日未明
△長成丸　十二月十四日未明
△春明丸　十二月廿四日未明
裏日本北海道樺太行（群山、木浦、釜山經由）

鎭南浦發
△新海丸　十二月六日午後
△大成丸　十二月八日午後
△長成丸　十二月廿七日午後
△春明丸　十二月十九日午後
代理店三和町　日鮮海運出張所

仁川發
△新海丸　十二月七日午後
△大成丸　十二月廿九日午後
△長成丸　十二月廿八日午後
△春明丸　十二月二十日午後
代理店本町四　日鮮海運株式會社
○各船共三千噸級優秀貨客船ニシテ無線裝置アリ

大阪商船汽船出帆
●神戶、大阪行（群山、木浦經由）
溫州丸　月　日
山東丸　十月廿五日
△十四小野丸　月　日
△名瀨丸　月　日
△須安丸　十月廿七日
△神安丸　十月廿八日
●名古屋、淸水、橫濱、東京行
△雲南丸　月　日
△青山丸　月　日
●大連行
關東丸　十月廿九日正午
●長崎、鹿兒島、三角行
關東丸　十二月三日
●元山出帆
●淸津、雄基行
新高丸　月　日　時
●釜山、門司、宇品、神戶、大阪行
新高丸　十月廿五日　時
嶋谷汽船株式會社出張所　電話五八五番
仁川代理店　日鮮海運株式會社　本町四ノ二一　電話五〇一〇八番
京城代理店　國際運輸株式會社支店
鎭南浦代理店　日鮮海運出張所

內地各港出帆主要航路
●歐洲行每月二回●濠洲行每月一回●孟買行每月一回●甲谷陀行每月二回●南米行每月一回●北米行二週一回●南米行每月一回●亞弗利加行每月一回
●御注意へは船客御案內
大阪商船株式會社仁川支店　電話二〇・二〇一番
京城代理店　國際運輸株式會社支店　電本一七〇・本一五九七
專屬仲次　仁川本町一　慶田組　電話四二一番
專屬荷捌　仁川港町六　慶田組支店　電話七一・四二三番

尼ヶ崎汽船部　仁川出帆
群山、阪神　正生丸　十二月一日
群山、阪神　玉榮丸　十月二八日
群山、阪神　赤城丸　十二月三日
群山、阪神　秀吉丸　十二月五日
群山、阪神　神代丸　十二月六日
群山、阪神　百福丸　十月三十日
伏見丸　十二月八日
尼崎汽船部代理店
高杉回漕部　仁川海岸町（電話五九番）

山下汽船　川崎汽船　仁川出帆
●大阪直行　金城丸　十月廿六日
●大阪、名古屋、東京　神田丸　十二月二日
●關門、阪神　第二雲海丸　十二月三日
●阪神　紅海丸　月　日
山下汽船株式會社　川崎汽船株式會社
協同海運株式會社　電話八〇八六七番

森信汽船仁川出帆
江華、延安線（隔日往復）
富里、延坪線（月八回往復）
牙山、洪城線（月四回往復）
南浦、院浦線（月六回往復）
唐津線（月十回往復）
瑞山線（月六回往復）
運送荷物其他各沿岸行帆船荷物ハ本社陸送部ヲ御利用ヲ乞フ
仁川驛前（電話一六三番）
出帆定期表御申越次第郵送致します
森信汽船株式會社

朝鮮郵船定期出帆
△金剛山探勝航路開始
五月十六日ヨリ日曜船　咸北丸
元山發　每日午前八時半
長箭發　同日午後二時
長箭發　每日午後三時半
元山着　同日午後九時
博多航路（博多行）
●芝浦丸　十月二十九日　新義州發　西鮮各港經由博多行
●興江丸　十一月九日　雄基發　北鮮各港經由博多行
淸津雄基船車連絡船　咸南丸
淸津發　每偶數日　正午十二時
雄基着　同日　午後六時
雄基發　每奇數日　午前十時
淸津着　同日　午後四時
○仁川出帆（代理店國際運輸支店）
東京行　天安丸　十月三〇日
大阪行　芝浦丸　十二月一日
長崎三角鹿兒島行　興南丸　十二月三日
木浦行　昌原丸　十二月一日
濟州行　こはく丸・たてか丸　每日午前九時半
鎭南浦行　盛德丸　十二月二日
大連靑島行　會寧丸　十二月二六日
釜山上海行　平安丸　十二月八日
大連行　興南丸　十二月二日
○木浦出帆（代理店國際運輸木浦出張所）
東京行　天安丸　十二月一日
大阪行　芝浦丸　十二月三日
濟州島行　齊州丸　十月二九日
多島海行　統營丸　十月二六日
仁川行　昌原丸　十月二六日
釜山上海行　平安丸　十二月一六日
○釜山出帆（取扱店大池回漕部）
東京西鮮經由　天安丸　十二月三日
東京北鮮經由　長白山丸　十二月四日
大阪西鮮經由　漢江丸　十月二六日
大阪北鮮經由　寧川丸　十月二八日
長崎三角鹿兒島行　興南丸　十二月一七日
大阪（釜山經由）行　咸鏡丸　十月二七日
北鮮行　榮江丸　十一月一日
浦鹽行　釜山丸　十二月五日
上海行　平安丸　十月三〇日
鬱陵島行　慶城丸　十月三一日
江原道行　延基丸　十月二八日
濟州島行　鏡城丸　十月二六日
宇品大阪行　立神丸　十二月一日
濟州元山直行　立神丸　十二月一〇日
○元山出帆（代理店國際運輸支店）
東京行　長白山丸　十二月二日
大阪行　濟州丸　十二月五日
沿岸經由行　京城丸　十二月二日
江原道行　新義州丸　十月二六日
舞鶴敦賀　白頭山丸　十月二六日
朝鮮郵船株式會社
京城南大門通り
電話本局四一九五番・四一九六番
大倉町　電長一八四番
釜山支店　海岸通　電長三五一番
元山支店　海岸通
仁川出張所　海岸町　電長三三四番
京城代理店　國際運輸株式會社　電本一七九・三二一〇番
●釜山出帆（取扱店釜山本店）
麗水行（急行）每日午前十時半
麗水行　各港寄港　每日午後一時
木浦行　各港寄港　每日午前九時半
馬山行　各港寄港　每日午後八時
統營行（急行）每日午前十時
浦項行　各港寄港　每日午後十一時
方魚津行　各港寄港　每日午前九時半
●木浦出帆（取扱店木浦支店）
濟州行　各港寄港　每日午前九時半
釜山行　各港寄港　每日午後八時
●日本海航路出帆
敦賀行　香取丸　門司　神戶　十二月二日
敦賀行　香取丸　十二月四日
敦賀行　大彝丸　神戶　十二月二四日
敦賀行　大彝丸　十二月二六日
敦賀行　加賀丸　神戶　長崎　十二月三日
敦賀行　加賀丸　十二月一五日
▲右之外各地共臨時船ヲ配船致シ船腹ノ調濟ヲ取計ヒ居候

仁川汽船出帆
●海州行　直行每日出帆
●延安行　漢津、富里、黃浦經由
●仙掌行　[illegible]
●靈島行　[illegible]
●唐津行　每日出帆
●德積行　月八回以上出帆
●外浦行（江華、喬桐、仙水、乾坪經由）月十回以上出帆
●馬山行（水原、唐津、大島、長古島經由）月十回以上出帆
各沿岸行帆船貨物取扱
仁川府本町四丁目
仁川汽船株式會社　電話一〇五八番
荷揚所　仁川港町